夕刊 滿洲日報 三月二日

吉成寫眞 各種製版 製版所 大連越後町

最後の反省を閻錫山氏に求める
趙戴文氏に眞相調査方を電命
豫備會議の決議案

【南京一日發電】本日午後の豫備會議は閻錫山氏に對し最後の反省を求むる事に決し左の決議案を通過して直ちに趙戴文氏に對して調査報告方を電命した、なほ全體會議の會期は五日間と決定し次回本會議は五日午前八時から開かるゝ筈である、決議案左の如し

閻錫山は黨國の重任をうけ且つ中央執行委員たり、然るに最近武人と連絡を採り謬說を唱へ黨規に反し人心を動搖せしめ並に軍隊を動員し交通を破壞する等の事情は法を設けて制裁すべきである、よつて中央執行委員會は李石曾、張繼、趙戴文を特派し切實にその眞相を査明し、その僅かに言論の背謬にかゝるものなるが、そも〳〵また兵を弄び謀叛の行爲あるものなるかを査明せしむ、そのため先づ趙戴文に命じ事實を調査報告せしむ

蔣介石氏を首席に
全體會議の各委員決定す

【南京一日發】全體會議に引續き午後二時より豫備會議を開き胡漢民、蔣介石、譚延闓、于右任、孫科の五氏を本會議の首席團に、陳果夫氏を秘書長にそれ〴〵決定、午後三時から本會議に入つた、本會議では蔣介石氏を首席とし先づ汪精衛の補缺として丁超吾氏を執行委員に任命、引續き各種提案審査委員會委員を決定し午後四時散會した

一、黨務組　吳稚暉以下十名
二、政治組　李文範以下十九名
三、經濟組　張靜江以下十名
四、敎育組　李石曾以下十一名

戰ひを終つて
淋しい乾盃、晴れやかな祝勝會

(上)總選擧に慘敗の憂目を見た野黨政友會では二十六日正午から本部に總選擧後初めての勢揃ひを行ひ、今後の對策につき意見の交換をなし終つて簡單なる宴會を開いた
(下)絕對多數を贏ち得て意氣大に昂つた民政黨は、その政戰祝勝會を二十五日午後四時より東京星ケ岡茶寮において開催、幹事長富田氏から與黨に戰捷の感謝の辭を述べ、引き續き政局安定後の政府の方針、特別議會對策等の協議を行ひ、盛大裡に解散した(寫眞は濱口總理大臣を中心に集つた幹部連)

山西軍の山東省通過
承認方を要求 陳調元氏に

【北平一日發電】陳調元氏は閻錫山氏に對し再び代表を派し、山西軍が山東省を冒さぬなら軍費五十萬元を提供すべき旨申し送つた、これに對し閻氏は南京側に加擔せぬとせば劉珍年の軍事行動を自由ならしめ山西軍の山東省通過を承認せよと回答した

反蔣通電に連記の顔觸

【北平特電二十八日發】閻錫山氏を中心とせる南北四十五將領の反蔣團結通電は最後の札ではないにしても既に妥協の策が斷たれかけてゐる證左である通電連記の顔觸れを見ると

閻錫山、馮玉祥、李宗仁、鹿鍾麟、何健、韓復榘、劉文輝、毛光翔、宋哲元、李培基、金樹仁、徐永昌、商震、楊愛源、劉郁芬、王金鈺、石友三、白崇禧、胡宗鐸、孫良誠、孫連中、孫楚、黃紹雄、張發奎、傅作義、楊効歐、龐炳勛、田頌堯、孫魁元、揚森、萬選才、鄧錫侯、賴心輝、劉春榮、劉存厚、林忠、林壽昌、高桂滋、高義、楊虎臣、楊漢烈、劉珍年、劉桂堂、黃興邦、陳國輝

といつた人々で山西派、西北軍、廣西派河南雜色軍それに四川の方までに及んでゐる但し張學良氏は關内に交渉を持つことを控へるといふので閻派の策士も善意の中立を奉天派に求めて連記の中に入らなかつたのだといふ

天津市黨部ガラあき
汪精衛派が得意の壇場
山西派當局の態度遽に硬化し
市中の戒嚴令一層嚴重を極む

【天津特電一日發】閻蔣兩氏の電報戰一段落をつけてから山西派當局の態度は急に硬化し市中の戒嚴令は一層嚴重となり夜中、支那街の通行は禁止され警備司令部内には參謀長石華巖氏、主任となつて新聞通信の檢査班が設けられ一切の通信は嚴重に檢査され苟くも反蔣派に不利なる通信は一切、沒收さるゝ一方、新聞紙にして當局が不確實だと認めたならば發賣頒布を禁止するといふ狀態である、蔣介石派の要人はすべて監禁(表面は特別保護と稱する)も兵を派して出入を禁止)され從つて市黨部はガラアキとなつたが、之に代つて汪精衛派にして昨年、蔣介石氏から除名された黨員は何處からか姿を現し其主なる張清源、王南復、于紀夢、鄧逢仙の諸氏――曾て改組派として逮捕令下にあつた人々――は堂々と活動を開始した傍ら閻錫山の軍は續々、山東へ向けて南下し汪精衛氏は近く南方から北平に入るとの說が高い、斯くて當地では蔣介石派姿を消し汪精衛派のみ得意然として活動を開始し市中には閻錫山方面に於て蔣介石軍大敗の支那紙號外が盛んに賣れ始めた

西山派が憲法制定
南京政府との關係を斷ち

【北平特信二十七日發】平津地方に策動してゐる西山派周震麟氏らの人々は中華民國々民黨政軍といつたものを反蔣北方團結軍に冠しまた南北決裂をきつかけとして

(一)南京政府との關係を斷ち、新しく各省代表會議を開き憲法を制定すること、但しそれ迄は民國元年の略法を採用
(二)憲法を制定する迄に大元帥副元帥を北平に置き、各省に總司令を置く

といつたプランを作製し目下、閻錫山氏の許可を求めてゐる

日曜閑話
珍妙『拙劣の効果』

領土滿目……それは近代的國家觀念に育まれた外國の人々から觀た支那の姿である。と同時に、世界第一に體面を重視する面子の化身支那人が、不思議にも他人に向つて臆面もなく語るところの自國の現狀に對する嘲罵の謎であるのだ。

にも拘はらず、支那の最近における國際的地位の向上(?)の如何にスバラしきことぞ。十年も前であつたならば、忽ちにして、南支の沿岸か、揚子江の流域に第二の香港が出來なければならなかつた筈の、例の漢口、九江英租界の武力回收事件を見よ。或は又世界列强を擧る共同監政すらも、提議されなければならない――程の不當課稅問題が、悠々として列强の屈服の裡に持續擴張されて行く壯觀を思へ。

× ×

支那が「不死身」なのか、列强が過去の威力外交を後悔して來たのか、それとも所謂、世界の大勢が然らしめたのか、何れにしても内容實質において、過去の所謂、不平等條約屈從時代より、惡くはならうとも決して良くはなつてゐない支那の、對外關係だけが、トントン拍子に良くなつて行く光景は隣人として甚だ小氣味の惡くないものではあるが、支那としてはむしろ意外、永生きはしたいものだと大滿悅であらう。

× ×

この問題を考察する一端として擧げなければならないのは支那の對外宣傳である。それは宣傳として見た場合には頗るつきの拙劣なものに過ぎないが、從來、この拙劣なる宣傳が最も巧妙なる宣傳ョり以上の効果を擧げたことは、直ちに支那の對外地位改善の有力な理由であつたことを知らなければならぬ。

古いことは茲に述べる必要もないが、最近における此の拙劣なる對外宣傳の一例として、かの滿洲における日本の砲臺築造說を擧げ得る。曰く「日本の滿蒙侵略は愈々出でゝ愈々深刻、停止するところを知らないが、最近その武力侵略を進むる前提として、滿鐵沿線數百個所に砲臺を築造した」と

一犬、虛に吠えては萬犬、實を傳ふの習ひに洩れず、近來、殊に猛烈となつた日本排擊的滿蒙宣傳において支那側は、あらゆる機會と文章により、これを最も淸新なるニュースとして利用し、學術的には相當尊敬すべき硏究をして居るが、人間的、社會的に支那を知ること甚だ薄き、歐米人をして疑心暗鬼を生ぜしむる迄の成功をかち得んとしつゝある。

× ×

或者――皮相支那觀者流――はあの滿鐵沿線の看視所(衛名防護框舍)を守備隊が入つて居るのでテッキリ砲臺だな、と考へた支那人の無智蒙昧ぶりに、いたく失笑を覺えて、そのまゝ看過するかも知れない。ところが、醉翁の意は元來酒にあらずで、その實質が何であらうと、宣傳者にとつては毫も問題でない。それを砲臺と呼ぶことによつて日本の滿蒙侵略――滿洲問題――對外注意――といふ宣傳の目的は充分に足るのである

茲に至つて、その宣傳なるものが如何に拙劣であり、而も如何に効果的であるかといふ、支那でなければ見られない珍妙不可思議な原理を知ることが出來やうといふものだ。(林君彥)

到底、日本の滿足出來ぬ米國の第二次提案
松平全權、來週の會見において再考慮を促さん

【ロンドン一日發電】若槻、松平兩全權、左近司中將は一日午前十一時より約一時間半にわたり對米交渉につき更に數字的研究を重ねたが、左近司中將はリード全權の所謂議案提出が一面に於てアメリカ側の局面打開に對する誠意を認めることは出來るとしても、その内容を數字的に解剖すれば到底日本の滿足出來兼ねるものであるとして一々數字を擧げて全權側の考慮を促すところあつた如くである從つて來週の松平、リード兩全權の會見で日本はアメリカの再考慮を促すことゝならうと信ぜられるものである、日、英、米は各國の前回の提案について協議中のものである

第二次提案說をアメリカ側否定

【ロンドン一日發電】アメリカ全權團代辯者はアメリカが第二次提案を爲したりとの說を否認し左の如く述べた

アメリカは日本に對して何等新提案をなした事はない、新提案をなしたとの說は全く投機的なものである

滿鐵消費組合問題對策協議

【鞍山特電二日發】大連および沿線各地代表者三十六名は、二日午前十時より湯崗子對翠閣に會合、各地同盟聯合會を組織し、滿鐵消費組合問題對策につき協議會を開催した、鞍山よりは、相谷彥三郎、酒瀨川傳太郎、加藤政人、大江信次郎の四氏が出席した

政府の不誠意を社民黨が糾彈
公約を無視したとて

【東京二日發電】政府が組閣以來勞働組合法制定、失業救濟など汎く天下に聲明しておきながら特別議會に何等の提案をも爲さゞるは絕對多數の横暴以外に何物もなく公約を無視せるものとして、社會民衆黨では來る六日安部黨首、片山書記長以下の中央執行委員が濱口首相並に安達内相を訪問して不誠意を糾彈し、續いて八日午後六時から本所公會堂に於て現内閣の不誠意糾彈大演說會を開催することゝなつた、なほ同黨では來る二十六日午前十時から芝協調會館で中央委員會を開催して日常鬪爭方針並に特別議會對策を協議することゝなつた

捗々しくない無產黨合同運動
各派自說を固執して

【東京二日發電】無產黨合同問題に關し社會民衆黨では一日中央執行委員會開催の結果、社民黨の合同方針は社會民主主義を必須條件として合同を實現するに決しその旨聲明書を發した、而して勞農黨は社會民主主義に對する批判の自由を必須條件と爲し、日本大衆黨は飽くまで無條件合同を主張してゐるので合同運動の前途は依然樂觀を許さぬものがある

潛水艦隊だけ旅順に廻航
市民の願ひ漸く叶ふ

陽春四月の候を期し大連港を訪れる第一艦隊の艦艇が本年は旅順に廻航せざる旨傳へられて以來、旅順の一般市民は甚だこれを遺憾としてゐたので久保田駐在武官は市民の要望に副ふべく第一艦隊司令官山本英輔中將に宛て再三懇請したところ二日左の如く第一、第三兩潛水艦隊が回航する旨山本司令官より電報が達した

▲第一潛水艦隊　迅鯨(潛水母艦)外潛水艦六隻、尾本知少將坐乘　四月三日青島より來航五日大連へ向け出港
▲第三潛水艦隊　由良、長良、河内三隻、湯地少將坐乘、四月六日大連より旅順へ回航八日仁川に向け出港

而して旅順、大連間の回航には將校潛水艦隊共に學生その他一般公共團體の便乘を許可する筈であると

漸く州内も設立の候補地に
製鋼所設置運動に上京した大内市議けさ歸連

昭和製鋼所州内設置運動のため上京中であつた大連市會議員大内成美氏は二日入港のばいかる丸にて歸連したが語る

山本前滿鐵總裁が昭和製鋼所を新義州に設立しやうと計畫されたことは關稅問題、補助金問題等に最も有利で、所謂

算盤の上から選定を見たものと思はれる、然るに滿蒙開發といふ大使命のもとに立脚してゐる滿鐵が一億圓の巨資を投ずる昭和製鋼所を單なる算盤の上から新義州に持つて行くといふことは甚だ遺憾である、そこで新義州に持つて行かねばならぬといふ條件と同じ有利なその條件を滿洲に見出せば何も新義州に設置せなくてはならない譯けでもあるまい、われ〳〵上京陳情員はこの點について極力關係各方面を歴訪力說するところがあつた、勿論政治上からも軍事上からもまた滿鐵本來の

使命の上からも滿洲即ち州内設置を主張、說明したが、その結果從來問題視されてなかつた州内も設立候補地として[illegible]へられるまでに[illegible]つた、なほ在[illegible]運動中なるが[illegible]日内に仙石總[illegible]大阪に一兩日[illegible]所を視察され[illegible]るので、總裁[illegible]途につく筈で[illegible]內に埠頭には田中市長その他多數出迎へてゐた

犯人逮捕の妙諦
中原警部視察談

犯罪檢擧に於ける鑑識法視察のため内地方面へ出張中であつた關東廳警務局保安課勤務中原警部は二日入港のばいかる丸にて歸連したが往訪の記者に語る

東京の警視廳を初め大阪、京都、名古屋、神奈川その他大都市の主なる警察に於ける鑑識法を四十日間に亙つて視察して來たが警視廳は犯罪といふ犯罪の總てが網羅してゐるだけにその鑑識法も特に進步的である

犯人の逮捕には搜査と鑑識とを最も鋭敏に働かせねばならぬ、犯罪が化學的に巧妙になればなる程、人的搜査と物的の鑑識とが相連絡して進んで行かねばならぬが、人的搜査がどれ程鑑識を利用して行くか、物的鑑識が搜査をなにほど動かして行くかといふ所に、犯人逮捕の

妙諦がある譯である、殊に證據裁判に於ける證源の蒐集には鑑識が最も必要で、關東廳警務局でも議會が解散にさへならなかつたら、新年度の四月から刑事課が出來、その中に搜査係りと鑑識係が出現してゐた筈である、然し該制度は何れ遠からず出來ることゝ思はれる

人事

▲前田治之助氏(奉天領事)　家族同伴二日入港のばいかる丸で來連
▲山本二等主計正　家族同伴同上
▲楠本少佐　同上
▲落合少佐　同上
▲城谷猷氏(著述業者)　同上

天氣豫報

三日(北西の風)曇 一時晴

各地の溫度

	十一時	昨日の最低
大連	〇・五	零下一・九
旅順	一・四	同二・九
奉天	一・四	同一・九
營口	〇・一	同〇・九
長春	零下一・〇	同七・二

運搬車界の花形
現代の新しい環境に適する最新式の
ウエルビー貨物運搬車

大連市伊勢町日本橋南詰
西岡茂次郎本店
電話八〇九七番
支店 大連市河内町七五 電話二五九〇番

國產乳菓 カルケット (美味にして滋養)
雅かなお雛樣を祭る 桃の節句の今日此頃から 一層冴へるこの佳味! お雛樣に差上げませう お子達にも與へませう このお守り菓子を!
カルケットは特に 愛兒へのおみやげに 姙婦の方のお見舞に 病弱の方は身体强健に
包裝 高尙優美各種 携帶至便十錢丸棒有 バラ賣りもあります
一粒一粒にカルケットの文字なきものはカルケットに非ず
東京・大阪 中央製菓株式會社

登錄商標 地球獅子牌
亞鉛引平板 亞鉛引浪板
TY 株式會社 大信洋行
本店 大連市監部通四十九番地
營業課目
鐵材、鋼板、管、棒、コ·L·口異型銅眞鍮、板、棒、管、線、燐銅
亞鉛引針金、平浪板、釘、鉄力板
錫、鉛、亞鉛 ニツケル、アンチモニー ハビツトメタル
建築材料及耐火煉瓦
電信、電話用機械及各種材料
支店出張所
奉天 大西邊門外路南
哈爾賓 道裡新城大街
長春 城內東三道街
錦縣 城內東街
天津 日本租界桃山町
大阪市 南區安堂寺橋通三丁目
品貨本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

ラヂオ
內地聽取最適 高級セット各種
交流式―電池のいらぬ電灯線より聞ける
蓄音機―電氣擴大蓄音
映畫館に――ダンスホールに
大連西通四十四番地 內藤商會 電話三二九七番

日本橋校の學藝會

日本橋小學校の學藝會は二日午前九時から同校講堂に於て催され、うすら寒い時雨模樣にも拘らず、來觀者は續々と詰めかけ定刻を過ぐる九時半には滿場立錐の餘地なく整理に當惑する程の盛況を呈した、プログラムの進行につれ拍手と歡聲は絶えず堂に溢れ、並み居るお母さん、お姉さん殊に孃チヤンを喜ばせた（寫眞は兒童劇（上）桃太郎さん（下）大入の觀衆）

交通整理の警鐘！全市民に

「月一回のお祭騷を棄てゝ」あすから一週間徹底的に 大連署の大活躍

スピード時代の生んだ交通事故は衝突、破壞、轢殺、轢傷——となつて都會生活者を日々に脅かしてゐる、大連署の交通整理はかうした亂脈な交通と血腥さい事故を防止する爲め懸命な努力が拂はれ而も交通事務の巡査以外月一回の訓練デーを催し無關心な市民を指示しその覺醒を促しつゝあるが、

◇速度乘物 のスピードは依然として規定を無視し歩行者は大膽にも車道、軌道上に飛び出して右事故の被害は減少する處か却つて日々に繰返され增加の傾向を示してゐるので、大連署は今度こそは躍起になり從來の方法——つまり月一回の訓練デーでは當日だけのお祭騷ぎとなるに過ぎないので今度はこの方法を根本的に立て直し三日から向ふ一週間ぶつ續けに交通整理を行ひ市內交通營業者、並に從業員、乘物利用者、歩行者等全市民へ整理、訓練の警鐘を亂打し徹底的に

交通思想の 宣傳、普及を圖る事にした、即ち三日から每日非番巡査の召集を行ひ三班に分ち、一班は午前十時から正午まで二班は午後一時から三時まで三班は同四時から六時まで市中交通頻繁なる樞要地に配置し嚴重取締りを斷行する一面指導整理の任に當るもので、尾崎署長自ら陣頭に馬を進め采配を振ると云ふから定めし效果を擧げ得る事であらうと

「滿洲を墳墓に」健氣な移民團

岡山縣から廿五名けさ着連 泰隆屯と贊子河屯へ

大連農事會社の第二回募集農業移民團一行二十家族は二日入港のばいかる丸で着連、農事會社員及び中日文化協會武田豐市氏等に迎へられ一先づ船客待合所內婦人室に入り、航海中の疲れを休めたが內地を引拂つて滿洲まで百姓しようといふ意氣込みだから主人も妻君も皆血氣に燃える若人ばかりである一行二十家族は岡山縣吉備郡阿曾村出身で大人二十一名（內女八名）子供四名合計二十五名だが休憩は雄々しい

移民氣分 が漲つてゐた、中日文化協會の武田氏（氏も文化協會を辭して鄕黨から來た移民團に入り近く貔子窩に赴く筈である）は移民團を代表して語る

一行は主として水田事業に從事することゝなつてゐるが何れは陸稻もやらねばなるまいと思つてゐる、移住地は夾心子會泰隆屯と贊子河屯の二ケ所に分住するか、當分は會社が建てた支那式家屋に落付き態々鍬を持つのは本月末から四月上旬頃になりませう、現在の割當地は一家族八町歩で三千圓の持參金です、この三千圓は會社に對する保證金で八町歩の土地が自家所有になるのは十五ケ年後です、尤も五ケ年は金さへ納めれば短縮出來ることゝなつてゐますが、一行は先づ此處を子孫の地となし自から第一世の祖先たらんと堅い決心であります

二十家族 の人數はまだまだ澤山ゐるのですが學校に通つてゐる子供を殘してゐる關係上爺さま婆さま或は妻君といつた者に託さねばならぬ事情もあり一家族全部揃ふといふことは出來ずにゐます、貔子窩に行くのは三日七時四十分發ですが當ケの淋しいのは勿論覺悟です、子供がゐるので思つたほどの淋しさもなからうと思はれます

因に一行は聖德街五の三九武出方其他の家に分宿することゝなつてゐるが二日十四時三十分發列車で大人三四名の先發者もある模樣である

復興大東京のプロフヰル

大東京の中心地お江戶日本橋と云へば古來より繁華の代名詞とさへなつてゐる目拔の場所燒野ケ原となつた八年前を今と比べると餘りにも早き近代都市美への轉換振り、顧みて驚くのほかはない、あの當時畏くも今上陛下の御攝政時代、上野より巡幸を迎へ奉つたのも現在のこの輝やかしい此街である【寫眞は新裝の日本橋通り】

未だ頻出する米國人の私刑

官憲の手から掠奪し白晝黑人を燒殺す

【オシラ（ジョールジア州）發聯合鄕信】米國では「外國へ對しても體裁が惡い」と云ふので殘忍なリンチの絕滅は昔から唱へられて居るがまだ〳〵その跡を絕たず縷々行はれる、今度もジョールジア州のオシラ市の眞ん中で五百人から成るモツブの一隊は官憲の手で護送中の黑人犯人を奪ひ驚くべき殘忍な私刑を加へた事件が起つた

◇…地主の娘 で十四歲になるのが、無殘にも凌辱された上殺害されて屍體となつて發見された大騷ぎとなり凡そ一千人の市民が警官に力を添へ終夜山狩をした結果、捕へた黑人を此の犯人とにらみ自動車で牢獄へ護送する途中當市へさしかゝつた折、五百人のモツブが之を待伏して官憲に黑人の引渡を要求した、勿論之を拒絕した處彼等は暴力を以て黑人の抵抗もはず引摺り下ろし、打つ蹴るの

◇…手荒な事 をし乍ら自動車に押込み遠く郊外に連れ去つたモツブ共は百餘台の自動車を連ねて之に續いた、リンチ場では該黑人に打つ蹴るあらゆる打擲を加へた上、滅多斬りにし更に大量の薪を積重ねたものにガソリンを注ぎ又黑人の着物にもガソリンを注いで火をつけたから堪らない、瀕死の黑人は忽ちの間に

◇…黑焦にな つて了つた そしてモツブにとつて都合のいい事には、黑人を奪ひとつた連中は素顏であつたがまだ早朝だつたので人相が判らなかつた、と官憲が報告して居る位だから一人の犯人も上るかどうかまだ疑問だ（オシラ發）

福岡富江間の豫習飛行

見事に成功

【東京二日發電】日本航空輸送會社では福岡、上海間試驗飛行の前程として其の豫習飛行を一日福岡富江間に行つたが同飛行の使用機ドルニエーワール飛行艇を藤本飛行士操縱し福岡富江間一千キロを所要時間五時間三十八分を以て翔破し美事な成功を收めた

藤田前會頭の自白で空前の大疑獄か

關稅値上運動に廿萬圓を撒く 當時の大官代議士も絡む

【東京二日發電】藤田前東京商工會議所會頭の取調に際し突如關稅値上げ問題に關する新瀆職が發覺し、一日來石鄕岡、大河原、木寺黑田四檢事總掛で取調べに着手し一兩日中に關係者の喚問を見る事となつた、右事件は越鐵買收が決せられたと同じ大正十五年の第五十一議會に於て當時東京毛織社長として毛織界を代表してゐた藤田氏は、議會並に官邊に關稅値上げの猛運動を爲し、約二十萬圓に近い金がばら撒かれたもので、**當時の憲政、政友、本黨の代議士や當時の若槻內閣の某大官連にも關係者あり**と傳へられてゐる、藤田氏は既に收容直後一切を自白したと言はれ選擧終了と共に斷然司直の活動となつたものである、尙ほ第五十一議會に提出された關稅案は獨り毛織物のみでなく金屬製品、藥品其の他十七品に亙つてゐるので、藤田氏關係にて**昨秋來の昭和疑獄以上の新疑獄を展開するの**みならず更に各方面に飛火して空前の大疑獄を生むものでないかと見られてゐる

內鮮滿の一日連絡

大連、福岡間も增發 空輸會社で四月より實施

【東京二日發電】事業開始滿二ケ年を迎へる日本航空輸送會社では四月一日より福岡、大連間を一週六往復に增加するが同時に同日より內地から京城、大連へ一日で旅行出來る超スピード計畫を立て東京、京城間と京城、東京間の一日連絡のものと、下り東京、京城間上り大連、福岡間を一日で連絡するのとの二案につき何れかを決し四月一日より實施することゝなつた、その爲め二日朝六時半立川發で第一案の試驗飛行をなし三日は直ちに引返し更に五日には第二案の下り、六日は上りの試驗飛行を行ふ、使用機はスーパーユニバーサルとスリーエムの二機で東京を午前六時卅分に發すれば京城へは午後四時三十分には到着し所要時間十時間に過ぎず又第二案の大連發午前八時の上りは午後四時五十分福岡に到着し所要時間九時間五十分である、尙東京、福岡間も四月一日より同一飛行機同一操縱士で通しでする事になつた

天候に阻る

けさ立川から大阪へ飛來 明日更に飛行を續行

【大阪二日發電】內鮮滿二千キロ一日連絡の試驗飛行は豫定の如く二日午前六時半小川飛行士操縱立川を出發し八時三十七分無事大阪に到着したが九州方面天候險惡の爲め中止の已むなきに至り三日更に決行することゝなつた

大野敬吉氏

選擧違反で收容

【姬路二日發電】過般總選擧に姬路より立候補し中途斷念したる前代議士東京市議大野敬吉氏は選擧違反として一日朝東京にて拘引され姬路に護送されたが午後八時に至り姬路刑務所に收容された

美人自叙傳

諧謔作家の大御所佐々木邦氏の美人自叙傳では、誰も吹出さずには居られぬ、婦人俱樂部三月號の大呼物、イヤ面白い〳〵（廣告）

あす樂しい雛祭に可愛いゝ音樂會

午前九時半から春日小學校で

春日町尋常小學校では三月三日の雛祭當日午前九時三十分から恒例の音樂會を同校にて開催するが男女生徒とも連日熱心な練習を續け當日は聽衆の御母さんや御姉さん連をアツと言はせやうと非常な意氣込、當日のプログラムは次の如くである

▲一部 （一）齊唱（イ）雪（ロ）君國、六女（二）齊唱（イ）飛行機（ロ）桃太郎、一男（三）唱歌遊戲（イ）春のラツパ（ロ）兵隊ごつこ、二男（四）獨唱、春の草秋の草、五女（五）齊唱（イ）虫の聲（ロ）工場の汽笛、三男女（六）劇、舌切雀、二女（七）遊戲（イ）犬のそり（ロ）春よ來い、一男女（八）劇、森の爭ひ、三年（九）遊戲（イ）鳳（ロ）驚の夢、四女（十）劇、雀のお醫者、六女

▲二部 （一）齊唱（イ）日の丸の旗（ロ）嗚呼乃木大將、五男（二）齊唱（イ）お祭（ロ）幼年の歌、三男（三）劇、花咲爺、一女（四）齊唱（イ）昭和の日本（ロ）村の鍛冶屋、四男（五）遊戲（イ）雪（ロ）さよなら、二男女（六）獨唱、此里此園、五女（七）劇、お爺さんのするとは間違はない、四年（八）齊唱（イ）蘇武（ロ）青年の歌、六男（九）遊戲、毛虫とり、三男女（十）劇、かぐや姬、五年

第十二回大島紬購買會募集開始ハガキにて御通知次第見本持參可仕候
大連市霧島町三ノ九〇
禱大島紬商會

お別れの雛祭

大連幼稚園で

播磨町の大連幼稚園では明三日の午前十時から本年度修了兒のお別れの會を兼ねた可愛いゝお雛祭りを行ふことゝなつた

犯人は同居人か

主人の歸省中に金庫から竊取

大連能登町八四土木建築請負業辻吉太郎氏は去る一月廿二日出發歸省してこの程歸連して來たがその留守中金庫の中に納つて置いた國庫債券額面二千五百圓と滿洲銀行小切手帳から一枚を竊取し小切手へ三百五十圓と記入し自己の印鑑を盜用捺印し同銀行より右三百圓を引出されてゐるのを發見、大騷ぎとなつたが同時に昨年十一月より同居せしめてゐた無職者の富永元信(三)が家出不在となつたので確に犯人は右富永で留守中簞笥の抽斗から金庫の鍵を取り出し前記の債券と小切手を竊取したのではないかと二日大連署へ捜査かた願つて來たので署でも同人の所爲らしいとの目星をつけ目下嚴重捜査中である

せ報御
御節句用
櫻餅草餅の
御下命を
町ワキイ
番2156電

頭痛にノーシン

米突法實施に因る運送、倉庫埠頭營業關係規則改正
來る四月一日より米突法實施の爲弊社運送、倉庫及埠頭營業關係規則を改正致します詳細は最寄驛鐵道事務所に御承合下さい
昭和五年三月
南滿洲鐵道株式會社

日露協會大連支部 露語學校生徒募集
募集人員 五十名
授業時間 一週三回六時間（自午後七時—至九時）
出願期日 四月五日迄
願書受付箇所 埠頭ビル六階滿鐵調查課露西亞係
（校則、出願用紙は願書受付箇所に備付あり）

純佛蘭西式 三星特製
洋生菓子
是非一度御試食を！
連鎖商店街常盤通
三星食料品店

薄色の
半ゑりが
新柄と…値安は…驚く程です
參りました
澤山に
見るから春らしい
感じのする
浪速町
今中
電話五四〇九番

眞鍮看板 ネームプレート 調製
大連市淡路町十七
沖本ブリキ店
電話六二六一番

運轉手養成
●本校のモツトー「學費最も安く實習は最も多し」
●大練習場大校舍諸設備滿洲第一
●宿舍十五圓、隨時入學、五十頁學則呈
●晝間部 ●夜間部 時間貸練習
大連自動車學校
山縣通り二〇〇番地
シボレー、フオード
クライスラー、其他

故父仙庵の家傳
父仙庵の家傳
鍼灸術治療
大連市聖德街三丁目
松尾仙庵堂
電話九四七八

牛肉廉賣
均質肉百匁金二十四錢
監部通
高田洋行
電話六八四八番

大連市愛宕町（天金前）
內科專門
櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

第五回
紫檀細工購買會開催
締切 三月廿五日
初回抽籤 三月卅日
六十口一組
每月五圓掛 六回滿會
大連市伊勢町（吉野町角）
日支公司
電話六七四八番
振替二九五三番

CORK TIPPED
TRADE MARK
CRAVEN "A"
VIRGINIA CIGARETTES
香高き
バージニア・リーフ
黑猫印赤罐入細卷コルク口付
クレーブン・エー
發賣元 株式會社 西川商店
大連紀伊町二〇
電話五六〇〇番
●各地特約店を求む

艶色生膽祕譚（39）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

城下街（五）

右近は刀の柄に手をかけたまゝその場に居すくむでゐた。

「誰ぢや、名告れ」

對手は再び呼びかけてヂリ／＼と寄つてくる。

「えゝ、まゝよ、運だめしぢや」

深編笠をはねのけた右近、いきなりパッととびだした。

「宮川右近でござる」

「えッ？」

タタッと後じさるや、典膳は、提灯を地上めがけて叩きつけた。

右近は柄ばらひした大刀を正眼につけてヂリ／＼と進む。

眞の暗——唯双方の息がはづむばかり。

「右近、抗氣か」

「——」

右近の頰には冷やかな笑ひがうかぶ。

「波多野の小父上、誠に申譯もござりませぬ」

あつけなくかう云ひ放つと。右近は大刀柄に納めて、サッと二三間とび退き、地上に坐つて手をつかへた。

「無分別者めが」

對手の典膳はホッとしたらしかつた。

「何時戻つたのぢや」

「今宵でござります」

右近に油斷はなかつた。

が典膳は何氣なくよつて來た。

「妙香が急病とやらの報告でな」

右近は態々思ふ壺だつた。

典膳は今宵の出來事をまだ耳にして居らぬらしい。

「左近も無事か、何故顏を擧げぬ」

このやうな刻限に大手前を怪しい旅姿で歩いて居るたわけ者めが、己が屋敷へ戻れぬやうな不始末をしでかしたは、俗諺に申す身から出た錆ぢや、さ、立たぬか、それがしの邸まで來るがよい、爾參は叶はずとも左近めが安否も知りたし……」

典膳は何等疑ひもたず、右近の肩にかるく手をかけ、ひつたてるのであつた。

「は、はい、誠に申譯も御座りませぬ」

殊勝げに低頭して右近は立上つた。

「うろんな奴と存じ聲をかけるといきなりたちむかつてまゐつたので提灯をそこらへ投げすてゝしまふた。さがしてくれぬか」

「はい」

右近は一二間あと戻りしたが、

「あ、御座いました、御座いました」

「さうか。ではこれで灯をつけてくれ」

暗中を手さぐりに中腰となつてよつて來た典膳、ひうち道具を右手につかんで右近の方へ差出す、その手をグイとひいた途端、柄ばらひもあざやかに、

「えいッ！」

いきなり典膳の肩先めがけて斬りおろした一太刀、スッと風を削いで……

「うーむ、己れ！」

前へのめり乍らもさすがは老武士、刀の柄へ手をかけたが、拔く力はなかつた。

「うーむ」

苦げにうめくと地上へバッタリ仆れる。

「ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ」

右近は刀の血を拭つた。

遠く鷄鳴がきこえ、東の空はほのしらむで來た。

「夜が明けては一大事ぢや」

深編笠もそのまゝに、水田畦のを潮畔めざして……

典膳は再びたよりなげにうめいた。

夜明けは近い。

映畫と演藝

大好評で映畫會延期　死の北極探險　四日まで上映

白熱的歡迎を以て初日以來連日滿員の盛況を呈してゐる演藝館に於ける本社販賣部主催の讀者慰安映畫大會は大好評裡に愈々今二日を以て閉會の豫定であつたが、各方面の希望により更に會期を二日間延期して四日まで全篇興味と冒險の渦卷である映畫「死の北極探險」を引續き上映することになつたから讀者はこの好機を逸せず本紙刷り込の優待割引券を利用されたい

假名屋小梅

「大尉の娘」に次ぐ五月信子主演の第二回ミナ・トーキー作品であるから、自然第一回作品の「大尉の娘」と比較して見たくなる

◆第一に目立つてよくなつた雜音の少くなつたことである。ヘッド・タイトルから和樂の伴奏が入つてゐるのもトーキーらしくてよい。その他音樂效果では「忍ぶ戀路」等の遠音もよく屋外撮影も比較的よく、入つてゐる

◆監督手法はまだ／＼舞臺劇から脫し得ないが「大尉の娘」と比較すると著しい映畫的進出振りを示してゐる。カメラも動いて來たし大體に於て映畫的進出への苦心と努力が充分に窺へる。

◆但し俳優の演技誘導の缺陷から柝の音がなくては物足らぬやうな場面があるのは出演者の顏觸れから見て不得止まい。

◆五月の小梅は松本要二郎の良き助演によつて斷然光つてゐる。殊に科白の良さはトーキー俳優として五月は立派に及第してゐる。松本の上手味は舞臺俳優の巧者である。

◆ともあれこの一篇はミナ・トーキー發達の過程を鮮やかに示した作品であり映畫らしくなつて來た國產發聲映畫である（永質）

鐵拳制裁

畑耕一原作で、得意の青春スポーツ劇、監督は牛原監督のアシスタントとして働いて居た野村員彥、野田高梧の脚色、とにかく此の作品に多大の期待をかけて見た

◆S大學のローハードルの選手柴川乙彥が素行治まらずして其の筋に檢束され、放校處分に遭ひ勸當までされたが、自動車工場長に救はれ更生して其の工場に働く中、親の勸當も許され復校も叶ひ、果ては對Y大學競技に選ばれて見事優勝すると云ふ筋で、其の間、暗の女との交涉、工場長の妹との戀愛、Y大選手に對する友情、負けじ魂の爲の大喧嘩等が華やに此の物語りを色どつて居る

◆畑耕一の原作は比較的なだらかである。青春謳歌劇とでも云ふ可きか、そこには快よいユーモアとペイソスが溢れてゐる。唯々大きなヤマがないだめ演劇的な迫眞性にとぼしい。野田高梧の脚色も競技場に於ける結城のY大學選手と職工長の妹に關してのやりとりが一寸と無理だと思つた外は大體に於て無難であつた

◆野村員彥の監督手法はさすがに牛原式の手堅さを持つてゐる。清新な感じと、悠容迫らざる氣分が流れてゐることは嬉しい。イヤ倉庫での喧嘩、自動車をぶつ付け合ふ痛快な喧嘩ップりの適確なるカット、等は特によかつた。しかし最後の競技場に於ける大衆撮影は少々無理な樣に思はれる。だが野村監督の將來に期待をかけ得べき何物かを此の映畫は持つて居る

◇前半後半に於ける性格をガラリと變へた傳明の演技は非常に立派だ、工場に於けるガラス越の父との對面などことによい。藤野の喜劇に墮せざる性格描寫の巧さは正に老巧の二字につきる。橫尾の職工長は彼として大役、田中、龍田はふだんの通りである。

◆水谷文二郎のカメラは美しい。上りも非常に明るく氣持がよい。とにかく青春物として、スポーツ物として上々の作品であらう（靜田）

演藝新刊紹介

キネマ週報（第一號）「日本メトロの紊亂は何を意味する」「映畫界週間時事」「週間映畫評」「モダン政略風景」副見喬雄氏の「映畫業者に」「內外新作映畫紹介」「週間映畫商況」「各地映畫界ニュース」「全國七大都市常設館番組一覽表」「內務省映畫檢閱週報」東京市日本橋區通二丁目の四キネマ週報社發行毎週金曜日發行一部十五錢

映畫スター全集（第八卷）マキノ智子、山本嘉一、森靜子、市川右太衞門の卷、グラフィック百頁餘、各優の評論、評傳及び作品目錄三十五頁、近藤經一編輯、東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行

噂話

內地の封切を待ちあぐんでゐた「ノアの箱船」が近く封切されるが▲「死の北極探險」でさぐりを入れて成功し「ノアの箱船」にのつて受難時代を切りぬける寸法▲「何が彼女をさうさせたか」が果然好評を博してゐるので早く上映した方がよからうと言へば「何が彼をそんなさせたか」になつてはたまらぬと目下作戰中▲常盤座はこの頃の雪解け道にバラスの心配までさせられて「これでバランスがとれるか」はその通り、總撰の穴埋は空耳だつたのか。

第十二回 滿日勝繼碁戰（大磯氏一回勝二回目）

四子 秋元豐二郎氏　二段 大磯義勇氏

—【2】—

○二一ソの八　●二二への五　○二三ニの七　●二四リの三
○二五ハの三　●二六ニの三　○二七ロの五　●二八ロの三
○二九ハの四　●三〇ハの二　○三一ロの四　●三二ロの二
○三三タの二　●三四ヨの三　○三五ヨの一　●三六ソの三
○三七タの三　●三八ヨの四　○三九レの三　●四〇ソの三

▲清水二段講評　黑二十八は此際二十九に打ち白三十一黑二十八と打ち其時白三十二なら黑三十に打拔き白（い）に渡らば黑は先手となるを以て（ろ）の邊に圍ひ又白三十二に打たず（い）に綽ぬれば黑三十二に行ひ徐ろに（は）の覗きを狙ふて打つべし黑三十六は三十七に打ち白（に）黑四十白三十六又は（ほ）ならば黑は其時十三の白の一子を打拔くべし

ラヂオ

大連 JQAK　三月三日午後七時　雛祭の夕

◇童謠舞踊（イ）足柄山（ロ）おもちやの汽車（ハ）ホタル、高木喜代子、阿部里子、桐原文子、野村壽滿子、島津賀江
◇舞踊劇「花のことば」一幕、原作編曲西村不二、大勢
◇童謠舞謠民謠（イ）遠眼鏡（ロ）絹布翼、片野澄子、桐原文子、秦ツナ子
◇お伽歌劇「雛祭」一幕、編作西村不二、作曲村岡樂童、大勢
◇長唄「若葉摘」唄五泉清子、同安田幾代、三味線中村愛子、同田中初子、鳴物田中傳兵衛社中補導吉住小之藏

東京 JOAK　三月三日自午後六時二十五分少女の夕べ

◇ヴァイオリン獨奏、赤塚ヘツミ　ピアノ伴奏（曲目未定）上田仁
◇童謠「お雛樣懇親會」太田菊子
◇長唄「娘道成寺」唄廣田ヘル子（十歲）同廣田登勢子（十歲）同浦野淺子（十歲）三味線丸山雪子（十七歲）同小野塚鐵子（十七歲）三味線加藤マサ子（十七歲）小鼓加藤きみ子（十七歲）同長谷千代子（十五歲）大鼓宮本とみ子（十七歲）太鼓狩野とよ子（十四歲）
◇童謠（一）雛祭（二）春（三）蓮花草（四）蝶々の船頭さん（五）雛祭り、戸塚第二小學校生徒獨唱五年大谷かつ子、伴奏森川ヨシエ
◇少女歌劇「雛祭り」浪華少女歌劇團
◇ハーモニカ合奏、未定

グラブ　大連 體育堂

映畫『死の北極探險』讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢）
演藝館、沙河口劇場
主催 滿洲日報販賣部

映畫『死の北極探險』讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢）
演藝館、沙河口劇場
主催 滿洲日報販賣部

言封切　浪人街
尖鋭化せるプロレタリア映畫第三話　憑かれた人々
世界的名トリオ……マキノ正博監督　山上伊太郎原作　三木稔キャメラ
澤村國太郎主演　東郷久義　秋田伸一　浦路輝子　千早　岡島艶子
女義太夫『淨瑠璃夜話』改題
常盤座　電話番號變更　二二二九三番

二十四日封切　フォックス社特別提供　シドニー・スノー氏　H・A・スノー氏決死的撮影
死の北極探險　人類が始めて開いた神秘の扉！世界の北の究極！宇宙の北の最先端！百獸狂ふ死の魔境！
大衆文學全集所藏　原作土師清二　監督渡邊新太郎　傳奇刀葉林　市川百々之助主演
新興帝キネの眞價を萬天下に問ふの絕對娛樂大衆映畫　原作志摩沙良夫　監督深川ひさし　暗黑の街　星野進・高津愛子共演
滿日から割引券を發行してゐますから御利用になつたら御便利です
演藝館

三日封切公開　晝十二時半　夜六時半開演
現代小唄映畫　名なし鳥　瀧花久子、島耕二主演　辻吉郎監督
時代映畫　傘張劍法姉妹篇　金四郎半生記　澤田淸、德川良子主演
絕對權威の全發聲映畫　ミナトーキー第二回作品　本格トーキーの完璧篇　假名屋お梅　五月信子の發聲　松本要次郎、高橋義信助演　近代座總出演
一世の艶姿花井お梅が血に彩る戀の半生
大日活　三日より　待つ事久し矣！

父の願ひ　野寺正一・花田菊子主演
鐵拳制裁　若き日の感激・學窓・スポーツ劇　野村員彥監督
鈴木傳明、田中絹代、結城一朗、藤野秀夫、小林十九二、谷久雄、橫尾泥海男
新興プロレタリア映畫　文壇曉將金子洋文原作　髪
市川右太衞門新演出　——帝國館の洋畫進出——　公開迫るユナイト特作映畫　山の王者　ジョン・バリモア主演
帝國館

二十七日ヨリ大公開　寶館は相變らず階下貳拾錢です　見よ！主演者の壓倒的名演出　堂々たるこのキャスト！
河合特作　丘虹二作品　松林清三郎主演　幡隨院長兵衞
葉山純之輔、河合菊三郎、琴糸路　外オールスターキャスト
現代劇　監督・森田京三郎　三吉捕物帳第四話　地下室事件　松尾文人主演
高見貞衞監督作品　刺客　山本福三郎主演　森野五郎、杉狂兒、大岡怪童、永井柳太郎、琴糸路助演

廿七、廿八、一、二日　四日間限り
●切拔き御持參下さい●　無料入場券　階下者優待
●場內整理費金拾錢申受けます●
市川右太衞門主演　淨魂　監督・押本七之助●撮影・河上勇喜
嵐寬壽郎、原駒子主演　大利根の殺陣　監督・後藤岱山●撮影・藤井春美
次週封切　佐々木味津三原作　雜誌「富士」連載（右門捕物帳の內）右門一番手柄　嵐寬壽郎主演
浪速館

日活の熱烈なる支持により三日に繰上げ堂々公開
三日ヨリ　山上伊太郎原作　マキノ正博監督　三木稔撮影　世界的トリオ
浪人街　これ眞に……前衞映畫　左翼映畫　無產映畫　澤村國太郎主演　オールスターキャスト
現代悲詩　娘義太夫　同時公開
電話番號が變更になりましたお客樣用は二二二九三番
常盤座

頭痛にノーシン

井上醫院　大連市浪速町一丁目　電話五二二六〇番
性病（梅毒淋疾軟性下疳）　皮膚病　泌尿器病　生殖器障碍

金州澤庵　東京澤庵　大安賣　電四六四八二　山縣通一六番　岩崎商店

泌尿器科　皮膚梅毒　專門　阪本醫院　西廣場滿銀橫　電話四三二五番

大連の紙屋　和洋紙各種　製圖小間紙　大連大山通　光明洋行　電話七〇五九　振替大連三四〇

第二回目　フラワーリリーアート講習　三月十二日より四日間
第一回目滿員にて折角御申込に御斷り申上げし方々に御詫申上ます今回は更に新製品を多數加へ講習申上ます御申込電話にて
トキワ橋　まるひ屋　電話八五〇八番

大連市西廣場西入る電車通　池田小兒科專門醫院　池田嘉一郎　電話六三六五番

福昌公司自動車部販賣所　自動車用品　揮發油　機械油
泰昌洋行　稻垣幸次郎　大連市若狹町三番地　電話二一〇七二番　振替大連四八八五番
格安中古品在庫　クライスラー・デソート　プリムス・其他各種

第十回　伊勢參拜團募集
◎團員の經費　金壹百拾圓（申込と同時に金貳拾圓拂込の事）
◎出發の期日　昭和五年三月廿二日（うらる丸）にて
◎旅行の日數　二十五日間
特典（各地巡回後內地で自由解散が出來ます　神戸大連間乘船券差上ます（有効九十日間））
櫻咲く——美しの日本へ！なつかしき故鄉へ！
御老人や御婦人や旅なれぬ御方の一人旅も心配なしで母國の神社佛閣參拜、名所巡りを濟し此の期を利用して鄉里訪問を御勸め……
巡拜個所（下關上陸、小郡、出雲大社、京都、伏見稻荷、桃山御陵、奈良、伊勢大神宮、二見ケ浦、名古屋、善光寺、日光、仙臺、松島、東京、大阪、高野山 其他）
◎◎善光寺大開帳◎松島遊覽◎◎官國幣社三十ケ所
◎◎高野山登山◎公園廿ケ所◎◎汽車二千三百哩餘
●總本山佛閣五十ケ所◎海と空神都兩博覽會
▲伊勢參拜團は九ケ年も繼續して居る崇敬會が御案內し一切の御世話致します
▲汽車、汽船、電車、お辨當、宿屋、茶代、ポチ、遊覽自動車等何一つ御心配は要りません
▲御荷物は御心配有りません御指示の驛へ御送り申上げます
申込所　[illegible]
主催　大連市吉野町七一　崇敬會　電話七九七四番・振替大連一七五八番

赤蝮酒　天龍仙　肺、肋膜、不眠、食慾不進其他虚弱者數日の飲用にて性慾增進の感著しきはキキメのシルシ試飲セバ美味葡萄酒に勝るを知らるべし
卓効　性慾增進　試飲室
特約店　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三

內科、小兒科　外科、花柳病　X光線科
病室完備　入院應需　大連市三河町四
院長　ドクトル・メヂチーネ　近藤寛次郎　近藤病院　電話五四六九番

御婦人御子供オーバ、洋服、スエター、毛糸、子供エプロン　其他附屬品
鮮城町大山通　ラクダ屋　電五七四八・三六一九

封切　本物か？イカモノか？大日活か？他館か？
大衆ファンの高明なる審判は降れり
賞讃歡呼の裡に迎へられる國產發聲映畫の權威！
大尉の娘を凌駕する堂々完璧篇公開！！
大日活名物パラマウント特作　短篇發聲映畫　三浦環の獨唱
日活辻吉郎監督特作品　時代劇　傘張劍法姉妹篇　金四郎半生記　澤田淸、德川良子主演
日活特作現代悲劇　小唄映畫　カフェー悲劇　名なし鳥　瀧花久子、島耕二主演
人は人でも添はれぬ人よ　又の逢瀨は何日ぢややら　鳥は鳥ゆへ口暮がかなし　人は人ゆへ捉がつらし

假名屋小梅
當代隨一　五月信子主演　全發聲映畫　ミナトーキー製作　日活特別提供
意地と張りでとうす一代の名妓一世の艶姿、花井お梅が血に彩る戀の半生、演ずるは當代隨一の適役たる五月信子、河合武雄の相手役たる松本要次郎が特別助演との絕好配役！！

文藝

我々の欲する演劇

大内隆雄

——我々は血の氣のない藝術に生氣を與へ、その瘦せ衰へた胸を太らせて、平民の力と健康とをその內に取り入れさせようといふのだ。——ロマン・ローラン

——一九二三年に小山内薰が書いてゐる。「演劇が貴族や富豪の專有物であつてはならない事は明かなことである。繪畫や彫刻や音樂は兎に角、演劇は平民一般の所有物でなければならない」（「平民と演劇」）

我々は藝術をその社會的規定に於いて見出すが故に、繪畫や音樂すらも、その歷史性と階級性とを（階級社會に於いては）有つてゐることを指摘する。恒久不變の美を、藝術を信ずる觀念主義者を永遠の眞理を信ずる狂信の徒とともに憫む。

現代は過渡期である。そして人生そのものが、未來へ向つてこそ最も大なる關心を有つてゐるのだ。今や、舊くして滅び行く藝術と新しくして興り來る藝術が存するといふことは完全に正しい。人はその何れに就かうとするのであるか？思ふにそれは彼の生活態度にかゝつてゐる。彼をその中に含む階級の性質にかゝつてゐる。

だから、今はすべてのものがその性格を露はにすべきときなのだ。絕對に中立の立場といふものはあり得ない。無前提の立場は不可能であるのだ。

我々はこの主張を、微かな言葉で「進步的な」と形容して現はした。いふ意味は、今日に生きつゝ新しき明日を望む我々の待望だ。過ぎて行く時の上に、未來のためにこそ、我々の生活を意義づけてゆく我々の貢獻だ。

我々が「進步的」と言ふ時、人は直ちにそれを世に言ふ「思想的」の意味或ひは「政治的」なるものの意味に取るべきではない。

もとより、今日の我々の存在が政治と關係を有たざるを得ないやうに、我々の今日の演劇も政治との關係を有たざるを得ない。ピスカトアが新興ドイツの演劇が「政治的」でなければならぬことを主張する時、確にそれは意味を有つ所で、我々がこれらのことを言ふ時、或る人々は「藝術的」といふ事を言ひ出すのである。たとへば、柳澤修氏の如く「演劇は其の藝術味を通じて人生を上品にし、醇化し、擴大し、創造する」云々（傍點大內）何とこの言葉の中には、崇高なる藝術味、その人の教養への作用を尊重した匂ひがにほつてゐるではないか。自らを上品にしやうがために劇場に行く者は幸ひなるかな（？）

また、志野羊吉氏は「藝術至上主義的」傾向と「民衆的」傾向とを小劇場運動に於いて結婚せしめやうとされるその要望は輝けるかな。そしてその實現は何時の日？

×

ここに我々は文化の繼承の問題に觸れるべきであらう。具體的には、舊い演劇の中にあるものを取り入れて行く問題だ。

すべての藝術の發展の歷史は、すでにこの問題に解決を與へてゐる。新しきものは忽として誕生するのではない。その良きものをのこし、非なるもの（我々から見て）をその反對物に轉化せしめてそこに我々の藝術が發展して行くのだ。

具體的には、脚本の選定と演出方法の如何だ。小山内氏は「平民と演劇」のなかに、最重要なのは脚本だと言つてゐるが、それは正しく演出法をも含めての意味であるべきであらう。

事實、我々は多くの條件に制約されてゐる。觀客、劇團成員、檢閱、財政、時間等々。我々はそれらを分析した。そして、その中に於いて、新しく興り來る藝術の側に進まうとするのだ。我々は力を必要としてゐる。我々の演劇行動に依つて我々の力を鍛へるであらう。

今存する三つのグループが良き意味に於いて競ひ合ひ行くことを我々は希望する。又、滿日、大連の兩紙が公正にこれらのグループに就いて報道し、嚴正なる批判を載せられるやう、我々は希望する

愚かなる笛

——『嘲罵に似た批判』に就て——

横澤宏

曾我廼家五郎蝶に一蹴された笛

喜面座と大連小劇場——ちよつと之れには恐縮する次第であるがまア問題にする方が寧ろ問題になり相であるから——。お斷りして置く。

僕たちのやつてゐる運動は、伊達でもなければ道樂でもない。浪曲の好きな人は浪曲に行けばよいといつた氣持とは多少とも違ふのである。

それでいゝではないか？」といふ安易さのなかに住めない者の、悲哀といへば悲哀である。

であるから譬へば喜面座と大連小劇場との合流など口にするひともあるが、そうした英雄主義（？）的な寬容さも、考へてみると詰らない事であると思ふ。

對立であるならば、飽くまで對立でよいではないか、そんな氣持である。

合流すべきものなら敢て第三者の手をかりなくても合流するだらう、對立すべきものなら第三者がどんなに騷動しても結局途は二つである。

そんな事で矢鱈に笛を吹いてゐる人間——そりやア、もう何時の時代にも居るものだ。うつかり躍つたりしたら、それこそ物笑ひの種になる。

要は、大連小劇場にしろ、滿洲新劇場にしろ、また僕達のやつてゐる喜面座にしても、行くべき途を眞直ぐに進んで行けばいゝのだと思ふ。

一部文藝同好者の愛劇運動が同人組織の形態に於て具體化されたに過ぎない事が何故嘲罵されねばならないか、僕には解らない。

純正なる新劇運動といふものは何にか律といふものが有るものなのだらうか、そんなレギュレーションに當て嵌まらなければ、純正な新劇運動が成立しないものだと言ふのなら、僕亦何をか言はんやである。

一時、喜面座が、どういふ主張を持つて居るのか、判然と解らないで「嘲罵に似た批判」を下されてはやり切れない。

近く僕たちの主張を世に發するつもりである、それから「嘲罵に似た批判」を浴びせても遲くはないだらうと思ふ。

創作　水夫の懊惱

M・O生

ぽたくした檣考車の闇。仄青い瓦斯燈に浮かんだ和蘭蓮華形の花壇。霧が深い、息苦しい夜氣の迫り時刻は餘程進んだらう。遠くでスパークルが散つた。彼は露の光るベンチを離れた。二、三步——細長い影が芝生を横切つた。突然、暗の空間を遮つた黑い長像。初代殖民地統治者O大將が顏面神經を硬直させて睥睨した。彼は意識した樣に空を仰いだ。星晨が流れながら尾をひいた。暈が大きく圓弧してる。幻想的蒼白の月光——

「一箇月に一度の上陸だぜ。書物なんぞ後にして女でも抱かんか………」

夕方、後部甲板で二等機關士の渡邊が外出仕度しながら、意味あり氣に肩を叩いた。

「十九になつて女を知らねえとはお前も餘程變り者だなあ」と半分揶揄しながら感心したのは、淫蕩な呉服屋の「且那」に孕ませられた寄席藝人の母を持つた司厨夫の岡島だつた。

眞正面からズバくと、會釋なく素見されて眞赤に火照た、弱い自分を瞬間、眼前のO大將の胸部に描出すると、ぺつと唾を吐いた。

——莫迦——「善良なんて弱虫の小さな盾だなあ」色の褪せた外套を襟たてゝ暗い通を明るい方へと歩んでる時、彼は呟いた。

不景氣とはいへ歳暮を控へた街は明るく賑はつていた。色彩と構想の新奇な廣告塔やビラが本通の上層を美しく交錯した。舖道は押す樣な雜沓が續いた。店頭は思ひ思ひに凝つた裝飾を中心に漫步の人で埋まつてた。スマートな外國婦人のハイ、ジユーズ。毛皮が步いてるジョン・ブルな夫婦。元氣な學生の露店經濟學。ペレーキヤツプの職業婦人。P映畫封切館の前にはクレアラ・ボウが惱ましい脚線で若い人々をつゝてる。ベ・ロマンショフ「建設の都市へ」

彼は貫はうとした書物を斷めて人浪を逃れ出た。混血女の腋臭。支那人の體臭圓タクの氣臭——彼は二時間足らん中にすつかり疲勞してゐた。洋車が彼の足を數秒停らした。

「不要！」

辻を曲ると亂雜な軒並が重なり合つてた。寒い。彼は加速度的に自分の影を追ひ踏んだ。

「今晚は……」媚めかしいソプラノ。影が掻き消された。突然。闇の中に咲いた花。隱花植物——それにしちや餘りに惱ましい造花。人間の造花だ。

「………」彼は完全に周章てた。「お茶でもお上んなさいよ」溫かい彈力性の物が冷たい彼の手を虜にした。溫かい血の造花。彼は造花の生氣に引かれて露路に吸はれた。

Cafe Ocean——頽廢的赤い灯の文字塔。興奮的意識が逆流の如く腦神經を旋廻した刹那、新らしい雰圍氣が既に彼を圍繞していた。狂噪なジャズが響いた。立ちこめた葉卷の煙。「新らしい世界だ」彼は視野に動く動物の幾群かを狹い亂雜な室に見出だした。エロチックな着色洋酒が强烈に發散した。中央のテーブルから官能的なアルトがジャズを唄つた。どつと上つた。バリトン。テナー。バスの交響。隅の方で頭の禿かゝつた男が女にしがみついた。カツプが倒れて液體が流れた。空廻りして居るレコード。植木の眞上にある時計が獨り事務的に十二時を指した。先刻の女が笑凹を作つて、驀進して來た。卓子のバラが赤く散つた。彼は小洋盞を續け樣にあほつた。

「あら！貴君セーラー Ocean ね素的だは」女は洋服の「海友メダル」を凝視めると嬉しそうに叫んだ。

「海……うみつて男らしいはねーだが恐ろしかない」女は思ひ出した樣に呟いた。殺戮——血の樣な水夫生活。彼は女の臀にピリツと響いた。「いゝや恐かなんか無いよ——海は鬪ひの詩だもの」「鬪ひの詩だつて」女の双手が彼の首を强く抱いた。

「そうだよ。カムチヤツカの剌す樣に寒い風潮に泳つたワイヤー・ゴオーズを掴る僕等だ。血に塗る海上生活の總ては鬪ひの詩だよ」女の息が彼の耳朶にかゝつた。言ひ和れぬ情熱が彼の言葉と共に體內を狂ほふた。彼は醉ふた。彼は雄々しいそして悲壯なヴオルガの傳說を女に語つた「船唄を唄はうよ、ツアイネブ」。彼は自分がラージンになつた積りで女を抱きしめた。

陶醉の極大値。彼はツアイネブを夢みた。そして本能的に觸れゆく肉體の快感——………

カツフエー・オーシヤンの恐ろしい沈默——女の寢息が彼の身へ傳播した。

××　××

街が歪んだ影を投げてた。古い歐瓦斯の續く海岸通の夜氣が凍つて白い。沖の方で汽笛が鳴つてる、——靜かに。醉が醒めた。「惡夢だ」檣の上で長いこと彳んで彼は近代的皮肉を微苦笑した。沈默の街を無數の電燈が冷たく輝いてる空が白みかゝつた。

二月斷章

御牧四郎

小山内先生が發聲映畫「黎明」を撮られたのが、大森の皆川氏のスタジオだつた（一九二八年）。

「黎明」を見逃した僕は、そんな意味もあつて、「大尉の娘」を觀た。そして今や惻々と、然り惻々と思は溢れたのである。

あんなにも空が蒼かつた。「愛戀華」のらくの日、三田の春陽軒の二階、久保田萬太郎先生が、水木京太さんが、柳永二郎さんが、花柳章太郎さんが、そして、水谷八重子さんが居た。飛入りに汐見洋さんも。

ウルトラな左傾趣味なぞ

青木實

本紙に載つた大内隆雄氏のものを興味深く讀んだ。しかしその中には多少氣に觸つたところがないでもなかつた。例へば女學生間に活動俳優、林長二郎、入江たか子等のブロマイドが次第に賣れなくなつて、レイニン、ローザ・ルクセンブルグ等々の肖像寫眞が、どしく賣れて行く、といつたやうな事を書かれてゐたと、確思ふ。

これは言ふまでもなく、現今女學生間の傾向として一例を擧げられたに違ひないのだらうが、大内氏の口吻にそれに對して無批判に肯定してゐられるかのやうなものを感じたことを僕は憶えてゐる。

現世のあらゆる部面に左傾的なるものが浸入して、一種の左傾流行をなしてゐることは誰しもが否まないことだらう。だが、所謂マルキシズム・フアンの出現は未だ世の一現象にすぎないものである。それは鬪爭的勞働者農民のための害にこそなれ、決してためになるものとはなり得ない。にも關らず或ひはそれなるが故にか、マルキシズム・フアンは上、中階級に日々益々蔓延し、擴憂してゆきつゝある。机の上に、マルクス、レイニンの肖像を載せ、革命家氣取りでゐる學生諸君が、若しあるとしたなら、生活の上に矛盾がないかときゝたい。矛盾があるとしたら何故その矛盾を克服すべく苦まないか？眞實に苦惱するものは決して大言壯語はなし得ない。眞劍に現實にぶつかつてゆくものには寫眞なぞを玩具にしてゐることは出來ない筈である（この點で「戰旗」一派は大いに誤つてゐる）革命を生む團結は苦惱の中からでなくては生れるものではない。現世流行のジャズ的マルキシズム趣味は極力排擊しなければならない。以上は大内隆雄氏の文章とは關係はない。たゞそれにヒントを得て氣付いたことを書いてみた迄のことである。

◇　◇

大谷武男氏の雜誌「新天地」に發表される折々の評論、感想は僕の樂しみにして愛讀するものである。雜誌を持つてゐないので餘り判つきりしたことは言へないのだが、正宗白鳥氏の「文藝評論」に就いて書かれた推賞文なぞ、うまいものだと思つた。由來、他人の短所を發見し書ぎ上げることは割合に容易なことだが鑑賞的に批評してゆく事や、その良しとするところは推賞するには、その良さを汗さないだけの、或ひは、より以上素晴らしく見せるところの豐富な言葉と、巧まざる技巧とが必要である。大谷氏はこれに相當するものを藏してゐられるらしい。志賀、犬養、十一谷、佐藤、佐々木等の作家のものを漫讀されてゐられる大谷氏は、折々は懷中の不如意をも洩らされてゐるが、その對象と、氏の文章から察するに凡らく高尚な氣品の高い、その一面また素朴を好まれる紳士なのであらう。

大谷武男氏のものされる書籍に關する文章には、書物に對するおのづからなる愛情が沁み出てゐることが鉛端に感ぜられる、願はくはその藏書が書庫に充ち滿ちて、書物を愛好さるゝ文章が、今より後、數多く拜見出來るやう。——そう僕は、在天の神々に祈つてもよい。

あるひは、氏自身の好みとして愛讀の書物のみ數册を積まるゝ明窓淨机を心がけてゐられるかも知れないが——。

創作も、よくせられるらしく短篇、小說一編、戯曲一編、拜見したと思ふ。戯曲の方は、めぐまれぬ小說家とその妹とを扱つたものと思ふが、人道主義だか、ヒロイズムだかが、作品の人物の性格を通してではなく、かなりむき出しに作中に表現されてゐたせいか。サツカリンの如きあまさを味合せられた。戯曲は不幸にしてそういつたやうなものだつたが、これは或ひは未來の完成を暗示するものかも知れない。

小說の方は、去年の「新天地」に載つたもの一篇を見た。技巧のあとを思はすに足る、ムダのないよく纏まつた好短篇だつた。また作品の底には、氏の尊敬してゐられる志賀氏あたりの影響が、判つきり感じられた。

他人の勞作に對する評論なぞをするには、餘程の熱心と、根氣とその對象に對する愛着とがなければ出來るものではない。幸ひ大谷氏はその何れをも備へてゐられる上に、書物に對する人並以上の愛をもつてゐられるのがひどく心强い。

さて、こんな風に書いてゐると切りがないからこの邊でやめやう。繰返して讀んでみるに、この一文が大谷武男氏を單なる一趣味家として扱つてしまつた傾きがあるのを僕は密かに後悔してゐる。

鑛業に關する總ての御相談に應じます
大連市兒玉町四番地　八丁鑛業所　電話六五四四番

白い齒になる　齒磨スモカ
『頭が惡いわネー　狐が好きてば　狐の色が好きといふことなのヨ』
『頭が惡いなアー　だから　スモカで齒も磨くなヨ』
煙草店　藥店　化粧品店にあり
358

大連市三河町二番地　日下齒科醫院　電話三三六七番

●頭痛は！ノーシン……一服て充分です

滿洲名產　鶉粕漬（生鶉あり）
豐富　鶉ノ卵
元祖　川崎屋洋行　大連浪速町　電話六八〇二番
●內地へ御遞送は荷造り費は申受けず

印刷

大連工業株式會社
專賣特許　耐寒防水覆布
上等背廣三ッ揃服　三五・〇〇——三七・〇〇
是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい
學生服。外套　一四・二〇　以下各種
ラシヤ服、紺、小倉服格安品豐富
洋服　家具　室內裝飾
大連市橋立町二　電話

ミツワ石鹼
品質は絕對的優秀にして
價格は徹底的に廉價です
理由は？他なし…
產業の合理化——即ち、科學的の研究、工場組織の完成、原料の精選、特殊の配合と工程、大量生產等の妙味發揮の成果だからです。故に此良質で此廉價を保ち得るので有ります。
泡沫の特殊性と石鹼の善惡
Mitsuwa Soap MADE IN JAPAN
本舖　東京　丸見屋商店

比屋根安定著

埃及宗教文化史

菊判三四〇頁 口繪二十七圖 定價貳圓五拾錢 送料十四錢

埃及は世界最古の國、六千年前の遠く美はしき古代文化の發祥地であり、完成地である。ナイルの河畔に聳ゆるピラミツドとスフインクスとは、永へに人生の謎を囁いてゐる。本書は、この埃及に研究を限り、最も緻密に、組織的に、綜合的に、其文化と宗教との交渉を說述せる新著である。全卷を十篇四十三章三百餘節に分ち、古代埃及の人文地誌、文化及び宗教の歷史的變遷、神統論、祭儀制度、靈魂觀念、神話、經典、呪術、來世信仰、宗教美術等を網羅檢討せる綜合的文化史である。著者はさきに「日本宗教史」「世界宗教史」二千餘頁の大冊を完成公刊して、宗教史家として確固たる地位を占むる人、本書こそは、古代文化史中、最も興趣深く價値高き大ピラミツドと稱して憚らないものだ。

文部省學藝課長 石丸優三著

元帥フオッシュ

四六判 五二〇頁 定價壹圓八拾錢 送料十四錢

最近世界の出版界は、傳記といはず、小說といはず、記錄といはず、殆ど皆、歐洲大戰に材をとつたものが、嵐のごとく歡迎されてゐる。人類生活の歷史に、一大變化を與へた此の大戰に對する眞の批判、眞の清算の時期が到來したからだ。將軍フオツシユは、實にその當時における聯合軍の總帥であつた。彼を解剖することは、歐洲戰の眞相を知ることであり、彼を評傳することは、歐洲戰の全記錄を編むことである。著者は多年、參考記錄の取捨整理につとめ、更に親しく戰跡をも訪れた人。しかも、大衆向きに、行文平易、總ルビを付したのは、專門的戰術家、政治家諸士のみでなく、戰爭物語又修養錄として、一般人士の座右に送りたい著者の意であらう。好個の讀物として大方に推薦する。

相馬御風著

貞心と千代と蓮月

四六判 三六〇頁 定價壹圓八拾錢 送料十二錢

相馬御風著

一茶良寛芭蕉

定價壹圓八十錢 送料十二錢

宗教と藝術との渾一境を、飽くまで人間生活の最高表現として、專らその向上に精進して來た著者は、その範を多く、故人の行蹟文章に求めて、新たにその價値を世に問ふものがあつた。「一茶と良寛と芭蕉」の如きは、既に世の喧傳する所である。今回更に、その姉妹篇として、女流の方面に研究を進め、最初まづ、貞心と千代と蓮月とが選ばれた。千代女は單に俳句を弄んだ一才女に過ぎなかつたか。貞心は單に世を儚んで附庵に逃れた一弱者に過ぎなかつたか。蓮月は單に奇矯を衒つて、不幸な運命に自ら陶醉してゐた一奇物に過ぎなかつたか。何れも婦人として堪へられぬ大なる試煉の前に雄々しく戰つた眞の勇者であつた。著者の透徹した筆致は讀む人をして眞に襟を正さしめる。

春秋文庫

最新刊

一冊五拾錢 ◇三五判◇平均二百頁 ◇總クロース◇送料一冊八錢

■岡邦雄著 自然科學史

■杉田直樹著 醫學と現代生活(壹圓)

◆既刊重版書◆

▼永井潜著 科學的生命觀

▼出井盛之著 經濟學說史

▼久保良英著 輓近の心理學(壹圓)

▼阿部重孝著 教育學

▼入澤宗壽著 教育史

▼住谷悅治著 社會主義經濟思想史

▼瀧本誠一著 日本經濟學史

▼深作安文著 倫理學概說

▼荻原井泉水著 俳句趣味論

▼上野松峰著 漂白の人西行

▼五來欣造著 政治哲學

▼吉野季吉著 社會思想と中產階級

▼瀧本誠一著 日本貨幣史

▼小酒井光次著 實驗遺傳學概說

▼板垣鷹穗著 伊太利亞美術史

▼輝峻義等著 產兒調節論

中里介山作

創作 夢(ゆめ)の殿(どの)

好評廿版

▼四六判三六〇頁 ▼寫眞版十葉挿入 ▼著者自裝 ▼定價壹圓八十錢 送料十二錢

著者序文に曰く——『私が聖德太子の研究に着手したのは明治四十五年に始まるのである。その以後我々の力で求められるだけの書物は讀みもし遺蹟に至る迄一通りは巡禮をして步いたつもりである。(中略)分け登り來つて はじめて、その偉大莊嚴なる人間的存在に驚嘆し豫想せざる處の感動が大海の如く我身を浸した。傳教も偉大であり、空海も偉大であり、親鸞も日蓮も、法然も、その姿において優に世界人類のスノーラインを拔く峨々たる高峰峻嶺ではあるが、聖德太子に至るとそれ等の肩を打ち越えて、そこに佛と菩薩との位が明かに實現的に現はされてゐるかの如く見ゆる。(中略)創作『夢殿』は詩であり戲曲であり小說であり學術工藝であり歷史であり宗教であり、人生及び靈界のすべてにわたる出々しき仕事である。(後略)』

目錄進呈

東京日本橋吳服橋 振替東京二四八六一 電話日本橋二一六七 二一六八・二一六九

春秋社

聯盟校學英語進日

日進英語

三月號既に發賣 四月號三月五日發賣

花川・長谷川・鈴木・丸山等の諸家・一つれも大專家の名記事揃ひ!一號は一號と脂が乘つて來る。面白い事無類!爲めになる事無類!

三月再びシグナルに誨ふ!附錄は受驗界警鐘の大獅子吼。之を讀まずして聖職に臨む者に禍あれ!

定價一部金十五錢 東京神田南神保町 發賣所 尙文堂 振替東京一九三四四 電話九段一七五四

安田經營

海上 火災 保險

滿洲總代理店

國際運輸

保險部

大連市山縣通り 電三一五一一

◇沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ◇

內科 小兒科 花柳病科

光畑醫院

大連市紀伊町電車通角 電話七〇六一・七〇六四番

東京外國語學校教授 鈴木於菟平 東京外國語學校教授 八杉貞利 松本圭亮 共著

新譯

露和大辭典

三六判函入洋布裝 壹千六百六十頁 總ナンペル組 定價七圓五拾錢 送料內地・二十七錢 送料領土・三十錢

ロシア語學習者、ソヴエツト聯邦研究者の最良顧問!!

思想、外交、經濟上に或は又文學上にロシアを眞に理解することは、現下の日本の緊切問題であり、それは又露語を學べその眞意語ではあるまいか。本邦唯一の實用大辭書たる本書は、實に三氏が六星霜を閱せる成果にして、其語數の豐富、說明解訣の適切、插入圖の夥多は言ふまでもなく、其他用紙の精選、印刷の巧緻等、寔に露語研究學者に取つて絕好の羅針盤であると確信する。

東京外語教授 八杉貞利著

書名	體裁	定價	送料
改訂 露西亞語學階梯	四六布裝 三〇〇頁	定價二・〇〇	一八
初等露語讀本	四六布裝 一七〇頁	定價一・八〇	一六
初等露西亞語文法	四六布裝 一四六頁	定價一・八〇	一六
日本人用 露語發音指針	四六布裝 一二四頁	定價一・八〇	一六

デ・エ・ン・トドロウイチ著

書名	體裁	定價	送料
露西亞語書翰文 第一卷 普通用文	四六布裝 一四四頁	定價一・八〇	一六
露西亞語書翰文 第二卷 商業用文	四六布裝 二二六頁	定價二・六五	一八

東京日本橋南茅場町 振替東京二三八番

大倉書店

資本金 壹億圓(全額拂込濟)

積立金 壹億八百五十萬圓

本店 橫濱市

支店出張所 (東京、東京丸ノ內出張所、名古屋、大阪、神戶、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽(一時閉鎖中)、西貢、新嘉坡、蘭貢、カルカツタ、孟買、カラチ、マニラ、スラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、漢堡、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、紐育、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス)

橫濱正金銀行 大連支店

大連市大山通二番地 電話 代表番號 三一六一・三一六六番 為替取扱所 四一七〇・四六六二番 宿直專用 六〇一五番

建築―設計―監督 構造―計算―鑑定

宗像建築事務所

工學士 宗像主一

大連市播磨町六七一 電話三四九五番

第二十二回決算公告 (自昭和四年四月一日 至昭和四年十二月卅一日) 貸借對照表

昭和五年二月

東洋拓殖株式會社

一、資本金 二百萬圓(拂込濟)

大連市西通

株式會社 大連商業銀行

電話 三四〇七番・三五〇二番・四八五二番

一般銀行業務確實に御取扱可申候

餅は……餅屋へ

煖房 衛生 工事の御用命は

大連市監部通一〇九番地

高石商會

電話三五〇二番へ

乳兒・幼兒・專門

幡井醫院

大連市信濃町電車通中程 電話四八五九番

●ノーシン●

內科專門

安富醫院

大連市浪速町四丁目(角香寿標)

電話八五〇〇番

最新刊

- 大谷光瑞著 國民の自覺 賣價六十三錢送料六錢
- 藤田嗣郎著 巴里の橫顏 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 白柳秀湖著 親分子分 俠客編 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 石尾市太郎著 大西洋より太平洋へ 賣價一圓三十六錢送料十錢
- 大宅壯一著 文學的戰術論 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 大嶋四夫著 世界を動かす十二傑 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 竹越與三郎著 陶庵公 賣價二圓六十二錢送料十二錢
- 福永渙著 カンヂーは叫ぶ 賣價一圓五十七錢送料六錢
- 時事新報社政治部編 名士趣味談 賣價一圓八十九錢送料十二錢
- フランス學會著 フランスの社會科學 賣價三圓九十九錢送料卅六錢
- 德富猪一郎著 歷史の興味 賣價一圓五錢送料十錢
- 鹽正憲著 所得稅の話 賣價一圓六十八錢送料十二錢
- 年史刊行會著 昭和四年史 賣價二圓九十四錢送料二十錢
- 金星堂著 日本詩作の研り方 賣價一圓七十八錢送料十錢
- 原田實譯 友愛結婚 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 藤村竹著 英語入り新辭典 賣價二圓六十二錢送料六錢
- 布施勝治著 支那革命と馮玉祥 賣價二圓十錢送料十四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 吉屋信子著 空の彼方へ 賣價一圓六十八錢送料十錢
- 佐々木信綱著 九條武子夫人書簡集 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 大日本雄辯會編 永井柳太郎氏大演說集 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 佐藤紅綠著 毬の行方 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 佐々木邦著 次男坊 賣價二圓十錢送料十錢
- 三上於菟吉著 激流 賣價一圓七十八錢送料十二錢
- 三上於菟吉著 惡魔の戀 第二篇 賣價二圓十錢送料十四錢
- 九條武子夫人著 白孔雀 賣價二圓十錢送料八錢
- 前田河廣一郎著 ボストン 上卷 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 池崎忠孝著 米國怖るゝに足らず 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 鶴見祐輔著 最後の舞踏 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 賀川豐彥著 死線を越えて 上卷 賣價一圓五錢送料八錢
- 吉川英治著 劍難女難 賣價二圓六十二錢送料十四錢
- 子母澤寬著 新選組始末記 賣價二圓十錢送料十錢
- 中村武羅夫著 女王 前後篇 賣價二圓六十二錢送料十四錢
- 佐々木邦著 主權妻權 賣價二圓三十二錢送料十二錢
- 吉屋信子著 三つの花 賣價一圓八十九錢送料八錢
- 室伏高信著 日本はどうなる 賣價一圓六十八錢送料十錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

社説

支那の現實 不徹底に徹底

[illegible]

…いふことになり、軍閥の分解作用は大ぎから大ぎへと行はれ、舊軍閥も實質内容においては依然たる部隊を存續することは出來ず、それからそれへと凋落せずんば、彼らの内容を環境に適合せしむべく變化する。

◇

蔣介石氏にしても閻錫山氏にしても、同じ軍閥といふレベルに立脚はしてゐるものゝ蔣は南京政府といふものをバックにしてゐる。その點、閻の不利とするところ、蔣はとにかく、形式上だけは堂々と全國會議を開催して閻氏の討伐と出る。山西側としては今さら後へも引けず、乘るか反るかといふところであるが、中原に點在する灰色の雜軍は、例によつて日和見に去就し、買收費の多い方に傾かんとするの形勢にあるから結局は金が最後の問題を解決するの鍵となるのである。閻と馮と汪と廣西派、それに四川などの田舍軍までが反蔣聯盟といふことになれば人氣を呼ぶこと、たしかに格段のことであらうが、さて然らば反蔣聯盟の硬度如何、それも結局は金で膠着さするより外なく、支那の新舊軍閥には最後の最後まで海外へ亡命するぐらゐの用意があり、馮玉祥氏ほどに素裸になるのは稀であるから、テキパキと徹底せぬこと夥しい。電報戰が閻の山で、容易に實彈を發射せぬ。

◇

それほど不徹底なら一層のこと一切を拋擲して、年中行事の騷動を廢棄すべきであらうが、それもならず、依然として地盤爭奪、勢力抗爭に餘念なしとあつては、浮ばれぬは一般の民衆といふことになる。南京政府が、如何に立派なことを宣言したり命令したりしても、實質上には何らの効果もないことは氣の毒の限りである。多くの場合、對外的には、支那を全體 [illegible]

關東廳が五年度より 愈よ大減税を斷行す

營業税平均二割五分 總税額において約三十萬圓

關東廳では今次の滿洲財界の現狀に鑑みて一般住民の負擔輕減と民力涵養の趣旨の下に、今回地方税中の營業税整理の前提として今回地方税中の營業税に一大改革を加へ、同時に税率を平均二割五分、總税額に於て約三十萬圓の大減税を斷行し、新税法の内容は三日附關東廳報告示の通りで直に五年度より實施さるゝわけであるが、右に關し太田關東長官及び財務當局は左の如く語つてゐる

國税地方税を通じ 追て根本的に整理

先づ營業税に對して改正を加へた 太田關東長官談

政府は嚮に我國財界の根本的立直しを爲す爲財政の整理緊縮を圖り國民消費の節約を奬勵し萬難を排し我國多年の懸案たる金解禁を斷行するに至つた、金解禁後の財界に善處し解禁に伴ふ影響を

最少限度に 緩和し財界の安定國運の振張を圖るは我國現下の最大要務である母國は今や擧國一致産業の合理化、國際貸借の改善、失業防止に鋭意努力しつゝあり、翻へつて滿洲財界の現狀を見るに近年財界の整理著るしく進捗し見るべきものあるが、昨秋以來の銀價は落潮を辿り今春に至りて暴落を演じ我國に於ける金解禁と相俟ち相當滿洲財界を壓迫しつゝあるの現況である、茲に於て關東廳は此の際一般負擔の輕減を圖り民力を涵養するの急務なるを認め昭和五年度地方費豫算の編成に當りては

政府の方針 に則り、國費豫算同樣極力緊縮方針を採り以て電氣料金の値下、地方税の減税的整理を斷行することゝした、租税制度に付ては追て國税、地方税を通じ根本的整理を斷行すべく準備中であるが、取敢ず營業税に對し本日廳令を以て公布せるが如き改正を加ふることにした

現行營業税の 缺陷を除去

一般の負擔を公平に 關東廳税務當局談

關東州に於ける租税制度は施政當初國税たる地租及鹽税、地方税たる營業税及雜種税を創設し後大正八年乃至大正十一年に於て諸般の施政財源に充つる爲法人所得税、取引所營業税、取引税、酒税煙草税及土地增價税を新設し今日に至れるものなるも租税の體系、各税の構成に於て相當考究を要するものがある從つて課税の權衡を得な[illegible]

内地同樣 營業收益税に改むべしとの議論があるが、關東州に於ては營業税は地方税にして、地方税に付ては利益原則を加味するの必要あるのみならず營業收益税は課税手續複雜調査極めて困難にして、納税者の租税に對する十分なる理解と税務官吏の卓拔なる徵税技術と相俟つに非ざれば圓滑なる實施は到底望み難く、却つて外形標準主義の課税よりも不權衡を來す虞がある、臺灣、朝鮮に於て營業收益税の實施を時期尚早と爲せるも蓋し之が爲であらう、又地方費財政の現況並租税の體系上より見るも營業收益税の單獨實施は相當考慮を要するものあり、故に營業收益税實施の可否は來るべき租税制度調査の

一項目と して更に愼重審議することゝし、差當り現行營業税に存する缺陷を可及的除去し負擔の公平を期すると共に地方費財政の許す範圍内に於て減税を斷行することにした、尚本改正は負擔の權衡に重きを置き凡ての營業に對し營業收益の狀況に照し課税標準及税率の變更を爲したる結果從來の負擔の時に輕かりし一、二の營業に付負擔の稍増加するものなきにあらざるも、營業税整理の大局上止むを得ざる所である、然れ共此の點に付ては負擔の急激なる増加は之を避くべきを以て實行上に於ては具體的事實に付適當の考慮を加ふる積りである。

改正要綱

一、各營業の種類及業體間の課税の權衡を得せしむる爲課税の標準及税率の區分を細かくし且各營業に亙り營業收支の狀態を參酌し其の税率に變更を加へ現在營業税負擔額に比し平均二割二分の輕減を行ひたること

二、建物賃貸價格及從業者に對する課税を廢止し課税標準を賣上金額收入金額請負金額報償金額及資本金額のみに統一したること

三、鐵道業税を新設し雜種税中理髮業及遊技場業を營業税に編入したること

四、月税は全部年税に改め其の納期は納税者の便宜を慮り年四期としたること

五、從來の課税標準減額更訂の制度の外、新に其の年に於ける營業の純益が決定税額に達せざる者に付ては申請により其の不足額に相當する營業税を免除し得る制度を創設したること

六、新に營業を開始したる者は從來開業の翌月より課税せしも總て開業の翌年より課税することに改めたること、但し同一の場所に於て六ヶ月以内に前の營業者と同一の營業を開始する者は翌月より課税すること

七、各民政署、民政支署に營業税調査委員會を置き委員は之を官選とし營業税調査の諮問機關としたること

八、關東廳に營業税審査委員會を置き關東長官の諮問機關とし民政署長又は支署長の決定したる課税標準に對する納税者の審査請求に付審査決定を爲さしめ民意の暢達を圖ることゝしたること

九、特定營業に對する營業税の免除期間賦與に關する制度に付ては湯屋業を除き鐵道業を加へ從來の免除期間六ヶ月乃至二年を左の通改めたること

(イ)固定資本金額十萬圓未滿のものは開業の翌年より一ヶ年間

(ロ)固定資本金額十萬圓以上のものは開業の翌年より二ヶ年間

一〇、營業税規則を單獨法令として立法し法文の體裁を整へ現行營業税に關する規定の缺陷を補正したること

張學良氏が和平通電

國内の疲弊はその極に達せり 民意に從ひ戰亂の再起を避け

中立態度を具體的に表明

【奉天特電二日發】張學良氏は一日附をもつて中央黨部國民政府および全國各黨部、軍民機關に對し和平通電を發した、その要旨は蔣介石氏と閻錫山氏とが誤解によつてまさに兵火を交えんとしてゐるが、今日國内の疲弊はその極に達し、嚴重に内亂を戒むべく蔣閻兩氏の意見の相違も融合するに難くない、この際兩氏は國民の意志に從ひ戰亂の再起を避けられたいといふのである、**この通電に注意すべきことは蔣閻兩氏に對して何等是非を云爲しないことゝ單に平和解決希望を表明したに止まり調停などに一言も觸れてゐないことで**當面の緊張せる時局に對しお座なり的な文字を發表したにすぎない、これによつて張氏の中立態度を具體的に表明したことは注目に價する

泥試合を避けて 政策本位ですゝむ

特別議會に對する與黨首腦部の意向とその觀測

【東京二日發電】政府並に與黨に於ては對議會策につき寄々協議中であり、更に五日夜首相官邸に開かれる黨出身閣僚と與黨幹部の懇親會においても意見の交換を爲す豫定であるが、今議會に對する與黨首腦部の意向並に觀測は大體左の如くである

一、政策問題 については義務教育費増額、金解禁善後策及び失業問題等が論議の中心とならうが、教育費増額は公約を果すためこれが通過を期するは勿論で、更に金解禁善後策及び失業對策についても政府は具體的施設を示し着々遂行に任ずる事になつてゐるので何等前途に暗雲はない、また政友會は外交團の支那における小幡公使排斥問題を控へて來るかも知れぬがこれは重光代理公使をして着々事を處理せしめてゐるし目下日支關係は圓滑に行つてゐるので別段問題とはならぬ

一、軍縮會議 の比率問題等につき野黨は解散議會同樣、質問し來るともこれを政爭の具に供するは不都合なれば政府は依然首相の答辯の趣旨にて進むこと

一、選擧干渉 問題については政友會のいふ如き干渉の事實はない、二警官の不行屆あつたとしても勝手にやつた事で政府の責任問題となる筋合でない

一、綱紀肅正 問題を捉へ政友會は若槻氏の手紙問題、小橋問題、俵商相問題を以て肉迫し來るや知れぬがこれ等も今更問題となるべき筋合ひのものでない

即ち以上の如くで政友會は貴族院の同黨系と呼應して綱紀問題等を中心に策戰をめぐらすであらうが與黨としては最早泥試合などを避けて飽くまで政策本位の下に正々堂々輿論の批判に待つ方針である從つて政友會側が如何に躍起となつても不信任案提出すべき時日もなくその勇氣もないと豫想され、議會は與黨の絶對多數により重要政策案の通過に支障なく、貴衆兩院とも別段の波瀾なく無事終了するものと期待されてゐる

ロシア監視に 鵜の目鷹の目

依然、東鐵をめぐり暗雲低迷

東鐵管理局の空氣は完全にソウエート化した、ルーデー局長の事務的手腕と押し一方の力は支那側に頓着なく亂麻を斷つやうに鋭いメスの切味を示してゐる、原狀恢復した各部課の統制と事業は着々進められつゝあるが

支那側 としては平然とこれを視つめてゐるわけには行かない、市政局と特別區警察管理處と結束して「管理局が一歩でも市政權を犯し行政警察の範圍に手を伸ばすならば」との嚴重な眼を光らしてゐるが、其の時は直に行政長官公署からの佈令をもつて總てに彈壓し抑制せねばならぬと鵜の目鷹の目で監視してゐる、ソウエート側が哈府協定で勢力を盛返へすならば支那にも覺悟があると云つた風で、管理局各課の仕事が一つでも新らしいもので

市政に 關係し支那側に不利を與へるものは壓迫する方針をもつてゐる、今日まで既に行政長官を動かして管理局に警告を發したものは

一、東支購買組合の各地支部代辦所の開設を禁止する

二、一面坡に電燈廠を設けるは市政局の規則に違反するから工事を停止せよ

三、工人會の組織は長官公署又は地方行政官廳の許可を得たものであること

四、管理局の事業で行政取締上に關する新規企業は一切許可を要する

五、東鐵附屬事業のうち鐵道經營外に亙るものは官廳の認可を必要とする

等々…管理局側が鐵道以外に何か特別の施設をせんとする時は支那側はことごとくこれを許可しない

方針で 進む考へであるらしいから、今後幾多の問題が發生するであらう、露支の葛藤は表面平靜には歸したが、暗雲は依然として續けられて行く傾向にあることは注意すべき問題である(ハルビン特信)

拓務省に 一縷の望み

昭和製鋼所の敷地 新義州説は見込薄

【安東特電二日發】別項の如く昭和製鋼所問題に關し新義州では十[illegible]急公職者大會[illegible]前廿八日夜[illegible]り第二報の電[illegible]内容は秘密に[illegible]州としては[illegible]る事實に陥[illegible]からざる事實[illegible]に鞍山説を[illegible]勢めてゐるこ[illegible]徹して明白で[illegible]商議會頭より[illegible]報によると

本日外務省幹部と會見せり外務省の空氣は吾等の説に賛すれども仙石總裁は鞍山説を固執せることは事實なり、然し之は技術關係丈けにて帝國の國策よりせば新義州説多く却々決定せぬ、故に刻下の形勢では問題は相當混沌の渦中に投込まれてゐる模樣である、而して仙石總裁の現内閣に於ける勢力より推測する時は新義州説の運命は甚だ心細い次第であるが、唯望みを囑すべきは拓務省の態度のみで其他各省が如何なる程度迄に

新義州説に 傾ける關係各省が如何なる程度迄に新義州説を支持するかが注目すべき問題で、大勢決定の鍵は懸つてこの點に存するものと謂はねばならぬ、それと同時に外部に於ける聲援或は陳情等の運動の力が大勢誘導によつて効をなすことは云ふ迄もない所である、此際國境在住民は死力を盡して奮闘することを望む

公職者大會を 開いて對策協議

各要路に陳情電報

【安東特電二日發】昭和製鋼所問題の對策に關し新義州では公職者大會を一日午後四時より公會堂に於て開催し緊急協議をなした、當日の出席者は府協議、學議、商議を合せて廿餘名、席上多田榮吉氏より運動經過に就いて詳細なる報告あり、次で

刻下の形勢 に鑑み之に善處すべき對策の懇談に移つたがその結果

更に運動委員として多田氏が至急東上すること、首相以下各關係方面に陳情電報を發すること

場合によつては市民大會を開き大々的要望運動を起すことに決し六時過ぎ散會した、多田氏は一日夜發列車にて出發した、尚要請電文及發送先は左の通りで同夜何れも發電した

朝鮮の現勢に鑑み多數民衆を生活苦より救ふことは政治の要諦たるのみならず思想善導上絶對必要なる施設と信ずるを以て此際昭和製鋼所を既定方針に基き

朝鮮に設置 せられんことを右新義州府協議會、學校組合、商業會議所の公職者聯合大會滿場一致の決議により請願す

發(送先首相以下各大臣、次官及參與官、貴族院議長、樞密院議長、仙石總裁、齋藤總督、伍堂顧問、犬養政友總裁、朝鮮中央協會長、朝鮮關係代議士等約八十名

問題は 迷宮入り

荒川會頭來電

【安東特電二日發】昭和製鋼所問題は今や全く迷宮に入り新義州設置の可能性愈々薄くなりしため上京運動委員は必死の活動を續けてゐる一日午後七時に荒川會頭より左記の通會議所宛の入電があつた

問題は迷宮に入り樂觀できぬ吾等は必死の奮闘を續く云々

それかあらぬか朝鮮側の上京委員の運動は愈々白熱化し鎬を削る活動を續けつゝあるが、その結果滿洲側上京委員より一日朝鮮側上京委員に對し青山會館にて立會演説をなすべしとの申込をなせしとのことにて、製鋼所問題は兩地共死活の問題として今や最高潮に達せんとしてゐる

正副議長や 各委員長を自派の手に

◇—民政黨で擧げる顔觸れ

【東京二日發電】民政黨は絶對多數黨として特別議會にては正、副議長初め各委員長を自派の手に收める方針であるが、議長は藤澤幾之輔氏に内定してをり、副議長は廣瀬德藏、牧山耕藏、增田義一、櫻井兵五郎、小山松壽、中村啓次郎氏等の多數候補者あり、一部では齋藤内務次官を副議長に廻しその後に中村啓次郎氏を据へたらとの意見も起つてゐる、また常任委員長はほゞ前回通りで豫算委員長は森田茂氏、決算委員長は淺川浩氏、懲罰は野田文一郎氏に落つくべく請願は清水留三郎落選につき若し全院委員長を革新の大竹貫一氏に讓るならば西村丹次郎氏を推すとの意嚮有力である、なほ内務、商工兩參與官の後釜は濱口首相が四日歸京後至急決定の筈であるが、目下のところ内務は一宮房治郎氏か廣瀬德藏氏、商工は櫻井兵五郎氏か平川松太郎氏といふ意向が強い

小會派の 發言問題

可否兩論

【東京二日發電】今議會に於ける小會派の發言問題について目下可否兩論あり前者は輿論政治に鑑みてたとひ二十五名の交渉團體數にみたなくとも相當數の委員を割當て發言の機會を與へたがよいといふにあり否とするものは二大政黨發達したる今日、憲政發達のため、この際小會派の御氣嫌取りを避けて兩政黨間のみに審議を進むべしと爲してゐる、しかし大體にては前者が有力で小會派も相當の委員數を割當てられる模樣である

タルジュ氏 組閣完了

軍縮全權を決定す

【パリー二日發電】タルジュ氏は二日組閣を完了したが、閣員中にはブリアン外務長官、デユメーニル海軍長官、ピエトリ植民長官を含み、右閣員とフリユリオ駐英大使及びデケルグーゼ氏がロンドン會議の全權に任命されることゝなつた

急進派が 參加を拒絶

タルジュ氏の組閣に

【パリー一日發電】フランス新内閣組織につき急進派團體はタルジュ氏の組閣に參加する事を拒絶した

急進黨慰撫に タルヂュ氏成功

【パリー二日發電】タルヂュ氏は急進社會黨に閣僚の椅子を與へこれを慰撫するに成功した模樣であるが、かくてタルヂュ氏は六日の下院にては三十票の差を以て多數を得て新内閣信任を得るに至ると信ぜらる

藤田會頭の 辭任承認

東京商議總會

【東京二日發電】東京商工會議所では一日午後六時より議員總會を開いた結果、藤田會頭辭任の件を滿場一致承認した、後任會頭は暫く缺員とし杉山、大山兩副會頭が會頭事務を代行する事となつた

鐵道會議を しつかりさせる

研究と公正同一步調

【東京二日發電】特別議會を目前に貴族院方面では更に鐵道會議の改善問題が研究會、公正會方面で重視され來り相當痛烈な論議を免れ難い形勢となつて來た、即ち鐵道疑獄の源たる利權あさりの根を斷つべく鐵道會議をより權威あるものたらしむべく、公正會では其の政務調査會鐵道部會をして私案を作成せしめて居り、研究會でも本問題につき公正會と同一步調を採る形勢に在る

人事

▲千秋寛氏(鞍山製鐵所長)二日入院中の夫人見舞のため來連

安樂椅子

博く愛するこれを仁とか申す▲これは英京ロンドンのお話=ロバート・ボーレーといふ當代稀なる君子人、最近物故したが死後發表された遺書に曰く▲「余の所有證券が最近大崩落の憂き目に遭ひ、今後も現在の價格を維持出來るか頗る心もとないので、數年來ロンドン市の公共慈善事業のためにとて遺言書に明記して置いた遺産全部を取止めるの餘儀なきに至つた、然しこれは自分の最も不本意に堪へない所であるから若し現在の遺産だけでも役に立つやうなら然るべく取計られよ」▲ボーレー氏がロンドン市の公共事業に遺した資産は三十七萬一千六百七十圓也。

本日廳報を添ふ

生徒募集 帝國音樂學校 ◎豫科・師範科・高等師範科・試驗四月十日 ◎本科・無試驗 東京市外・世田ケ谷中原驛前(小田原急行電車)

生徒募集 東京高等音樂學院 ◎豫科・本科・師範科・高等師範科 ◎願書受付・自三月十一日至四月三日 ◎試驗四月四日五日 東京市外・國立大學町・電話國立 三〇番

早稻田大學生募集
第一高等學院(第一學年)二月十五日ヨリ三月廿六日迄願書受付○三月廿八日廿九日試驗
第二高等學院(第一學年)三月一日ヨリ同廿四日迄願書受付○三月廿六日廿七日試驗
專門部 政治經濟科 法律科 商科(第一學年) 三月十一日ヨリ同廿九日迄願書受付○三月卅一日四月一日試驗
高等師範部 國語漢文科 英語科(豫科) 三月十五日ヨリ四月四日迄願書受付 四月六日同七日試驗
早稻田專門學校 政治經濟科 法律科 商科(第一第二學年) 三月十日ヨリ四月十日迄願書受付○中學卒業者及同等學力者ハ銓衡ノ上入學セシム
各科第二種生及專門學校第二學年生願書受付期間ハ別ニ定ム (注意)詳細ハ三錢郵券相添志望學科明記各事務所ヘ照會ノ事

校内教授 電氣科 夜 高等工業科新設 ▼豫科本科高等工業科 專修科 ▼實驗室完備實習室設備特に世界無比。卒業者三萬名普活躍
機械科 夜 豫科・本科 兩科共小學卒は豫一、中學三年修了は豫二、中學卒は本一又は高工科へ無試入學
校外教授 基礎講義 全十二卷一年修了各卷一圓。電氣工學と普通學とをつき混ぜ無比の新仕組小卒生にもよく分る ▼電氣二大講義。 標準テレゴグ 全十二卷四千頁。最良の電氣講義。此講義錄獨學で工學士同資格得た者三〇名 ▼遞試三三種受驗者の良友且此講義錄で本校卒業出來る制度有
電機學校 生徒募集 規則無料送附 東京神田錦町 申込は今すぐ 三月末迄申込

外傷及皮膚藥 デシチン
獨逸の學者により創製されたるヴイタミンA外用藥 創面の分泌を淨化し、抵抗力を增强し、肉芽と表皮とを新生する作用が極めて迅速なるを特長となす。
癒りにくいきづ、火傷、おでき 糜爛せる凍傷、痔疾等に
軟膏…一圓、二圓五十錢、五十錢 粉末……五十錢、坐藥……一圓 著名藥店にあり
獨逸デシチン製藥會社 總代理店 田邊商店 東京・大阪

急告
弊社は昨今各地方へ、專賣特許「福六釜」(ひとりで御飯の焚ける釜)の地方特約店募集の爲め、夫々外交員を特派して居ります。而して各地共に素晴しき好成績にて有力なる特約店が應募せられて居ります。然るに此盛況を惡用して恰も弊社の外交員の如く裝ひ特約店勸誘に廻つてゐる者があるとの事にて誠に迷惑に存じます。就ては外交員が御伺ひした節には乍御手數必ず一應直接弊社へ御照會御願ひ申上げます若し御照會なくして御契約を爲さいまして間違が起りましても當會社は責任を持ちませんから豫め御承知置きを願ひます。右念の爲め急告申上げます
昭和五年二月二十日 大阪市東淀川區中津濱通五丁目六十二番地 電化工業株式會社 電話土佐堀 一二四五 九二二七

專賣特許 電氣瓦斯 自働福六釜
御飯が獨りで出來る釜
□六大特長□
一、御飯が焚けると「スヰツチ」がひとりで切れる
二、出來た御飯が一日冷えぬ
三、電熱、瓦斯料が半分以下ですむ
四、御飯が殖える
五、御飯がこげつく事がない
六、福六釜は「オネバ」を吹き出さぬから出來た御飯は滋養分に富み風味がよい
特約店 大連市浪速町八 石田洋行

伯林夜話

酒と食事に宛然の樂園

香水霧の降る活動館

(上) 午後七時から享樂へ！享樂へ

日本ではカフエーといへば餘り上品な場所の樣に響かない。夫君がカフエーに行くことを細君は喜ばない。之れでは第一に眞の愉快はない。ベルリンのカフエーは文字通りコーヒを飲む所であつて其れ以外の何物でもない。往來を眺め乍ら、或は新聞を讀み乍ら、若くは友達と語りながら、氣持ち良く靜かに時間を過ごす場所である。醉ぱらつて喧噪を極めたり、女給と戯れたり、馬鹿な金を使つたりする場所ではない。第一に女給といふ樣なものは全然居ない。給仕は凡て男である。ベルリンのカフエーやレストラン等で氣持ちのよい事は

チツプ が一定してゐる事である。即ち勘定の一割と極つて居り、そして勘定の際にチツプも算入して請求するから世話がない

カフエーに附き物は音樂である。ドイツ人は殊に音樂を好む國民である丈けにベルリンのカフエーは必ずオーケストラ又はカペレ（小人數の樂隊）を持つて居る。僅か一杯のコーヒーを註文するのみで一時間でも二時間でも美しい安樂椅子に腰をおろし音樂を聞きつゝ靜かに樂しむ事が出來る。これは日本では一寸味はひ難い。カフエーは又面會の場所としても利用せられる。ドイツでは大概の私用の要談はカフエーで事を足す風になつて居る。故に家庭を訪問して長談議し迷惑を掛ける樣な事は起らない。カフエーは往來から內部を見透かし得る樣に出來て居る。從つて又カフエーの中からも

町を眺 める事が出來る。夏になると座席を往來迄延長して人通りの直ぐ傍でコーヒーを飲むカフエーは凡て廣間主義で、何處に坐つて居ても部屋全體を見渡すことが出來る。日本の樣に小室に仕切つて其處でこつそり樂しまうといふ主義とは全く反對である。ベルリンではクランツエル、フアーテル、ケーニツヒなど有名なカフエーは元より他のカフエーでも百人、二百人を容れる廣間を持つてゐるのが多い。而かも一階のみでなく二階、三階或は四階と大規模なのが少くない。又各階に來るお客の種類が自づから別れてゐるのも一興である。例へば一階に來る客は主に外國人、二階は普通の大衆、三階は文士、智識階級といつた如きである。日本ではカフエーとかレストランとかバーとか色々異つた名が付いて居乍ら其の實內容に殆ど

區別が ない場合が多い、然しベルリンでは文字通りに內容もハツキリ區別が付いてゐる。カフエーは主としてコーヒーやお茶を飲む所であつて酒やビールを飲む所ではない。カフエーに似たものでコンヂトライといふのがあるが此所はお菓子を食べるのが主でコーヒは從である。コンヂトライは總じて小さく又音樂がない。ビールを飲む所はビール・スツーベであつて簡單にビールを一杯引掛ける事が出來る。その代り酒やコーヒはない。勿論食べる物もない。食事をするのはレストランに限られてゐる（尤も一部に例外はあるが）日本流に考へて何處でも食事が出來ると思つてレストラン以外の處へ飛び込むと飛んだ失敗をする。ベルリンのレストランは大體二つの階級に區別される。其の一はワイン・レストランで食事にワインの附く上等な

料理屋 である。其の二はビール・レストランで食事にビールの附く食堂である。前者は上品で値段も高い。但し高いと言つても決して料理が二倍も三倍もする譯ではない。否、贅澤な高いワインさへ飲まなければ一流所で食事をしても決して日本の料理屋の如く高くは附かない。之れはベルリンでは一流料理店と雖も大衆が目當てになつて居り、小數な特權階級が常得意ではないからである。且つ仲居とか、藝者とか言ふ金のかゝる代物が居ない。大衆が目當てゞあるだけに其の設備は大規模で開放的である。而もそれで室內の裝飾、什器類は甚だ立派である

（カフエー夜景「上圖はカフエーフアーターランド」）

滿鐵消費組合問題 全滿大會開かる

二日湯崗子において

各地よりの參會者約四十名

【湯崗子特電二日發】在滿邦商の死活問題とされた滿鐵消費組合問題全滿大會は二日午前十時半から湯崗子對翠閣に於て開かれたが、出席者は大連及び各地代表者約四十名、伊藤氏（大石橋）より開會の挨拶あり、座長として小田氏（大連）副座長として入江氏（奉天）を推薦し、懇談會の形式に今後の實行斷證として大連より滿洲實業聯盟會、遼陽より經濟同盟會の組織に關する提案あり、右は委員附託となり議事に入り

一、滿鐵消費組合を全滿小賣業者の仕入機關となす（遼陽案）

一、仕入機關として貿易會社設立（長春案）

一、消費組合に對し品種の制限、現金賣、社員外の配給廢止市價主義等を要望する（大連案）

につき逐次提案者より説明あり、零時半先づ休憩した

滿洲經濟聯盟を組織するに決定

遼陽案を第一案として滿鐵その他に要請

【湯崗子特電二日發】午後二時半會議を再開、休憩中委員附託となつた實行斷證は各地に於ける各團體を基礎とする滿洲經濟聯盟を組織することに決定、次いで遼陽、長春、大連より提出せる三案に就いての質問審議に移り各提案者及各代表者間に頗る熱烈な討議が行はれたが、結局遼陽案を第一案、大連案を第二案として滿鐵其他に要請することに決定して午後六時休憩した

實行方法

【湯崗子特電二日發】午後七時半會議を再開、休憩中委員附託となつた實行方法は協議の結果左の如く決定して午後八時頃大會の幕を閉ぢ散會した

一、各地より代表者を少くも一名以上出すこと

二、三月十五日前後を期して出連し運動すること

△訪問箇所　滿鐵總裁、滿鐵社員消費組合理事、商工會議所、輸入組合聯合會、滿蒙研究會、各新聞社

三、滿鐵總裁、關東長官、內閣總理大臣以下各省大臣宛請願書を提出すること

四、各地に於て評議員は實行委員として其地各方面の諒解を求めること

五、滿洲に適切緊要なる產業組合法の制定施行を請願すること

六、場合によりては適當の時期に五名乃至七名の上京委員を出すこと、尚經費の問題は出連の際協議の上決定すること

兩陛下の 高松宮兩殿下御內宴御招待

【東京二日發電】天皇、皇后兩陛下には先頃御結婚の高松宮、同妃兩殿下を宮中御內儀に召され二日夕六時から御壽きの御內宴を開かせられた、此夜は秩父宮、同妃兩殿下を始め竹田、北白川、朝香、東久邇の四內親王殿下も御參列極めて御打解けて歡談に一夕を御過し遊ばされた

お手づから白酒を

兩內親王殿下お揃ひの雛祭

【東京二日發電】御六つを迎へさせられた照宮成子內親王樣と御二つの孝宮和子內親王樣は御揃ひで目出度い桃の節句雛祭りを迎へさせられる、三日は宮中では御久々の事とてわけて御喜びの御催しと拜されるが、當日は照宮樣が御母陛下の御手澁で親く雛壇に白酒を供せられる等御樂しき數々の行事に樂しませ給ふと承る

暖き日……大連中央公園にて……

アカシアよりガソリン

我國で新發明

【東京二日發電】商工省東京工業試驗所囑託鹿島清三郎氏は數年來街路樹アカシアの工業的利用法に專念してゐたが、之から木炭を作る際の復產物フオルマリン原料メタノールが出來る事を發見し東京目黑東京試驗所で其の他醫料生產法を研究中メタノールがガソリン代用とし優秀なる事が判つて一日午後實地試驗を行つた結果、非常な好成績を收め自動車の隆盛なる現代に於ける注目すべき研究とされてゐる

陸軍記念日 聯合放送

內地六放送局

【東京特電二日發】來る三月十日の日露戰役二十五周年記念日の催し物は各方面で夫々種々な計畫が進められてゐるが、恰も吾日本の陸軍創設當時の鎭臺衞戍地であつた東京、大阪、名古屋、廣島、仙臺、熊本六市の放送局ではこの記念日當日に各放送局の聯合大放送を行ふ事と決定した、即ちまづ午後六時東京から轟中將、阪谷男の講演、次いで仙臺からは第二師團步、砲、騎各科兵の非常召集演習名古屋からは飛行隊出動作業と夜間空中戰鬪、廣島、熊本からは機關銃、大砲、地雷火、煙幕、步兵突擊等種々の放送、順を追ひ、最後に東京からの戶山學校の軍樂隊の行進曲による近衞步、騎兵の凱旋大行進の放送で終了する、なほこの大聯合放送時間は大體三時間を要する豫定であるが、陸軍側でも非常に乘氣になつてゐる

漂流奇談

假舵に運命を任せ 二千浬の難航海

涙ぐましい忍苦の後助かる

北太平洋で遭難した龍洋丸

【東京二日發電】吹雪と暴風雨と怒濤の北太平洋で十八日間の漂流の後二千浬の難航を續けて漸くにして浦賀に入港した山下汽船の龍洋丸の遭難記錄は、最に海軍省より調査を命ぜられ中村海軍大佐に依つて此の程

發表された が、其處には石垣船長以下の沈勇と涙ぐましい忍苦の美談が潜められてあつた

龍洋丸が小麥積載の爲め九州三池を出港バンクバーに向つたのは昨年の大晦日であつたが、アリューシャン群島を距る六十哩洋上一月九日の夜半激しい風雪に遭ひ激浪の爲め遂に舵をもぎ取られ全く運轉の自由を失つて了つた、斯て船長石垣留義（四〇）氏と一等運轉士新納嘉一氏は船に備へた書物や記錄を繙りに、部下を督勵し舵を作つたが之も風浪狂奔する荒天の大洋には一たまりもなく破壞されてしまつた、此の間日本からの電命でアメリカから歸航中の壽福丸、榮福丸が交々龍洋丸に

近付いたが 何れも救助船と異なる爲め救助を果し得ず、遂に龍洋丸では殘り一ケ月分食糧と燃料を擁し斷乎として救助を辭退し獨力で自然の破壞に對抗すべく幾度か乘組員の協議を開いた結果、船內の凡有船具を利用して「流し舵」とも云ふべき新發明の舵を考案し遂に連日左右四、五十度に動搖傾斜しつゝ波間に飜弄されつゝ吹雪深い北洋の窮地を脱し、其の儘浦賀迄二千餘浬を突破したのであつた、此の舵は恰も厩を海中に引くやうなもので二百呎乃至三百呎の長い三吋半のワイヤロープ三條を重量三噸餘の假舵に結び付け

左右舷側の はり出しとマストに結び其のワイヤーロープを船內のウインチで操縱する裝置で、此の考案は從來全く考へられなかつた新らしい考案で之に依り二千餘浬を突破した事は海員一同の技量と共に驚歎に價する世界的記錄を作つたものである、尚此の假舵は石垣船長、新納一等運轉士の沈勇を記念する爲め越中島の高等商船學校に永く保存さるゝことゝなつた

精銳を網羅して 今秋、海軍大演習

大元帥陛下御統裁の下に

太平洋上四年振の壯觀

【東京特電二日發】今秋十月五日から廿七日までを四期に分つての海軍大演習は大元帥陛下の御統裁にて太平洋一帶の沖合に於て擧行されることゝなり、海軍省當局では着々其の計畫を進めてゐるが、この演習は八十隻の帝國海軍の精銳殆ど全部を網羅して行はれるもので、吾が海軍としては四年振りに行はれる大規模の演習である、大元帥陛下には此の演習で最も重大な期間とされてゐる十月二十日から約一週間の演習を親く御統裁あらせられる筈であるが、わが海軍の新銳威力妙高、那智、羽黑、足柄の一萬噸級巡洋艦の活動成績は各專門方面の注目の的となつてゐる

野戰提理部の招魂碑祭典

元部員の勞苦も犒ふ

◇滿鐵が來る九日に

本年は恰も日露戰役廿五周年に相當するため滿鐵では當時軍隊、軍需品等の輸送の大任に當つてよくその重責を完ふし今日の大滿鐵の基礎を築いた元野戰鐵道提理部並に元臨時軍用鐵道幹部員に對し當年の勞苦を犒ひ敬意を表すると共に該戰役中の鐵道從業員殉職死者の英魂を弔ふため、來る九日午前十時より大連驛前野戰鐵道招魂碑前に於て盛大な追悼祭典を執行し終つて正午滿鐵社員俱樂部に於て野戰鐵道記念宴會を催すことゝなつた

我有力實業家の滿蒙視察團

十名のうち五名確定す

【東京二日發電】滿蒙資源開發のため日支經濟提携を期すべく組織されたわが有力實業家の滿蒙視察團の人選については

一、政黨政派に無關係な一流實業家

二、既に滿蒙の開發に從事してゐること

を條件に物色中のところこの程人選を了し近く公表されるが視察團は十名のうち既に確定せるは左記五氏である

▲日清紡績社長宮島清次郎▲富士製紙社長大川平三郎▲大日本糖業聯合會長武智直道▲東洋紡績社長阿部房次郎▲伊藤忠商事社長伊藤忠兵衞

讀者慰安映畫會

好評に付 三日・四日兩日間日延べに

遂に解かれたる北極永遠の謎

死の北極探險

時代劇 傳奇 刀葉林

現代劇 暗黑の街

演藝館

試驗飛行

東京に…… 二日改て決行

【東京二日發電】日本航空輸送會社の東京、京城間試驗飛行は二日行ふ豫定の處朝鮮海峽の天候險惡の爲め大阪より引返し二日東京より再決行に決した

榮冠、太田選手に

豪雄スペンスを破り 遂に選手權を獲得す

【ロンドン一日發電】クインスクラブのカヴアード、コート、テニス選手權大會決勝戰で我が太田芳郎選手は三對二で南阿の前デビスカツプ選手スペンスを破り選手權を獲得した

伊東町に徹宵地震

市中は大混雜

【熱海二日發電】一時終熄を傳へられてゐた伊豆伊東町の地震は二十八日再び活動を開始し、一日夜半頃より五分乃至十五分每に連續的十數回の震動あり、町民及び旅客萬一を慮り續々屋外に避難し家財を纏めて安全地帶に逃げ出すものもあり徹宵焚出しを爲す等大混雜を極めてゐる、尚今曉に至り稍安定を見るに至つたが氣象臺では震源につき伊豆伊東を通ずる線に地震帶があり、其の兩側の地層が斷層を開始してゐる結果であると發表したが、此の原因は大正九年の大地震以來判明せず問題とされてゐたものである

一萬圓拐帶して逃亡

大連署では二日愛知縣擧母警察署から梅村正治（三〇）なるもの金一萬圓を拐帶し大連に向つたと取押へ方依賴の電報に接し直ちに水上署沙河口署並に大連驛に手配し警戒中である

小野木氏嚴父逝去

滿鐵監查役室勤務聖德街一ノ三六二小野木光治氏嚴父八五郞氏（五七）は兼て大連醫院に入院中のところ藥石効なく二日午前十時二十分死去葬儀は四日午後四時西本願寺に於て執行すると

やよひ　きさらぎ　ふみづき　さつき　はるかぜ　うららか

新鮮な 一品小鉢料理

暖くなつて參りましたもう鍋物も飽々いたしますます愈々皆樣のいろは……は春の生き魚と新鮮な野菜の一品料理を腕利きの料理人に依つて始めました是非々々御試食を願ひとう存じます

博多名物 かしわの水炊

御酒突出し、御飯付き 五人樣以上に限り呑放題喰放題 御一人前 一圓八十錢

いろは本店　電話七七九六・二一八五五番

ケーリータイヤー

堅牢無比、在庫豐富

Keep Smiling with Kellys

ケーリータイヤー代理店 自動車用品商 大連市三河町三 斯丹禮洋行 電話八九〇三番

月おくれ雜誌 各種繪畫 格安書籍 總目錄進呈 無代

東京淺草小島町二三 玉泉堂書店 電話三三二一番ノ一五 振替東京四〇一〇一番

父八五郎儀豫而大連醫院入院中の處二日午前十時二十分死去致候間此段謹告仕候也 追而葬儀は四日午後四時西本願寺に於而執行致候尙乍勝手供花放鳥の儀は御辭退申候

昭和五年三月二日 大連市聖德街一丁目三六二 男 小野木光治 親戚總代 兒玉翠靜 友人總代 山本辰五郎

看護婦生徒募集

締切 三月十日 詳細は左記に問合せらるべし 大連醫院附屬看護婦養生所

園兒募集

申込期日 三月一日より卅一日迄 滿三歲より七歲迄五十名限り 規則進呈 西廣場幼稚園 電話六七〇〇番

春夏物 蜂メリヤス ミツバチ靴下 見本陳列會

期日 三月四日 五日

會場 大連輸入組合

大阪東區橫堀五 中川商事部

淸酒 澤亀

まのあたり大宮人の昔を偲ぶ趣味の雛人形をきらびやかに美しく陳列いたし

なくてならぬ 東京風 御雛菓子 お菓子器 白酒 草餅 櫻餅

東京風菓子謹製

宅の店 大連大山通

日本各地名產・珍物・世界各國酒類・食料品

電話代表 五一九九

ウオーターマン萬年筆 アメリカントランプ 直輸入

Waterman's Ideal Fountain Pen

大連市大山通り浪速町角 滿書堂文具店 電話四九九四・四三〇六番

小兒科專門 金子醫院

醫學博士 金子甚親

大連市西通七八番地 ドキワ橋西廣場電車通中間 電話七六六一番

頭痛にノーシン

満日地方版

奉天

胸を痛める小さい受驗者
いよ〳〵四、五の兩日 中學、高女で入學試驗

奉天中學校並に高等女學校の第一學年入學試驗は三月四、五兩日に迫り、奉中は五十名、高女は四十名篩ひ落されるので小さな胸を痛めてゐるが、兩校とも考査方法は昨年と變りなく小學校在學中の成績、身體檢査、口頭試問等を考査して入學者を決定する筈で、奉中は公平なる考査を期するため必要に應じて尋常小學校程度による平易な筆答試問を行ふことがあるかも知れぬので志願者は兩日とも出席されたいと、また高女校は全然小學校在學中の成績と身體檢査並に口頭試問によつて考査を行ひ入學者を決定し筆答試問はせぬ由である、なほ兩校とも午前九時から始まるので八時半までには出頭されたいと

折角の花嫁御 列車から飛降り
弟の爲に連れゆく途中

直隷省生れ農李殿璽（四七）は本年卅七になる弟が黒龍江の奥地で働いてゐるし妻もないので不憫に思ひ郷里の不動産全部を現大洋の五百元で賣り飛ばし、その金の中三百卅元で弟の妻として李王氏（三四）を買ひ込み妻張氏（四七）長女和兒（一九）長男松林（一一）二男相林（八）從兄李殿德（五七）從弟李殿文（三七）の六名一家を全部纏め郷里を

引揚げ 黒龍江の弟の許へ赴く途中、廿八日二十一時九時廿五分ごろ下り長春行十五列車にて奉天北陵踏切を北に距る五百米突の地點に差掛つた際、李王氏は喜ぶと思ひのほか同列車より飛び下りた、それと知つた李殿璽は大に狼狽して文官屯もそのまゝ乘り過ぎ虎石台に到着して始めて急報したので、奉天署からは太田警部補が醫師を伴ひ午後十一時頃モーターカーで

現場に 急行し取調べをなすと共に一日午前一時、貨物列車で來れる李殿璽とその處置につき話合せた處李は

この女は私の全財産の大部分を投げて買ひ入れた可愛い子ですから何とも諦めかねますがこの始末となつてゐる事と思ひますが私の方で介抱し全治したその上で又弟の處へ出かけます

と涙ながらに申立てたので係官も同情し 李に引渡した、李王氏は目下支那側醫院において治療中であるが生命危篤である

菜切庖丁で腹一文字
田地の貸付料を支拂つて貰へず

市内松島町四番地雙盛當方伙事夫崔葆（五〇）は一日朝六時になつても起きぬので不審を抱き店員の馬が祖の居間に行つて見ると菜切庖丁で腹一文字にかき切り臓腑を露出して倒れてゐるので大騒ぎとなり、奉天署から太田警部補は藤巻醫師を帶同し現場に赴き取調をなすと共に藤巻醫院に擔ぎ込み應急手當

て小西邊門行貨車内に一鮮人が乘車してゐたのを車掌が罵つた事から大喧嘩となり、更に支那巡警及び群衆入り亂れて大立廻りとなつたが、係官の鎮撫で解決したこの際自動車運轉手某及び電車の車掌は負傷したと

◇

野球シーズンを眼前に控え今年は大活躍を試みるため各種準備を整へつゝある奉天滿倶は、今年は更に十餘名の新選手を迎へ新グラウンドの完成までには堅固な新陣容を整へるべく大意氣込みである

◇

太田關東長官歸任し挨拶をなすため林總領事は畑軍司令官上京前三月上旬ごろ赴旅する由

◇

支那側當局は商埠地七緯路に遼寧大學を創設すべく計畫し目下學良氏に申請中であるが、經費は現大洋の十萬元、學長には劉哲氏が就任することになつてゐると

◇

市内隅田町玉城食堂止宿宮澤某は廿八日夜十間房朝鮮料理店一心館に至り遊興せんとしたが來客中で斷られ亂暴を始め窓硝子二枚を破壞

人事

▲中村遼陽旅團長 廿八日過奉遼陽へ
▲村田歩兵三十三聯隊長 一日朝演習のため遼陽へ
▲徳田關東軍兵器部長 一日長春より過奉遼陽へ
▲山室救世軍司令官 一日來奉

開原

貨車脫線
車軸の古疵で

一日午前七時ごろ開原驛構内にて貨車の入替作業中貨車一輛が車軸の古疵のため折損したため後續の貨車一輛が脫線したが幸ひに入替線であつた爲、本線の運輸並に貨物の積卸には支障を生ぜなかつた

人事

▲下津春五郎氏（奉天鐵道事務所庶務長）用務のため廿八日廿一號列車にて來開、同日十八列車にて歸奉
▲佐竹地方委員議長 六日大連にて開催の全滿地方委員聯合會特別委員會列席のため五日二十時二十六分發列車にて赴連の筈
▲關野芳造氏 湯崗子の消組對策協議會開原代表として出席のため一日第十二號特急列車にて赴湯

排水溝を移す

當地附屬地南方の發展に伴ひ排水溝施設のため現在の競馬場に支障を來したので滿鐵當局では之を東側に移轉さすべく目下申請中で、認可あり次第解氷を待つて地ならしをなし四月から開始の見込みであると

大石橋

町の便り

廿八日夜八時ごろ西塔停留場に於

不敵の兇賊三名 警察署前に現る
一日夕刻日新堂菓子店を襲ひ 拳銃を發射し息子を傷く

一日午後六時五十分頃市内目抜きの中央大街警察本署前の菓子商日新堂事三谷新七方に三人の支那人入り來たり最初交通銀行の紙幣を出して菓子を與よと養子の綱久（二二）に迫り綱久が支那紙幣では賣れぬと答ゆるやそれではと日本の五十錢銀貨を菓子箱の上に投げ出すと同時に、一名の支那人は拳銃を取り出して綱久に突き着け金を出せと脅迫したが傍に居つた小僧の正明（一七）は二階に駈上つたので二名の賊は其跡を追はんとする時夕食の仕度をしてゐた主婦とよ（四五）が何事ならんと出で來たのを二名の賊は直に金を出せと迫つた際を見て綱久は裏の工場に居る父や職人に知らすべく驅出したので賊は直に發射し一名は北に二名は東山方面に向つて逃走した急報に接し植田警察署長、林警務主任、大津司法主任等は二隊に別れて追跡したが遂に逮捕に到らず、一方綱久の負傷は幸ひ腰の下部から臀部を貫通しては居るが本人は至つて元氣で醫師も生命別に條無しと云つて居る賊は本物の馬賊ではないらしく阿部刑事は同店使用支那人三名を引致し目下嚴重取調中である

耐寒行軍の收穫
第三大隊で有益な實驗

大石橋守備第三大隊は過般耐寒行軍に際し第二日夕食より第三日晝食に至る三食の給養を徹底的に地方物資に據る事に決し高粱飯粟飯及支那パン等を支給したるにも拘らず第三日の行軍は七里の行程を

七時間半で踏破し士氣頗る旺なるものあり此の實驗に徴し將來作戰給與上大に資する處ありしとの事である偵諜兵行軍の試驗に鑑み嚴寒時各種防寒被服を着用し射擊を行ひたる場合に果して幾何の命中を期し得るや實驗の爲め兵卒に各種の防寒被服を着用せしめ射撃撒布の狀況射擊速度及び實戰的射擊の狀況等に就き目下連日實驗射撃の施行中であると

チフテリア發生
尋常三學級は五日まで休業

大石橋尋常小學校第三年生伊藤廣雄は數日來病氣入院中の處チフテリアなる事判明したるため消毒並に傳染防止のため二日より五日迄同三學級は休業する事となつた

消組全滿大會 出席者決定

二日湯崗子に於ける消費組合聯盟に關する全滿大會に當地を代表して伊藤讓次郎、石川憲二、山口鐵之助の三氏出席する事に決定せるが伊藤氏は目下病氣引き籠中であるから或は缺席するやも知れぬと

四平街

二人組强盜
格鬪の末捕はる

二十六日午後八時頃四平街鐵道東貯炭場附近の鮮人宅に、强盜闖入せりとの報に接した警察署では直に非常召集を行ひ警戒の折柄同九時三十分朝鮮銀行附近を警戒中の狩野阿部兩巡査の前を通過せんとした屈強な二名連の支人が通過せるを誰何せしに突如棍棒を攫へ眞向に振りと

鞍山

戰死者の遺族に青年團から記念品を
青年團役員會で決定

鞍山實業青年團役員會は既報の如く二十八日午後八時より實業會堂にて開催されたが、出席者は植田團長、友田、野尻兩副團長、各幹事にて敬老會決算報告の件及び陸軍記念日祝典につき協議した、敬老會の醵出金四百九十四圓に對して總支出三百四十九圓三十九錢にして殘金百四十四圓六十一錢であるが、これは明年度敬老會費として青年團會計に預り置くことに決した、なほ決算報告は明細に印刷して各戸に配布する筈である、陸軍記念日當日團員は參觀者の誘導に努め、戰死者遺族三氏に對し青年團として記念品を贈呈することに決定した

招待される戰死者遺族

鞍山陸軍記念日の祝賀會に招待される戰死者遺族は左の三氏であると
一、中學校教諭北島宗年氏
一、地方事務所社會主事夫人鮫島富士子氏
一、鞍山驛員淸水義賢氏

陸軍記念日の祝宴
實業協會堂で

鞍山の三月十日陸軍記念日模擬戰

の豫行演習は七日午後三時三十分より驛前廣場に擧行せられるが、十日の祝典は十一時三十分より鞍山驛前廣場に於て擧行せられ、祝宴は正午より實業協會堂において開宴されるが參列希望者は會費金五十錢を持つて各區長、製鐵所庶務係、地方事務所社會係等に申込まれたしと締切は五日限り

聯合演習南軍の主力來鞍

鞍山中心の諸兵聯合演習は既報の如く一日より四日まで擧行されるが、南軍主力の奉天歩兵第三十三聯隊は一日來鞍小學校に一泊し、海城野砲聯隊は中學校に宿營した統監部は一日午前十一時來鞍近江屋ホテルに本部を設け、四日朝は鞍山において最後の激戰を行ふと

礦車顚覆を圖る

大孤山運礦電車線路に二十八日の午後二時ごろ石塊を積み重ね礦車の顚覆を圖つたものがあつたが幸ひに大事に至らず濟んだ、線路巡察守備兵の急報に接し守備隊及鞍山署山本司法主任現場に急行容疑者二名を引致目下嚴重取調べ中である

瓦房店

廢して遊興した活動の揚句兩巡査に逮捕され本署に連行嚴重取調べの結果前記犯罪事實を自白した兩名の原籍は熱河省建平縣黒山咀子屯生れ劉鳳玉（二七）遼寧省遼陽縣二保子屯楊鳳岐（二一）と稱し常習强盜で諸所を荒してゐた者である

就學注意
新入學兒童へ

瓦房店小學校では二月廿七日午前十時より事務校醫によつて本年四月の新入學兒童六十名の身體檢査を擧行したが保護者に伴れられて來た子供達はもう立派な生徒氣分で喜びの色が顔に溢れてゐた、樋口校長は同日左の新入學生の心得に就いて印刷物を保護者に配布した

新入學兒童心得

一、身體檢査
▲身體方面 身體檢査に合格せるものは入學に差支へありません
▲トラホーム の者は地方事務所から醫院へ無料治療の通知をして貰きますから入學式までに全治させて下さい
一、入學式 四月二日午前十時
一、準備
▲教科書は修身五錢讀本八錢補充讀本十三錢で何れも入學式當日學校にて販賣します
▲學用品 雜記帳、クレヨン其他一切は學校で選定した標準表によつて購入の上お渡し致しますから家庭で購入しない様にして下さい

教專生徒の實習

本年四月巣立する滿洲教育專門學校今村實習生は瓦房店小學校に於て二月廿四日より樋口校長外職員一同の指導の下に授業見學實地授業に勉學中なるが成績頗る良好なりと

安東

人事

▲加藤政人氏（實業協會長）湯崗子會議出席のため一日午後七時五十三分發出發
▲遼陽輸組早瀨理事 一日來鞍午後七時五十三分湯崗子會議出席のため出發
▲大連新治郎、酒瀨川傳太郎、柏谷彦三郎氏は湯崗子會議出席のため二日午前九時二十七分發列車にて赴湯

支那街の電燈
入札は濟ましたが ◇……前途は猶ほ疑問

安東支那街の電燈會社設立説は昨年來屢々計畫の噂が傳へられて市政委員會では之が實現に努めつゝありと言はれて居たが、去る二十三日午前十時から市政籌備處に於て指名入札に附し電燈會社名は「市政電燈電廠」と命名され發電所其他工事の内容に就いては一切を極秘に附して居るが入札の結果は左の通り

九七、〇〇〇米弗	愼昌洋行
一一〇、〇〇〇米弗	秋林洋行
一二一、〇〇〇米弗	安利洋行
一二九、〇〇〇米弗	北平洋行
一四二、〇〇〇米弗	斯可達

で目下委員會で入札結果に依り請負業者を詮衡中なりと傳へられて居る、該資本金は米國資本を以てする事になつてゐると傳へられて居るが其の出所に就いては一切極秘に附して居り只日本及び諸國の資本並に請負等を絶對に拒避する事に堅く内定して居る由である、果して支那街に電燈事業を完全に開始し得るや否其の實現の結果は頗る危惧の念を抱いて居り數ヶ月前に入札をなし更に今回入札を繰返した等の點から見て頗る前途を悲觀されて居る

賠償金請求
王子製紙工場が滿鐵を對手取る

王子製紙新義州工場より同會社若松工場に注文した乾燥用ローラーが昨年十一月大連より滿鐵線に依つて安東迄輸送されたが、安東驛にて外装一尺平方破損せるを發見、取調べたるに幾分彎曲個所もあり到底使用不可能なので製紙會社は滿鐵に對し損害賠償金一萬一千百二十一圓を請求したが滿鐵としては一個の荷物で一萬一千圓以上の損害賠償を請求された事は同社創始以來始めてであると謂はれて居る

奇特な兵隊除
今は保線工夫

宣川郡新府面清江洞豫備歩兵一等卒田島富次氏（三三）は新義州守備隊を除隊後東林保線區の丁場詰保線工夫となつたが以來寸暇を利用して度々新義州守備隊を訪れ國境警備の兵士の勞を慰め昨年六月後備の除隊に際しては自から率先して見送りをなし同十月新義州守備隊が行軍を行つて東林に赴いた際には湯茶の供給休憩所の設備等に盡力し傭給より金十圓を割き多數林檎を購入して提供し、亦二月二十一日再び新義州守備隊が行軍の際同地を通過するや朝日煙草六十一個を購ひて提供する等の行爲があり、同地方では田島氏を非常に感激して居り新義州憲兵分隊でも同氏表彰方を上申したと

禁酒禁煙運動

滿鐵社會修養部長竹森俊男氏より

鴨綠江

近く解氷
交通も停止

二月下旬に入つて氣候はメッキリ暖かくなつてまるで三月中旬頃の氣候、飛燕の如く鴨綠江氷上に妙技を見せた幾多のスケーターも今は其の影も見せず二尺三尺と張り切つた堅氷も近頃の暖氣で上皮は溶けて終ひ、橇や一般の交通も危險となつて來たので安東署では近々交通の停止をする筈にて此の模樣なれば三月十日迄には解氷を見るかも知れないと

安中柔道進級者

安東中學校は去月第一回卒業生を社會に送り出したが、同校柔道部には仲々の猛者が居り今後益々同部より斯界の猛者が輩出するものと期待されてゐるが同校柔道部の昭和四年度最終の進級者は左記の通りである
▲初段 藤田興一、梅澤正治、高野善一郎
▲一級 雨宮遼二、能美美保男、田中三郎
▲二級 岡本外子生、佐野健、加藤寅男、崔學石、大槻剛健、自鮫喚
▲三級 太田滿洲男、尾崎四郎、沖津正次、石垣正夫、淺野輝彦、濱田正齊、以下略

松代曹長榮轉
廣島憲兵隊に

安東憲兵分隊班長として永年勤務して居た松代善松曹長は今回特務曹長に昇進して廣島憲兵隊附に榮轉する事となつた後任は未定松代氏は三月四五日頃赴任の筈であると

搗臼で毆殺す
鮮人同士の喧嘩

義州郡廣坪面清城洞五三三金義淑（三一）同洞五六一金義用（三一）の兩名は二十六日午前一時頃同地朴伍三方で同洞五〇九金昌奎（五八）と喧嘩をはじめ兩名は搗臼を以て金昌奎の頭部を毆り付け數ヶ所の裂傷を負はせそれが爲め被害者は同日午後十時死亡した加害者兩名は義州署に逮捕され目下取調中である

國境雜信

熙川郡山面所耕舊朴京革二男の妻池姓女（一七）は夫を嫌厭した餘り去る十六日夕食の際一匙の苛性曹達を混入し夫に食せしめ治療十日間を要する傷害を與へたが二十五日熙川署で逮捕せんとせしが逸早く逃走したので目下捜査中

◇

新義州憲兵分隊附上等兵伊藤繁夫氏は二十六日附を以て伍長に昇進平壤分隊附を命ぜられ管下厚昌分遣隊附車曹仲田廣一氏は同日附を以て姫路憲兵隊に轉任となつた仲田軍曹の後任としては熊本憲兵隊附軍曹網留森林氏が來任の筈

戀と地獄（58）
三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

激湍（六）

「僕は情弱ではありません――僕はペンばかり握らうとは思つてゐません」
「ふん」
と、岸川は冷然として嘲ぶいて
「それでは命じられたらそのペンの代りに何で執らうといふのだね？」
「えゝ、主義が命ずればペンなんかは一生でも捨ててしまひます――そして……」
「と、君は口では言ふ――またそのペンではね、しかし……」
岸川は頭を揮つた。
その調子には何等の輕蔑もまじつてはならなかつたけれども、詮三は腹の底から憤怒を感じた。
――彼は壁に掲げてあるチチアンのヴエニスの青年の畫像が、美しい花瓶が、この部屋の新らしい裝飾や道具がすべて呪はしくなつ

のゝやうにも思はれたが、さう思へば思ふほど、なほのこと自分が呪はしく腹立たしく感じられた●
「ふん」
岸川は相手の昂奮には無頓着に額を押へるやうにして窓の外を眺めた。遠い夕映えがほんのりと都會の空を染めて、なんとなく蒸暑い光がたゞよつてゐた。
「お望みなら、どんな誓ひでも立てます――どうか、そのためにわざ〳〵おたづね下すつた用向を話して下さい」
詮三は熱心に言つた。しかし、眼はなほ遙かな夕映えに眺め入つてゐた。
彼は靜かに眼を轉じて詮三を見た。
「僕も君が信ずべき青年であることは丘君から聽いてゐたよ――」
と、彼は言つた。
「全く君は信じも出來、愛すること

た。文學が「地上の春」が、憎むべきものに思はれて來た。
――何よりもあの戀しい綾子が自分の心をこんな愛情や慾望で塗りこくつた――腐らせてしまつた綾子が呪はしく憎らしかつた！
「僕は主義が――いいえ、たとへばあなたが文學を捨ててしまへと言へば捨てます、家も、幸福も、何でも捨ててしまひます――」
「君の戀人をもかね？」
と、岸川は、相變らず冷たい口調で、その擲目には言ふに言へず人を魅付ける微笑を湛へて言つた
詮三は答へた。
「勿論ですとも！、そんなものがあるにしても――」
彼は自分の聲がいつになく上釣つて、何となく震へてゐるやうにさへ感じた。
しかし、それは「戀を捨る」と誓ふのが恐ろしいからではなかつた。――そのために平和な郷里を、肉親を、未來の物質的幸福を捨て殉じやうとしてゐる「主義」に適はしくない自分であると、先驅から斷定されたための憤りからであつた。
――彼の胸の奥底では、岸川の觀察が幾分ならず適中してゐるも

とも出來るんだ。遠慮なく言へば僕も君が好きさ――だが……だからなほのこと、君の性質に適應した生活をつゞけさせたいと思ふのだよ」
「僕に適應してゐる生活はたつた一つしかない筈です――たつた一つしか！」
と、詮三は叫ぶやうに言つた。

満日文藝

満日川柳
「きびがら吟社」
「迷」　醉花選

百貨店女の迷ふ柄ばかり　夢良緒
病根の知れぬへ醫者が迷つてる　錦江
眞實に迷ふて因果な私なり　雅堂
呉服部と玩具で親子迷ひ合ひ　駒次
玩具屋へ來て子供の手が迷ひ　月南
綻ざらへ迷ふた柄を親が決め　石陽
あれこれとマネキンの着た柄にきめ　喜一
迷はざる處から迷ひ家を賣り　かはづ

迷子の名札交番殖へる用　五南
迷子は問はれる度に泣き直し　百穴
迷子を警官頭撫でゝ聞き　青龍刀
迷子へメカホン歩く運動會　石陽
迷子をもて餘してる交番所　深躍
迷子を舞臺の上に連れて來る　同
迷惑な人でも世間の義理があり　句浪人
迷信でせうと附添慰める　夢良緒
迷惑を他所に長屋の痴話喧嘩　深躍
宵暗みに迷ふ小鳥は落つかず　錦江
招待狀迷惑といふ字に生きる　青甫
迷信の一歩進めば暗い淵　若蛙
迷想の魔告に又迷はされ　石
混線の耳へ相手も迷つてる　司
迷ひ入る小鳥へ猫の一本氣　若葉冠
迷ふてる店先き番頭如才なし　青龍刀
曇天に迷はぬものは傘ばかり　五客
迷ふてる間どうやらする苦面　若蛙
迷想にふけつて足場からころげ　月南
迷つてる山羊泣き聲で友を呼び　新生
出前持迷つたらしい汁の冷え　佐々市
捨てた犬迷はず歸つて飼はれる　若葉冠
迷信と思へどやはり神詣りで　人
迷惑な話彼とは腹違ひ　地
　　　　　　　　　　　　　長介
　　　　　　　　　　　　　天
　　　　　　　　　　　　　氣
　　　　　　　　　　　　　軸
　　　　　　　　　　　　　司石

三月川柳課題
○「春雜吟」三月五日〆切
○「巡査」同上
○「カフエー」同上
▽一題五句限り▽大連市彌生町一六高橋月南宛
満日社文藝係

新刊紹介

▲現代（三月號）「鬪爭か競爭か」五來素川「ムッソリニの轉機」杉村陽太郎「己に克つた體驗」「現代名士自叙傳の一節」「日常生活の合理化」は諸家小説「樂園の嬢性」（三上於菟吉）戲曲「秀吉と家康」（松居松翁）等定價五十錢、東京本郷駒込坂下大日本雄辯會講談社發行
▲生物學（岩波講座第一回配本）全篇を「鳥類」鷹司信輔「植物の生殖」田原正人「概説植物地理」矢部吉禎「ユウゼニックス」小泉丹「藥用植物」刈米達夫の五篇に別ち別項に小泉丹氏の「亞米利加博物館中亞探檢隊の對支交渉事情」及び内田昇三氏の「岸上博士と小澤博士」「學界消息」「編輯雜記」がある、裝幀は例によつてあつさりとして感が良く各篇を別冊し岩波らしく氣が利いてゐる筆者亦其方面の權威者を網羅し所謂岩波の本である（豫約）東京神田一つ橋通り岩波書店發行
▲雄辯（三月號）職業指導中特に農閑利用法を掲載してゐる（定價五十錢東京本郷區駒込阪下町大日本雄辯會講談社發行）
▲婦人倶樂部（三月號）「夫婦間の愛情增進實例集」と云ふ記事（定價五十錢東京本郷區駒込阪下町大日本雄辯會講談社發行）
▲永井柳太郎氏大演說集 永井柳太郎氏の講演、演說を蒐集したるもの青年諸子必讀の新刊（定價一圓五十錢東京本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

鼻病
鼻腔内分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる效あり
◎ミツワ鼻病液（みつわ・はなのくすり）
壜入四十錢
主治效能
鼻加答兒、鼻汁過多、鼻閉塞、鼻充血、鼻出血、臭鼻症、鼻粘膜腫脹
他に
ミツワ點眼液 壜入二十錢
ミツワ齒痛液 壜入二十錢

熱と痛
感冒、頭痛、齒痛、レウマチス、神經痛等に因る發熱疼痛に卓效ある
◎ミツワ解熱錠（みつわ・げねつぢやう）
百二十錠入 四十錢
主治效能
感冒、頭痛、齒痛、レウマチス、神經痛等に因る發熱並に疼痛
他に
ミツワ鎭咳錠 百錠入五十錢
ミツワ含嗽錠
ミツワミユーズ
ミツワ緩下錠
ミツワ鎭痛藥 チユーブ入五十錢

痒き
痒き處に用ひて確實なる效あり然も無刺戟性にして繃帶の要無き
◎ミツワ制痒膏（みつわ・かゆみどめ）
チユーブ入二十五錢
主治效能
皮膚瘙痒症、汗疹、汗疱、濕疹、蕁麻疹、陰嚢、疥癬等の瘙痒ある場合
○ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店
他に
ミツワ軟膏
ミツワ頑癬膏
ミツワ撒布藥
ミツワ腋臭藥
ミツワ齒槽膿漏

夕刊
滿洲日報
三月二日

最後の反省を閻錫山氏に求める
趙戴文氏に眞相調査方を電命
豫備會議の決議案

【南京一日發電】本日午後の豫備會議は閻錫山氏に對し最後の反省を求むる事に決し左の決議案を通過して直ちに趙戴文氏に對して調査報告方を電命した、なほ全體會議の會期は五日間と決定し太回本會議は五日午前八時から開かるゝ筈である、決議案左の如し

閻錫山は黨國の重任をうけ且つ中央執行委員たり、然るに最近武人と連絡を採り謬說を唱へ黨規に反し人心を動搖せしめ並に軍隊を動員し交通を破壞する等の事情は法を設けて制裁すべきである、よつて中央執行委員會は李石曾、張繼、趙戴文を特派し切實にその眞相を查明し、その僅かに言論の背謬にかゝるものなるか、そもそくまた兵を弄び謀叛の行爲あるものなるかを查明せしむ、そのため先づ趙戴文に命じ事實を調査報告せしむ

蔣介石氏を首席に
全體會議の各委員決定す

【南京一日發】全體會議に引續き午後二時より豫備會議を開き胡漢民、蔣介石、譚延闓、于右任、孫科の五氏を本會議の首席團に、陳果夫氏を秘書長にそれぞれ決定、午後三時から本會議に入つた、本會議では蔣介石氏を首席とし先づ汪兆銘の補缺として丁超吾氏を執行委員に任命、引續き各種提案審查委員會委員を決定し午後四時散會した

一、黨務組　吳稚暉以下十名
二、政治組　李文範以下十九名
三、經濟組　張靜江以下十名
四、教育組　李石曾以下十一名

山西軍の山東省通過
陳調元氏に承認方を要求

【北平一日發電】陳調元氏は閻錫山氏に對し再び代表を派し、山西軍が山東省を譲さぬなら軍費五十萬元を提供すべき旨申し送つた、これに對し閻氏は南京側に加擔せぬとせば劉珍年の軍事行動を自由ならしめ山西軍の山東省通過を承認せよと回答した

反蔣通電に連記の顏觸

【北平特電二十八日發】閻錫山氏を中心とせる南北四十五將領の反蔣團結通電は最後の札ではないにしても既に妥協の策が斷たれかけてゐる證左である通電連記の顏觸れを見ると

閻錫山、馮玉祥、李宗仁、鹿鍾麟、何健、韓復榘、劉文輝、毛光翔、宋哲元、李培基、金樹仁、徐永昌、商震、楊愛源、劉郁芬、王金鈺、石友三、白崇禧、胡宗鐸、孫良誠、孫連中、孫楚、黃紹雄、張發奎、傅作義、楊効歐、龐炳勛、田頌堯、孫魁元、楊森、萬選才、鄧錫侯、賴心輝、劉春榮、劉存厚、林忠、林壽昌、高桂滋、高義、楊虎臣、楊漢烈、劉珍年、劉桂堂、龐興邦、陳國輝

といつた人々で山西派、西北軍、廣西派河南雜色軍それに四川の方までに及んでゐる但し張學良氏は關內に交涉を持つことを控へるといふので閻派の策士も善意の中立を奉天派に求めて連記の中に入らなかつたのだといふ

戰ひを終つて
淋しい乾盃、晴れやかな祝勝會

(上)總選擧に慘敗の憂目を見た野黨政友會では二十六日正午から本部に總選擧後初めての勢揃ひを行ひ、今後の對策につき意見の交換をなし終つて簡單なる宴會を開いた(下)絕對多數を贏ち得て意氣大に昂つた民政黨は、その政戰祝勝會を二十五日午後四時より東京星ケ岡茶寮において開催、幹事長富田氏から與黨に戰捷の感謝の辭を述べ、引き續き政局安定後の政府の方針　特別議會對策等の協議を行ひ、盛大裡に解散した（寫眞は濱口總理大臣を中心に集つた幹部連）

天津市黨部ガラあき
汪精衛派が得意の壇場
山西派當局の態度遽に硬化し市中の戒嚴令一層嚴重を極む

【天津特電一日發】閻錫山氏の電報戰一段落をつけてから山西派當局の態度は急に硬化し市中の戒嚴令は一層嚴重となり夜中、支那街の通行は禁止され警備司令部内には參謀長石華嚴氏、主任となつて新聞通信の檢査班が設けられ一切の通信は嚴重に檢査され苟くも反蔣派に不利なる通信は一切、沒收さるゝ一方、新聞紙にして當局が不確實だと認めたならば發送配達を禁止するといふ狀態である、蔣介石派の要人はすべて監禁（表面は特別保護と稱するも兵を派して出入を禁止）され從つて市黨部はガラアキとなつたが、之に代つて汪精衛派にして昨年、蔣介石氏から免職された黨員は何處からか姿を現し其主なる張淸源、王南復、于紀夢、蘇逢仙の諸氏——曾て改組派として逮捕令下にあつた人々——は堂々と活動を開始した傅作義李生達兩軍は續々、山東へ向けて南下し汪精衛氏は近く南方から北平に入るとの說が高い、斯くて當地では蔣介石派姿を消し汪精衛派のみ得意然として活動を開始し市中には碭山方面に於て蔣介石軍大敗の支那紙號外が盛んに賣れ始めた

西山派が憲法制定
南京政府との關係を斷ち

【北平特信二十七日發】平津地方に策動してゐる西山派周震麟氏らの人々は中華民國々民黨政軍といつたものを反蔣北方團結軍に冠しまた南北決裂をきつかけとして
（一）南京政府との關係を斷ち、新しく各省代表會議を開き憲法を制定すること、但しそれ迄は民國元年の略法を採用
（二）憲法を制定する迄に大元帥を置き閻元帥を北平に置き、各省に總司令を置く
といつたプランを作製し目下、閻錫山氏の許可を求めてゐる

日曜閑話
珍妙『拙劣の效果』

創痍滿目……それは近代的國家觀念に育まれた外國の人々から觀た支那の姿である。と同時に、世界第一に體面を重視する面子の化身支那人が、不思議にも他人に向つて臆面もなく語るところの自國の現狀に對する嘲罵の聲であるのだ。

にも拘はらず、支那の最近における國際的地位の向上（？）の如何にスバラしきことぞ。十年も前であつたならば、忽ちにして、南支の沿岸か、揚子江の流域に第二の香港が出來なければならなかつた筈の、例の漢口、九江英租界の武力回收事件を見よ。或は又世界列强を擧る共同監政すらも、提議されなければならない——十年前であつたならば——程の不當課稅問題が、然々として列强の屈服の裡に持續擴張されて行く壯觀を思へ。

× ×

支那が「不死身」なのか、列强が過去の威力外交を後悔して來たのか、それとも所謂、世界の大勢が然らしめたのか、何れにしても内容實質において、過去の所謂、不平等條約屈從時代より、惡くはならうとも決して良くはなつてゐない支那の、對外關係だけが、トントン拍子に良くなつて行く光景は隣人として甚だ小氣味の惡くないものではあるが、支那としてはむしろ意外、永生きはしたいものだと大滿悅であらう。

× ×

この問題を考察する一端として擧げなければならないのは支那の對外宣傳である。それは宣傳として見た場合には頗るつきの拙劣なものに過ぎないが、從來、この拙劣なる宣傳が最も巧妙なる宣傳ヨリ以上の效果を擧げたことは、直ちに支那の對外地位改善の有力な理由であつたことを知らなければならぬ。

古いことは茲に述べる必要もないが、最近における此の拙劣なる對外宣傳の一例として、かの滿洲における日本の砲臺築造說を擧げ得る。曰く「日本の滿蒙侵略は愈々出でゝ愈々深刻、停止するところを知らないが、最近その武力侵略を進むる前提として、滿鐵沿線數百個所に砲臺を築造した」と

一犬、虛に吠えては萬犬、實を傳ふの習ひに洩れず、近來、殊に猛烈となつた日本排擊的滿蒙宣傳において支那側は、あらゆる機會と文章により、これを最も淸新なるニュースとして利用し、藝術的には相當傾聽すべき硏究をして居るが、人間的、社會的に支那を知ること甚だ淺き、歐米人をして疑心暗鬼を生ぜしむる迄の成功をかち得んとしつゝある。

× ×

或者——皮相支那觀者流——はあの滿鐵沿線の看視所（俗名防護柜舍）を守備隊が入つて居るのでテツキリ砲臺だな、と考へた支那人の無智蒙昧ぶりに、いたく失笑を覺えて、そのまゝ看過するかも知れない。ところが、醉翁の意は元來酒にあらずで、その實質が何であらうと、宣傳者にとつては毫も問題でない。それを砲臺と呼ぶことによつて日本の滿蒙侵略——滿洲問題——對外注意——といふ宣傳の目的は充分に足るのである茲に至つて、その宣傳なるものが如何に拙劣であり、而も如何に效果的であるかといふ、支那でなければ見られない珍妙不可思議な原理を知ることが出來やうといふものだ。（林君彥）

到底、日本の滿足出來ぬ米國の第二次提案
松平全權、來週の會見において再考慮を促さん

【ロンドン一日發電】若槻、松平兩全權、左近司中將は一日午前十一時より約一時間半にわたり對米交渉につき更に數字的硏究を重ねたが、左近司中將はリード全權の所謂讓案提出が一面に於てアメリカ側の局面打開に對する誠意を認めることは出來るとしても、その內容を數字的に解剖すれば到底日本の滿足出來兼ねるものであるとして一々數字を擧げて全權側の考慮を促すところあつた如くである從つて來週の松平、リード兩全權の會見で日本はアメリカの再考慮を促すことゝならうと信ぜられる

第二次提案說をアメリカ側否定

【ロンドン一日發電】アメリカ全權團代辯者はアメリカが第二次提案を爲したりとの說を否認し左の如く述べた

アメリカは日本に對して何等新提案をなした事はない、新提案をなしたとの說は全く投機的なものである、日、英、米は各國の前回の提案について協議中のものである

政府の不誠意を社民黨が糾彈
公約を無視したとて

【東京二日發電】政府が組閣以來勞働組合法制定、失業救濟など汎く天下に聲明しておきながら特別議會に何等の提案をも爲さざるは絕對多數の横暴以外に何物もなく公約を無視せるものとして、社會民衆黨では來る六日安部黨首、片山書記長以下の中央執行委員が濱口首相並に安達內相を訪問して不誠意を糾彈し、續いて八日午後六時から本所公會堂に於て現內閣の不誠意糾彈大演說會を開催することゝなつた、なほ同黨では來る二十六日午前十時から芝協調會館で中央委員會を開催して反常闘爭方針並に特別議會對策を協議することゝなつた

捗々しくない無產黨合同運動
各派自說を固執して

【東京二日發電】無產黨合同問題に關し社會民衆黨では一日中央執行委員會開催の結果、社民黨の合同方針は社會民主主義を必須條件として合同を實現するに決しその旨聲明書を發した、而して勞農黨は社會民主主義に對する批判の自由を必須條件と爲し、日本大衆黨は飽くまで無條件合同を主張してゐるので合同運動の前途は依然樂觀を許さぬものがある

潜水艦隊だけ旅順に廻航
市民の願ひ漸く叶ふ

陽春四月の候を期し大連港を訪れる第一艦隊の繰纜が本年は旅順に廻航せざる旨傳へられて以來、旅順の一般市民は甚だこれを遺憾としてゐたので久保田駐在武官は市民の要望に副ふべく第一艦隊司令官山本英輔中將に宛て再三懇請したところ二日左の如く第一、第三兩潜水艦隊が回航する旨山本司令官より電報が達した

▲第一潜水艦隊　迅鯨（潜水母艦）外潜水艦六隻、尾本知少將坐乘、四月三日靑島より來航五日大連へ向け出港
▲第三潜水艦隊　由良、長良、河內三隻、湯地少將坐乘、四月六日大連より旅順へ回航八日仁川に向け出港

而して旅順、大連間の回航には兩潜水艦隊共に學生その他一般公衆團體の便乘を許可する筈であると

滿鐵消費組合問題對策協議

【鞍山特電二日發】大連および沿線各地代表者三十六名は、二日午前十時より湯崗子對翠閣に會合、各地同盟聯合會を組織し、滿鐵消費組合問題對策につき協議會を開催した、鞍山よりは、相谷彥三郎、酒瀨川傳太郎、加藤政人、大江信次郎の四氏が出席した

漸く州內も設立の候補地に
製鋼所設置運動に上京した大內市議けさ歸連

昭和製鋼所州內設置運動のため上京中であつた大連市會議員大內成美氏は二日入港のばいかる丸にて歸連したが語る

山本前滿鐵總裁が昭和製鋼所を新義州に設立しやうと計畫されたことは關稅問題、補助金問題等に最も有利で、所謂

算盤の上から選定を見たものと思はれる、然るに滿蒙開發といふ大使命のもとに立脚してゐる滿鐵が一億圓の巨資を投ずる昭和製鋼所を單なる算盤の上から新義州に持つて行くといふことは甚だ遺憾である、そこで新義州に持つて行かねばならぬといふ條件と同じ有利なその條件を滿洲に見出せば何も新義州に設置せなくてはならない譯けでもあるまい、われ〳〵上京陳情員はこの點について極力關係各方面を說得に努力說するところがあつた、勿論政治上からも軍事上からもまた滿鐵本來の

使命の上からも滿洲即ち州內設置を主張、說明したが、その結果從來問題視されてなかつた州內も設立候補地として算へられるまでに漕ぎつけるに至つた、なほ在京委員は引續き猛運動中なるが歸連期はコ、三四日內に仙石總裁が東京を出發、大阪に一兩日滯在の後八幡製鐵所を視察されることゝなつてゐるので、總裁と前後して歸連の途につく筈である

因に埠頭には田中市長その他多數出迎へてゐた

犯人逮捕の妙諦
中原警部視察談

犯罪檢擧に於ける鑑識法視察のため內地方面へ出張中であつた關東廳警務局保安課勤務中原警部は二日入港のばいかる丸にて歸連したが往訪の記者に語る

東京警視廳を初め大阪、京都名古屋、神奈川その他大都市の主なる警察に於ける鑑識法を四十日間に亘つて視察して來たが警視廳は犯罪といふ犯罪の總てが網羅してゐるだけにその鑑識法も特に進步的である

犯人の逮捕には捜査と鑑識とを最も鋭敏に働かせねばならぬ、犯罪が化學的に巧妙になればなる程、人的捜査と物的の鑑識とが相連絡して進んで行かねばならぬが、人的捜査がどれ程鑑識を利用して行くか、物的鑑識が捜査をなにほど動かして行くかといふ所に、犯人逮捕の

妙諦がある譯である、殊に證據裁判に於ける證憑の蒐集には鑑識が最も必要で、關東廳警務局でも議會が解散にさへならなかつたら、新年度の四月から刑事課が出來、その中に捜査係りと鑑識係が出現してゐた筈である、然し該制度は何れ遠からず出來ることゝ思はれる

人事

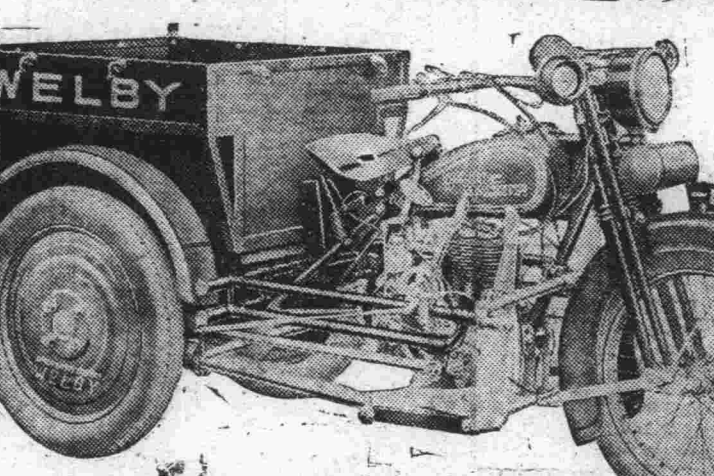
▲前田治之助氏（奉天領事）　家族同伴二日入港のばいかる丸で來連
▲山本二等主計正　家族同伴同上
▲楠本少佐　同上
▲落合少佐　同上
▲城谷猷氏（著述業者）　同上

天氣豫報

三日（北西の風）曇　一時晴

各地の溫度

	十一時	昨日の最低
大連	〇・五	零下一・九
旅順	一・四	同 二・九
奉天	一・四	同 〇・九
營口	〇・一	同 一・〇
長春	零下一・〇	同 七・二

オチラ
內地聽取最適
高級セット各種
交流式＝電池のいらぬ電灯線より聞ける
蓄音機＝電氣聽大擴聲
映畫館に——ダンスホールに
大連山縣通四十四番地
內藤商會
電話四二五七番

登錄商標　地球獅子牌
亞鉛引平板
亞鉛引浪板
品貨本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板
營業課目
鐵材、鋼板、管、棒、コ・I・凵異型
銅眞鍮、板、棒、管、線、燐銅
亞鉛引針金、平浪板、釘、鋲力板
建築材料及耐火煉瓦
錫、鉛、亞鉛　ニッケル、アンチモニー、ハビットメタル
電信、電話用機械及各種材料
株式會社 大信洋行
本店　大連市監部通四十九番地
支店出張所
奉天　大西邊門外路南
哈爾賓　道裡新城大街
長春　城內東三道街
錦縣　城內東街
天津　日本租界桃山町
大阪市　南區安堂寺橋通三丁目

運搬車界の花形
現代の新しい環境に適する最新式の
ウエルビー貨物運搬車
大連市伊勢町日本橋南詰
西岡茂次郎本店
電話八〇九七番
支店　大連市沙河口仲町五十七　電話二九五〇番

交通整理の警鐘！全市民に

「月一回のお祭騷を棄て」あすから一週間徹底的に

大連署の大活躍

スピード時代の生んだ交通事故は衝突、破壞、轢殺、轢傷——となつて都會生活者を日々に脅かしてゐる、大連署の交通整理はかうした頻繁な交通と血腥さい事故を防止する爲め懸命な努力が拂はれ而も交通事務の巡査以外月一回の訓練デーを催し無關心な市民を指示しその覺醒を促しつゝあるが、

恠速度乘物 のスピードは依然として規定を無視し歩行者は大膽にも車道、軌道上に飛び出して右事故の被害は減少する處か却つて日々に繰返され增加の傾向を示してゐるので、大連署は今度こそは躍起になり從來の方法——つまり月一回の訓練デーでは當日だけのお祭騷ぎとなるに過ぎないので今度はこの方法を根本的に立て直し三日から向ふ一週間ぶつ續けに交通整理を行ひ市内交通營業者、並に從業員、乘物利用者、歩行者等全市民へ整理、訓練の警鐘を亂打し徹底的に

交通思想の 宣傳を勵る事にした、即ち三日から毎日非番巡査の召集を行ひ三班に分ち、一班は午前十時から正午まで二班は午後一時から三時まで三班は同四時から六時まで市中交通頻繁なる樞要地に配置し嚴重取締りを勵行する一面指導整理の任に當るもので、尾崎署長自ら陣頭に馬を進め采配を振ると云ふから定めし効果を擧げ得る事であらうと

日本橋校の學藝會

日本橋小學校の講堂學藝會は二日午前九時から同校講堂にて催されたうすら寒い時雨模樣にも拘らず、來觀者は續々と詰めかけ定刻を過ぐる九時半には滿場立錐の餘地なく整理に當惑する程の盛況を呈した、プログラムの進行につれ拍手と歡聲は絶えず堂に溢れ、並み居るお母さん、お姉さん殊に孃チャン達を喜ばせた(寫眞は兒童劇(上)桃太郎さん(下)大入の觀衆)

福岡富江間の豫習飛行 見事に成功

【東京二日發電】日本航空輸送會社では福岡、上海間試驗飛行の前程として其の豫習飛行を一日福岡富江間に行つたが同飛行の使用機ドルニエーワール飛行艇を藤本飛行士操縦し福岡富江間一千キロを所要時間五時間三十八分を以て翔破し美事な成功を收めた

「滿洲を墳墓に」健氣な移民團

岡山縣から廿五名けさ着連 泰隆屯と贊子河屯へ

大連農事會社の第一回募集農業移民團一行二十家族は二日入港のばいかる丸で着連、農事會社員及び中日文化協會武田顯市氏等に迎へられ一先づ船客待合所内婦人室に入り、航海中の疲れを休めたが内地を引拂つて滿洲まで百姓しようといふ意氣込みだから主人も妻君も皆血氣に燃える若人ばかりである一行二十家族は岡山縣吉備郡阿曾村出身で大人二十一名(内女八名)子供四名合計二十五名だが休憩室は雄々しい

移民氣分 が漲つてゐた、中日文化協會の武田氏(氏も文化協會を辭して郷黨から來た移民團に入り近く貔子窩に赴く筈である)は移民團を代表して語る

一行は主として水田事業に從事することゝなつてゐるが何れは陸稻もやらねばなるまいと思つてゐる、移住地は夾心子會泰隆屯と贊子河屯の二ケ所に分住するが、當分は會社が建てた支那式家屋に落付き懇々鍬を持つのは本月末から四月上旬頃になりませう、現在の割當地は一家族八町歩で三千圓の持參金です、この三千圓は會社に對する保證金で八町歩の土地が自家所有になるのは十五ケ年後です、尤も五ケ年は金さへ納めれば短縮出來ることゝなつてゐますが、一行は先づ此處を子孫の地となし自から第一世の祖先たらんと堅い決心であります

二十家族 の人數はまだまだ澤山ゐるのですが學校に通つてゐる子供を殘してゐる關係上爺さま婆さま或は妻君といつた者に託さねばならぬ事情もあり一家族全部揃ふといふことは出來ずにゐます、貔子窩に行くのは三日七時四十分發ですが當分の淋しいのは勿論覺悟です、子供がゐるので思つたほどの淋しさもなからうと思はれます

因に一行は聖德街五の三九武田方其他の家に分宿することゝなつてゐるが二日十四時三十分發列車で大人三四名の先發者もある模樣である

復興大東京のプロフヰル

大東京の中心地お江戸日本橋と云へば古來より繁華の代名詞とさへなつてゐる目拔の場所燒野ケ原となつた八年前を今と比べると餘りにも早き近代都市美への轉換振り、顧みて驚くのほかはない、あの當時畏くも今上陛下の御攝政時代、上野より巡幸を迎へ奉つたのも現在のこの輝やかしい此街である【寫眞は新裝の日本橋通り】

未だ頻出する米國人の私刑

官憲の手から掠奪し白晝黑人を燒殺す

【オシラ(ジョールジア州)發聯合郵信】米國では「外國へ對しても體裁が惡い」と云ふので殘忍なリンチの絶滅は昔から唱へられて居るがまだ〳〵その跡を絶たず屢々行はれる、今度もジョールジア州のオシラ市の眞ん中で五百人から成るモップの一隊は官憲の手で護送中の黑人犯人を奪ひ驚くべき殘忍な私刑を加へた事件が起つた

◇…**地主の娘** で十四歳になるのが、無殘にも凌辱された上殺害されて屍體となつて發見された大騷ぎとなり凡そ一千人の市民が警官に力を添へ終夜山狩をした結果、捕へた黑人を此の犯人とにらみ自動車で牢獄へ護送する途中當市へさしかゝつた折、五百人のモップが之を待伏して官憲に黑人の引渡を要求した、勿論之を拒絶した處彼等は暴力を以て黑人の抵抗も構はず引摺り下ろし、打つ蹴るの

◇…**手荒な事** をし乍ら自動車に押込み遠く郊外に連れ去つたモップ共は百餘臺の自動車を連ねて之に續いた、リンチ場では讒黑人に打つ蹴るあらゆる打擲を加へた上、滅多斬りにし更に大量の薪を積重ねたものにガソリンを注ぎ又黑人の着物にもガソリンを注いで火をつけたから堪らない、瀕死の黑人は忽ちの間に

◇…**黑焦にな** つて了つた、そしてモップにとつて都合のいい事には、黑人を奪ひとつた連中は素面であつたがまだ早朝だつたので人相が判らなかつた、と官憲が報告して居る位だから一人の犯人も上るかどうかまだ疑問(オシラ發)

内鮮滿の一日連絡

大連、福岡間も增發 空輸會社で四月より實施

【東京二日發電】事業開始滿二ケ年を迎へる日本航空輸送會社では四月一日より福岡、大連間を一週六往復に增加するが同時に同日より内地から京城、大連へ一日で旅行出來る超スピード計畫を立て東京、京城間と京城、東京間の一日連絡のものと、下り東京、京城間上り大連、福岡間を一日で連絡するのとの二案につき何れかを決し四月一日より實施することゝなつた、その爲め二日朝六時半立川發で第一案の試驗飛行をなし三日は直ちに引返し更に五日には第二案の下り、六日は上りの試驗飛行を行ふ、使用機はスーパーユニバーサルとスリーエムの二機で東京を午前六時卅分に發すれば京城へは午後四時三十分には到着し所要時間十時間に過ぎず又第二案の大連發午前八時の上りは午後四時五十分福岡に到着し所要時間九時間五十分である、尚東京、福岡間も四月一日より同一飛行機同一操縦士で通しですることになつた

藤田前會頭の自白で空前の大疑獄か

關稅値上運動に廿萬圓を撒く 當時の大官代議士も絡む

【東京二日發電】藤田前東京商工會議所會頭の取調に際し突如關稅値上げ問題に關する新瀆職が發覺し、一日來石郷岡、大河原、木寺黑田四檢事總掛で取調べに着手し「兩日中に關係者の喚問を見る事となつた、右事件は越鐵買收が決せられたと同じ大正十五年の第五十一議會に於て當時東京毛織社長として毛織業界を代表してゐた藤田氏は、議會並に官邊に關稅値上げの猛運動を爲し、約二十萬圓に近い金がばら撒かれたもので、**當時の憲政、政友、本黨の代議士や當時の若槻内閣の某大官連にも關係者あり**と傳へられてゐる、藤田氏は既に收容直後一切を自白したと言はれ選擧終了と共に斷然司直の活動となつたものである、尚ほ第五十一議會に提出された關稅案は獨り毛織物のみでなく金屬製品、藥品其の他二十七品に亘つてゐるので、藤田氏關係にて**昨秋來の昭和疑獄以上の新疑獄を展開する**のみならず更に各方面に飛火して空前の大疑獄を生むものでないかと見られてゐる

天候に阻る

けさ立川から大阪へ飛來 明日更に飛行を續行

【大阪二日發電】内鮮滿二千キロ一日連絡の試驗飛行は豫定の如く二日午前六時半小川飛行士操縦立川を出發し八時三十七分無事大阪に到着したが九州方面天候險惡の爲め中止の已むなきに至り三日更に決行することゝなつた

大野敬吉氏 選擧違反で收容

【姫路二日發電】過般總選擧に姫路より立候補し中途斷念したる前代議士東京市議大野敬吉氏は選擧違反として一日朝東京にて拘引され姫路に護送されたが午後八時に至り姫路刑務所に收容された

美人自叙傳

諧謔作家の大御所佐々木邦氏の「美人自叙傳」では、誰も吹出さずには居られぬ、婦人倶樂部三月號の大呼物、イヤ面白い〳〵(廣告)

あす樂しい雛祭に可愛いゝ音樂會

午前九時半から春日小學校で

春日町尋常小學校では三月三日の雛祭當日午前九時三十分から恒例の音樂會を同校にて開催するが男女生徒とも連日熱心な練習を續け當日は聽衆の御母さんや御姉さん連をアツと言はせやうと非常な意氣込、當日のプログラムは次の如くである

▲一部 (一)齊唱(イ)雪(ロ)君國 六女(二)齊唱(イ)飛行機(ロ)桃太郎、一男(三)唱歌遊戲(イ)春のラッパ(ロ)兵隊ごっこ、二男(四)獨唱、春の草秋の草、五女(五)齊唱(イ)虫の聲(ロ)工場の汽笛、三男女(六)劇、舌切雀、二女(七)遊戲(イ)犬のそり(ロ)春よ來い、一男女(八)劇、森の爭ひ、三年(九)遊戲(イ)蝶(ロ)鶯の夢、四女(十)劇、雀のお醫者、六女

▲二部 (一)齊唱(イ)日の丸の旗(ロ)嗚呼乃木大將、五男(二)齊唱(イ)お祭(ロ)幼年の歌、三男(三)劇、花咲爺、一女(四)齊唱(イ)昭和の日本(ロ)村の鍛冶屋、四男(五)遊戲(イ)雪(ロ)さよなら、二男女(六)獨唱、此里此國 五女(七)劇、お爺さんのするを間違はない、四年(八)齊唱(イ)藤武(ロ)青年の歌、六男(九)遊戲、毛虫とり、三男女(十)劇、かぐや姫、五年

お別れの雛祭 大連幼稚園で

播磨町の大連幼稚園では明三日の午前十時から本年度修了兒のお別れの會を兼ねた可愛いゝお雛祭りを行ふことゝなつた

第十二回大島紬購買會募集開始ハガキにて御通知次第見本持參可仕候
大連市霧島町三ノ九〇
禱大島紬商會

犯人は同居人か

主人の歸省中に金庫から窃取

大連能登町八四土木建築請負業辻吉太郎氏は去る一月廿二日出發歸省してこの程歸連して來たがその留守中金庫の中に納つて置いた國庫債券額面二千五百圓と滿洲銀行小切手帳から一枚を窃取し小切手へ三百五十圓と記入し自己の印鑑を盜用捺印し同銀行より右三百圓を引出されてゐるのを發見、大騷ぎとなつたが同時に昨年十一月より同居せしめてゐた無職者の富永元信(三二)が家出不在となつたので確に犯人は右富永で留守中簞笥の抽斗から金庫の鍵を取り出し前記の債券と小切手を窃取したのではないかと二日大連署へ捜査かた願つて來たので署でも同人の所爲らしいとの目星をつけ目下嚴重捜査中である

CORK TIPPED
TRADE MARK
CRAVEN "A"
VIRGINIA CIGARETTES
香高き バージニア・リーフ
黒猫印赤罐入細巻コルク口付
クレーブン・エー
發賣元 株式會社 西川商店 大連紀伊町二〇 電話五六〇〇番
●各地特約店を求む

第五回 紫檀細工購買會開催
締切 三月廿五日
初回抽籤 三月卅日
六十口一組 毎月五圓掛 六回滿會
大連市伊勢町(吉野町角) 日支公司 電話六七四八 振替二九五三

大連市愛宕町(天金前)
内科專門 櫻井内科醫院 電話七〇〇〇番

故父仙庵の家傳
父仙庵の家傳 鍼灸術治療
大連市聖德街三丁目 松尾仙庵堂 電九四七八

眞鍮看板 ネームプレート 調製
大連市淡路町十七 沖本ブリキ店 電話六二六一番

運轉手養成
●本校のモットー「學費最も安く實習は最も多し」
●大練習場大校舎諸設備滿洲第一
●宿舎十五圓、隨時入學、五十頁學則呈
●晝間部 ●夜間部 時間貸練習
大連自動車學校
山縣通り二〇〇番地 シボレー、フォード クライスラー、其他

牛肉廉賣
均質肉百匁金二十四錢
監部通 高田洋行 電話六八四八番

純佛蘭西式 三星特製 洋生菓子
是非一度御試食を！
三星食料品店
連鎖商店街常盤通

薄色の 半ゑりが
新柄と…値安は…驚く程です
參りました 澤山に 見るから春らしい 感じのする
浪速町 今中 電話五四〇九番

頭痛にノーシン

日露協會大連支部 露語學校生徒募集
募集人員 五十名
授業時間 一週三回六時間(自午後七時—至九時)
出願期日 四月五日迄
願書受付箇所 埠頭ビル六階滿鐵調査課露西亞係
(校則、出願用紙は願書受付箇所に備付あり)

米突法實施に因る運送、倉庫規則改正
來る四月一日より米突法實施の爲弊社運送、倉庫及埠頭營業關係規則を改正致します詳細は最寄驛鐵道事務所に御承合下さい
昭和五年三月
埠頭營業關係
南滿洲鐵道株式會社

艶色生膽秘譚（39）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

城下街（五）

右近は刀の鞘に手をかけたまゝその場に畏すくむであた。

「誰ぢや、名告れ」

典膳は再び呼びかけてヂリ〳〵と寄つてくる。

「えゝ、まゝよ、運だめしぢや」

深編笠をはねのけた右近、いきなりパタとひとだした。

「宮川右近でござる」

「えッ？」

タタッと後じさるや、典膳は、提灯を地上めがけて叩きつけた。

右近は柄ばらひした大刀を正眼につけてヂリ〳〵と進む。

闇の暗——唯双方の息がはづむばかり。

「右近、抗う氣か」

「——」

右近の頰には冷やかな笑ひがうかぶ。

「波多野の小父上、誠に申譯もございませぬ」

あつけなくかう云ひ放つと、右近は大刀を鞘に納めて、サッと二間とび退き、地上に坐つて手をつかへた。

「無分別者めが」

對手の典膳はホッとしたらしかつた。

「何時戻つたのぢや」

「今宵でござります」

右近に油斷はなかつた。

が典膳は何氣なくよつて來た。

「娘香が急病とやらの報告でな」

右近は愈々思ふ壺だつた。

典膳は今宵の出來事をまだ耳にして居らぬらしい。

「左近も無事か、何故顏を擧げぬ、このやうな夜更に大手前を怪しい旅装で歩いて居るわけ者めが、それが屋敷へ戻れぬやうな不始末をしでかしたは、俗諺に申す身から出た錆ぢや、さ、立たぬか、それがしの館まで來るがよい、陽多は叶はずとも左近めが安否も知りたい……」

典膳は何等疑ひもちもたず、右近の肩にかるく手をかけ、ひつたてるのであつた。

「は、はい、誠に申譯も御座りませぬ」

殊勝げに低頭して右近は立上つた。

「うろんな奴と存じ腰をかけるといきなりたちむかつてまゐつたので提灯をそこらへ投げすてゝしまふた。さがしてくれぬか」

「はい」

右近は二三間あと戻りしたが、

「あ、御座いました、御座いました」

「さうか。ではこれで灯をつけてくれ」

暗中を手さぐりに中腰となつてよつて來た典膳、ひうち道具を右手につかんで右近の方へ差出す、その手をグイとひいた途端、柄ばらひもあざやかに、

「えいッ！」

いきなり典膳の肩先めがけて斬りおろした一太刀、スッと風を削いで……

「うーむ、己れ！」

前へのめり乍らもさすがは老武士、刀の柄へ手をかけたが、拔く力はなかつた。

「うーむ」

苦げにうめくと地上へバッタリ仆れる。

「ふ、ふ、ふ、ふ、ふ」

右近は刀の血を拂つた。

遠く鷄鳴がきこえ、東の空がほのしらむで來た。

「夜が明けては一大事ぢや」

深編笠もそのまゝに、水田畦を御岬めざして……

典膳は再びたよりなげにうめいた。

夜明けは近い。

映畫演藝

大好評で映畫會延期　死の北極探險　四日まで上映

自然の驚異を以て初日以來連日滿員の盛況を呈してゐる演藝館に於ける本社販賣部主催の讀者慰安映畫大會は大好評裡に愈々今二日を以て閉會の豫定であつたが、各方面の希望により更に會期を二日間延期して四日まで全篇興味と冒險の渦卷である映畫「死の北極探險」を引續き上映することになつたから讀者はこの好機を逸せず本紙刷り込の優待割引券を利用されたい

假名屋小梅

「大尉の娘」に次ぐ五月信子主演の第二回ミナ・トーキー作品であるから、自然第一回作品の「大尉の娘」と比較して見たくなる。

◆第一に目立つてよくなつた雜音の少くなつたことである。ヘッド・タイトルから和樂の伴奏が入つてゐるのもトーキーらしくてよい。その他音樂効果では「忍ぶ戀路」等の遠音もよく屋外撮影も比較的よく入つてゐる。

◆監督手法はまだ〳〵舞臺劇から脫し得ないが「大尉の娘」と比較すると著しい映畫的進出振りを示してゐる。カメラも動いて來たし大體に於て映畫的進出への苦心と努力が充分に窺へる。

◆但し俳優の演技誘導の缺陷から柝の音がなくては物足らぬやうな場面があるのは出演者の顏觸れから見て不得止まい。

◆五月の小梅は松本要二郎の良き助演によつて斷然光つてゐる。殊に科白の良さはトーキー俳優として五月は立派に及第してゐる。松本の上手味は舞臺俳優の巧者である。

◆ともあれこの一篇はミナ・トーキー發達の過程を鮮やかに示した作品であり映畫らしくなつて來た國產發聲映畫である（永賀）

鐵拳制裁

畑耕一原作で、得意の青春スポーツ劇、監督は牛原監督のアシスタントとして働いて居た野村員彦、野田高梧の脚色、とにかく此の作品に多大の期待をかけて見た

◆S大學のローハードルの選手柴川乙彥が素行治まらずして其の筋に檢束され、放校處分に遭ひ勘當までされたが、自動車工場長に救はれ更生して其の工場に働く中、親の勘當も許され復校も叶ひ、果ては對Y大學競技に選ばれて見事優勝すると云ふ筋で、其の間、暗の女との交渉、工場長の妹との戀愛、Y大選手に對する友情、負けじ魂の爲の大喧嘩等が華やに此の物語りを色どつて居る

◆畑耕一の原作は比較的なだらかである。青春謳歌劇とでも云ふ可きか、そこには快よいユーモアとペイソスが溢れてゐる。唯々大きなヤマがないため演劇的な迫眞性にとぼしい。野田高梧の脚色も競技場に於ける結城のY大學選手と職工長の妹に關してのやりとりが一寸と無理だと思つた外は大體に於て無難であつた

◆野村員彥の監督手法はさすがに牛原式の手堅さを持つてゐる。清新な感じと、悠容迫らざる氣分が流れてゐることは嬉しい。イヤ貪廉での喧嘩、自動車をぶつけ合ふ痛快な喧嘩ッぷりの適確なるカット、等は特によかつた。しかし最後の競技場に於ける大衆撮影は少々無理な樣に思はれる。だが野村監督の將來に期待をかけ得べき何物かを此の映畫は持つて居る

◆前半後半に於ける性格をガラリと變へた傳明の演技は非常に立派だ、工場に於けるガラス越の父との對面などことによい。鬱野の喜劇に墮せざる性格描寫の巧さは正に老巧の二字につきる。横尾の職工長は彼として大役、田中、龍田はふだんの通りである。

◆水谷文二郎のカメラは美しい。上りも非常に明るく氣持がよいとにかく青春物として、スポーツ物として上々の作品であらう（靜田）

演藝新刊紹介

キネマ週報（第一號）「日本メトロの紊亂は何を意味する」「映畫界週間時事」「週間映畫評」「モダン政戰風景」副見喬雄氏の「映畫業者に」「內外新作映畫紹介」「週間映畫商況」「各地映畫界ニュース」「全國七大都市常設館番組一覽表」「內務省映畫檢閲週報」東京市日本橋區通二丁目の四キネマ週報社發行毎週金曜日發行一部十五錢

映畫スター全集（第八卷）マキノ智子、山本嘉一、森靜子、市川右太衛門の卷、グラフィック百頁餘、各優の評論、評傳及び作品目錄三十五頁、近藤經一編輯、東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行

喋話

內地の封切を待ちあぐんでゐた「ノアの箱船」が近く封切されるが▲「死の北極探險」でさぐりを入れて成功し「ノアの箱船」にのつて受難時代を切りぬける寸法▲「何が彼女をさうさせたか」が果然好評を博してゐるので早く上映した方がよからうと言へば「何が彼をそんなさせたか」になつてはたまらぬと目下作戰中▲常盤座はこの頃の雪解け道にバラスの心配までさせられて「これでバランスがとれるか」はその通り、穴埋は空耳だつたのか。

映畫「死の北極探險」讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢）演藝館、沙河口劇場　主催 滿洲日報販賣部

映畫「死の北極探險」讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢）演藝館、沙河口劇場　主催 滿洲日報販賣部

ミキ手グラブ　大連 體育堂

ラヂオ

大連 JQAK　三月三日午後七時　雛祭の夕

◇童謠舞踊（イ）足柄山（ロ）おもちゃの汽車（ハ）ホタル、高木喜代子、阿部里子、桐原文子、野村謙満子、島津賀江
◇舞踊劇「花のことば」一幕、原作編曲西村不二、大勢
◇童謠舞謠民謠（イ）流眼鏡（ロ）絹布賣、片野孫子、桐原文子、秦ツナ子
◇お伽歌劇「雛祭」一幕、編作西村不二、作曲村岡樂童、大勢
◇長唄「若葉摘」唄五泉清子、同安田幾代、三味線中村愛子、同田中初子、鳴物田中傳兵衛社中、補導吉住小之藏

東京 JOAK　三月三日自午後六時二十五分　少女の夕べ

◇ヴァイオリン獨奏　赤坂ヘツミ、ピアノ伴奏（曲目未定）上田仁
◇童謠「お雛樣懇親會」太田菊子（十歳）同廣田登勢子（十歳）同浦野淺子（十歳）同小野塚鐵子（十七歳）
◇長唄「娘道成寺」唄廣田ハル子（十七歳）三味線丸山雪子（十七歳）同長谷千代子（十五歳）大鼓狩野とよ子（十四歳）小鼓加藤きみ子（十七歳）太鼓宮本とみ子（十七歳）三味線加藤マサ子（十七歳）
◇童謠（一）雛祭（二）春（三）蓮花草（四）蝶々の船頭さん（五）雛祭り、戸塚第二小學校生徒獨唱五年大谷かつ子、伴奏森川ヨジエ
◇少女歌劇「雛祭り」浪華少女歌劇團
◇ハーモニカ合奏、未定

第十三回 滿日勝繼碁戰（大磯氏二回勝二回目）

四子 秋元豐二郎氏　二段 大磯義勇氏

○二一ソの八　●二二への五　○二三ニの七　●二四リの三
○二五ハの三　●二六ニの三　○二七ロの五　●二八ロの三
○二九ハの四　●三〇ハの二　○三一ロの四　●三二ロの二
○三三タの二　●三四ヨの三　○三五ヨの一　●三六ソの三
○三七タの三　●三八ヨの四　○三九レの三　●四〇ソの三

▲清水二段講評　黒二十八は此際二十九に打ち白三十一黒二十八と打ち其時白三十二なら黒三十に打拔き白（い）に渡らば黒は先手となるを以て（ろ）の邊に圍ひ又白三十二に打たず（い）に綽ぬれば黒三十二に行ひ徐ろに（は）の覗きを狙ふて打つべし黒三十六は三十七に打ち白（に）黒四十白三十六又は（ほ）ならば黒は其時十三の白の一子を打拔くべし

—【2】—

三日封切　浪人街
尖鋭化せるプロレタリア映畫第三話　憑かれた人々
世界的名トリオ……マキノ正博監督　山上伊太郎原作　三木稔キャメラ
沢村国太郎主演
東郷久義　秋田伸一　浦路輝子　岡島艶子
淨瑠璃夜話改題　女義太夫
常盤座　電話番號變更 二三二九三番

演藝館　二十四日封切　フォックス社特別提供　シドニー・スノー氏決死的撮影　死の北極探險　人類が始めて開いた神秘の扉！世界の北の果、宇宙の北の最先端！百獸狂ふ死の魔境！　大衆文藝全集所載　原作土師清二　監督渡邊新太郎　傳奇刀葉林　市川百々之助主演　新興帝キネの價價を萬天下に問ふの絕對娛樂大衆映畫　暗黑の街　原作志願沙良夫　監督深川ひさし　星野進・高津愛子共演　滿日から割引券を發行してゐますから御利用になつたら御便利です

三日封切　公開　晝十二時半　夜六時半開演　現代小唄映畫　名なし鳥　瀧花久子、島耕二主演　時代映畫　辻吉郎監督　傘張劍法姉妹篇　金四郎半生記　澤田清、徳川良子主演　絕對權威の全發聲映畫　ミナトーキー第二回作品　本格トーキーの完璧篇　假名屋お梅　五月信子の發聲　松本要次郎、高橋義信助演　近代座總出演　一世の艶姿花井お梅が血に彩る戀の半生

大日活　三日より　待つ事久し矣！　若き日の感激・學窓・スポーツ劇　鐵拳制裁　野村員彥監督　出演 鈴木傳明、小林十九二、藤田久雄 他　新興プロレタリア映畫　文壇驍將金子洋文原作　髮　市川右太衛門新演出　—帝國館の洋畫進出—　迫るユナイト特作映畫　山の王者　ジョン・バリモア主演　父の願ひ　野寺正一・花田菊子主演

帝國館　二十七日ヨリ大公開　當館は相變らず階下貳拾錢です　見よ！主演者の壓倒的名演出　堂々たるこのキャスト！　河合特作　丘虹二作品　松林清三郎主演　幡隨院長兵衛　葉山純之輔、河合菊三郎、琴糸路　外オールスターキャスト　監督・森田京三郎　現代劇　三吉捕物第四話　地下室事件　松尾文人主演　高見貞衛監督作品　刺客　山本嘉三郎主演　森野五郎、杉狂兒、大岡怪童、永井柳太郎、琴糸路助演

廿七、廿八　二日間限り　●切拔き御持參下さい●　無料入場券（階下に限り）　●場內整理費金拾錢申受けます●　市川右太衛門主演　淨魂　監督・押本七之助●撮影・河上勇喜　嵐寛壽郎、原駒子主演　大利根の殺陣　監督・後藤岱山●撮影・藤井春美　次週封切　佐々木味津三原作　雄篇・富士連載（右門捕物帳の內）　右門一番手柄　嵐寛壽郎主演　浪速館

常盤座　三日ヨリ堂々公開　熱烈なる支持により三日に繰上げます　世界的トリオ　山上伊太郎原作　マキノ正博監督　三木稔撮影　浪人街　前衛映畫　無聲映畫　澤村國太郎主演　オールスターキャスト　現代悲詩　娘義太夫　同時公開　電話番號が變更になりましたお客樣用は二三二九三番

頭痛にノーシン

井上醫院　大連市浪速町一丁目　電話五二六〇番　性病（梅毒淋疾・軟性下疳）皮膚病　淋尿器病　生殖器障碍

金州澤庵　東京澤庵　大安賣　岩崎商店　山縣通一六番　電四六四八二

淋皮尿膚器梅科毒專門　阪本醫院　西廣場滿銀橫　電話四三二五番

大連の紙屋　和洋紙各種　製圖小間紙　大連大山通　光明洋行　電話七〇五九　振替大連三三四〇

第二回目　フラワーリリーアート講習　三月十二日より四日間　第一回目滿員にて折角御申込に御斷り申上げし方々に御詫申上ます今回は更に新製品を多數加へ講習申上ます御申込電話にて　トキワ橋　まるひ屋　電話八五〇八番

大連市西廣場西入る電車通　池田小兒科專門醫院　池田嘉一郎　電話六三三六五番

株式會社福昌公司自動車部販賣所　自動車用品　揮發油　機械油　泰昌洋行　稻垣幸次郎　大連市若狹町三番地　電話四二一〇七二番　振替大連四八八五番　格安中古品在庫　クライスラー・デソート　プリムス・其他各種

第十回　伊勢參拜團募集
◎團員の經費　金壹百拾圓（申込と同時に金貳拾圓拂込の事）
◎出發の期日　昭和五年三月廿二日（うらる丸）にて
◎旅行の日數　二十五日間
特典（各地巡回後內地で自由解散が出來ます　神戸大連間乘船券差上ます（有効九十日間））
櫻咲く—美しの日本へ！なつかしき故郷へ！
御老人や御婦人や旅なれぬ御方の一人旅も心配なして母國の神社佛閣參拜、名所巡りを濟し此の期を利用して鄉里訪問を御勸め……
巡拜個所（下關上陸、小郡、出雲大社、京都、伏見稻荷、桃山御陵、奈良、伊勢大神宮、二見ケ浦、名古屋、善光寺、日光、仙臺、松島、東京、大阪、高野山 其他）
▲伊勢參拜團は九ケ年も繼續して居る崇敬會が御案內し一切の御世話致します
▲汽車、汽船、電車、お辨當、宿屋、茶代、ポチ、遊覽自動車等何一つ御心配は要りません
▲御荷物は御心配有りません御指示の驛へ御送り申上げます
◎善光寺大開帳◎松島遊覽◎◎官國幣社三十ケ所
◎高野山登山◎公園廿ケ所◎◎汽車二千三百哩餘
●總本山佛閣五十ケ所◎海と空神都兩博覽會
申込所
主催　崇敬會　大連市吉野町七一　電話七九七四番・振替大連一七五八番

赤蝮酒　天龍仙　卓効（肺、肋膜、不眠、食慾不進其他虛弱者）　性慾增進（數日の飲用にて性慾增進の感著しきはキメのシルシ）　試飲室（試飲セバ美味葡萄酒に勝るを知らるべし）　特約店　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三

內科、小兒科　外科、花柳病　X光線科　病室完備　入院應需　大連市三河町四　院長 ドクトルメヂチーネ 近藤寛次郎　近藤病院　電話五四六九番

御婦人御子供オーバ、洋服、スエター、毛糸、子供エプロン　其他附屬品　磐城町大山通　クラヤ屋　電五七四八・三六一九

假名屋小梅　當代隨一　五月信子主演　全發聲映畫　ミナトーキー製作　日活特別提供
意地と張りでとうす一代の名妓一世の艶姿、花井お梅が血に彩る戀の半生、演ずるは當代隨一の適役たる五月信子、河合武雄の相手役たる松本要次郎が特別助演との絕好配役!!

大日活　封切　本物か？イカモノか？大日活か？他館か？
大衆ファンの高明なる審判は降れり
賞讃歡呼の裡に迎へられる國產發聲映畫の權威！　大尉の娘を凌駕する
堂々完璧篇公開!!
大日活名物パラマウント特作　短篇發聲映畫　三浦環の獨唱
日活辻吉郎監督特作品　時代劇　傘張劍法姉妹篇　金四郎半生記　澤田清、徳川良子主演
日活特作現代悲劇　小唄映畫　カフェー悲劇　名なし鳥　瀧花久子、島耕二主演
人は人でも添はれぬ人よ　又の逢瀬は何日ぢややら　鳥は鳥ゆへ日暮がかなし　人は人ゆへ掟がつらし

文藝

我々の欲する演劇

大内隆雄

——我々は血の氣のない藝術に生氣を與へ、その痩せ衰へた腕を太らせて、平民の力と健康とをその内に取り入れさせようといふのだ。——ロマン・ローラン

——一九二三年に小山内薫が書いてゐる。「演劇が貴族や富豪の專有物であつてはならない事は明かなことである。繪畫や彫刻や音樂は兎に角、演劇は平民一般の所有物でなければならない」(「平民と演劇」)

我々は藝術をその社會的規定に於いて見出すが故に、繪畫や音樂すらも、その歴史性と階級性とを(階級社會に於いては)有つてゐることを指摘する。恒久不變の美を、藝術を信ずる觀念主義者を永遠の眞理を信ずる狂信の徒とともに閑む。

現代は過渡期である。そして人生そのものが、未來へ向つてこそ最も大なる關心を有つてゐるのだ今や、舊くして滅び行く藝術と新しくして興り來る藝術が存するといふことは完全に正しい。人はその何れに就かうとするのであるか? 思ふにそれは彼の生活態度にかゝつてゐる。彼をその中に含む階級の性質にかゝつてゐる。

だから、今はすべてのものがその性格を露はにすべきときなのだ總體に中立の立場といふものはあり得ない。無前提の立場は不可能であるのだ。

我々はこの主張を、穩かな言葉で「進歩的な」と形容して現はした。いふ意味は、今日に生きつゝ新しき明日を望む我々の待望だ。過ぎて行く時の上に、未來のためにこそ、我々の生活を意義づけてゆく我々の貢獻だ。

我々が「進歩的」と言ふ時、人は直ちにそれを世に言ふ「思想的」の意味或ひは「政治的」なるものの意味に取るべきではない。もとより、今日の我々の存在が政治と關係を有たざるを得ないやうに、我々の今日の演劇も政治との關係を有たざるを得ない。ピスカトアが新興ドイツの演劇が「政治的」でなければならぬことを主張する時、確にそれは意味を有つ所で、我々がこれらのことを言ふ時、或る人々は「藝術的」といふ事を言ひ出すのである。たとへば、柳澤修氏の如く「演劇は其の藝術味を通じて人生を上品にし、醇化し、擴大し、創造する」云々(傍點大内)何とこの言葉の中には、崇高なる藝術味、その人の教養への作用を尊重した匂ひがにほつてゐるではないか。自らを上品にしやうがために劇場に行く者は幸ひなるかな(?)

また、志野羊吉氏は「藝術至上主義的」傾向と「民衆的」傾向とを小劇場運動に於いて結婚せしめやうとされるその要望は輝けるかな。そしてその實現は何時の日?

×

ここに我々は文化の繼承の問題に觸れるべきであらう。具體的には、舊い演劇の中にあるものを取り入れて行く問題だ。

すべての藝術の發展の歴史は、すでにこの問題に解決を與へてゐる。新しきものは忽として誕生するのではない。その良きものをのこし、非なるもの(我々から見て)をその反對物に轉化せしめて、そこに我々の藝術が發展して行くのだ。

具體的には、脚本の選定と演出方法の如何だ。小山内氏は「平民と演劇」のなかに、最重要なのは脚本だと言つてゐるが、それは正しく演出法をも含めての意味であるべきであらう。

事實、我々は多くの條件に制約されてゐる。觀客、劇團成員、檢閲、財政、時間等々。我々はそれらを分析した。そして、その中に於いて、新しく興り來る藝術の側に進まうとするのだ。我々は力を必要、してゐる。我々の演劇行動に依つて我々の力を鍛へるであらう。

今存する三つのグループが良き意味に於いて競ひ合ひ行くことを我々は希望する。又、滿日、大連の兩紙が公正にこれらのグループに就いて報道し、嚴正なる批判を戰せられるやう、我々は希望する。

愚かなる笛

——『嘲罵に似た批判』に就て——

横澤宏

曾我迺家五郎一派に一蹴された劇の嗜面座と大連小劇場——ちよつと之れには恐縮する次第であるがまア問題にする方が寧ろ問題になり相であるから——。お斷りして置く。

僕たちのやつてゐる運動は、伊達でもなければ道樂でもない。浪曲の好きな人は浪曲に行けばよいといつた氣持とは多少とも違ふのである。

それでいゝではないか?」といふ安易さのなかに住めない者の、悲哀といへば悲哀である。

であるから譬へば嗜面座と大連小劇場との合流など口にするひともあるが、そうした英雄主義(?)的な寛容さも、考へてみると詰らない事であると思ふ。

對立であるならば、飽くまで對立でよいではないか、そんな氣持である。

合流すべきものなら敢て第三者の手をかりなくても合流するだらう、對立すべきものなら第三者がどんなに斡旋しても結局途は二つである。

そんな事で矢鱈に笛を吹いてゐる人間——そりやア、もう何時の時代にも居るものだ。うつかり躍つたりしたら、それこそ物笑ひの種になる。

要は、大連小劇場にしろ、滿洲新劇場にしろ、また僕達のやつてゐる嗜面座にしても、行くべき途を眞直ぐに進んで行けばいゝのだと思ふ。

一部文藝同好者の愛好運動が同人組織の形態に於て具體化されたに過ぎない事が何故嘲罵されねばならないか、僕には解らない。

純正なる新劇運動といふものは何にか律といふものが有るものなのだらうか、そんなレギュレーションに當て箝まらなければ、純正な新劇運動が成立しないものだと言ふのなら、僕亦何をか言はんやである。

一體、嗜面座が、どういふ主張を持つて居るのか、判然と解らないで「嘲罵に似た批判」を下されてはやり切れない。

近く僕たちの主張を世に發するつもりである。それから「嘲罵に似た批判」を浴びせても遲くはないだらうと思ふ。

創作　水夫の懊惱

M・O生

ほたくした檣考事の闇。仄青い瓦斯燈に浮かんだ和蘭蓮華形の花壇。霧が深い、息苦い夜氣の迫り。時刻は餘程進んだらう。遠くでスパークルが散つた。彼は露の光るベンチを離れた。二、三歩——細長い影が芝生を横切つた。突然、暗の空間を遮つた黒い長像。初代殖民地統治者O大將が鐵面神經を硬直させて睥睨した。彼は意識した樣に空を仰いだ。星晨が流れながら尾をひいた。最が大きく圓弧してる。幻想的蒼白の月光——

「一箇月に一度の上陸だぜ。書物なんぞ後にして女でも抱かんか……
……」

夕方、後部甲板で二等機關士の渡邊が外出仕度しながら、意味あり氣に肩を叩いた。

「十九になつて女を知らねえとはお前も餘程變り者だなあ」と半分揶揄しながら感心したのは、淫蕩な吳服屋の「旦那」に孕ませられた寄席藝人の母を持つた司厨夫の岡島だつた。

眞正面からズバくと、會釋なく素見されて眞赤に火照た、弱い自分を瞬間、眼前のO大將の胸部に描出すると、ぺつと唾を吐いた。

——莫迦——「善良なんて弱虫の小さな盾だなあ」色の褪せた外套を襟たてゝ暗い通を明るい方へと歩んでる時、彼は呟いた。

不景氣とはいへ歳暮を控へた街は明るく賑はつていた。色彩と構想の新奇な廣告塔やビラが本通の上層を美しく交錯した。舗道は押す樣な雜沓が續いた。店頭は思ひ思ひに凝つた裝飾を中心に漫歩の人で埋まつてた。スマートな外國婦人のハイ、シューズ。毛皮が歩いてるジョン・ブルな夫婦。元氣な學生の露店經濟學。ペレーキヤツプの職業婦人。P映畫封切館の前にはクレアラ・ボウが惱ましい脚線で若い人々をつゝてる。ペ・ロマンショフ「建設の都市へ」

彼は買はうとした書物を斷めて人混を逃れ出た。混血女の腋臭。支那人の體臭圓タクの氣臭——彼は二時間足らん中にすつかり疲勞してゐた。洋車が彼の足を數秒停らした。

「不要!」

辻を曲ると亂雜な軒並が重なり合つてた。寒い。彼は加速度的に自分の影を追ひ踏んだ。

「今晩は……」媚めかしいソプラノ。影が搔き消された。突然。闇の中に咲いた花。隱花植物——それにしちや餘りに惱ましい造花。人間の造花だ。

「…………」彼は完全に周章てた「お茶でもお上んなさいよ」溫かい彈力性の物が冷たい彼の手を握にした。溫かい血の造花。彼は造花の生氣に引かれて露路に吸はれた。

Cafe Ocean——猥褻的赤い灯の文字塔。興奮的意識が逆流の如く腦神經を旋廻した刹那、新らしい雰圍氣が既に彼を圍繞していた。狂躁なジヤズが響いた。立ちこめた葉卷の煙。「新らしい世界だ」彼は視野に動く動物の幾群かを狹い亂雜な室に見出だした。

エロチツクな着色洋酒が强烈に發散した。中央のテーブルから娼婦的なアルトがジヤズを唄つた。どつと上つた。バリトン。テナーバスの交響。隅の方で頭の禿かゝつた男が女にしがみついた。カツプが倒れて液體が流れた。空廻りして居るレコード。植木の眞上にある時計が獨り事務的に十二時を指した。先刻の女が笑皿を作つて、躍進して來た。卓子のバラが赤く散つた。彼は小洋盞を續け樣にあほつた。

「あら! 貴君セーラー Ocean ね素的だは」女は洋服の「海友メダル」を凝眡めると嬉しそうに叫んだ。

「海……うみつて男らしいはねー だが恐ろしかない」女は思ひ出した樣に呟いた。殺戮——血の樣な水夫生活。彼は女の膝にビリツと脅いた。「いゝや恐かなんか無いよ——海は闘ひの詩だもの」「闘ひの詩だつて」女の双手が彼の首を强く抱いた。

「そうだよ。カムチヤツカの刺す樣に寒い風潮に逆つたワイヤー・ゴオーズを掘る僕等だ。血に塗る海上生活の總ては闘ひの詩だよ」女の息が彼の耳朶にかゝつた。言ひ知れぬ情熱が彼の言葉と共に體内を狂ほふた。彼は醉ふた。彼は雄々しいそして悲壯なヴオルガの傳説を女に語つた「船唄を唄はうよ、ツアイネブ」。彼は自分がラージンになつた積りで女を抱きしめた。

陶醉の極大値。彼はツアイネブを夢みた。そして本能的に觸れゆく肉體の快感——…………

カツフエー・オーシヤンの恐ろしい沈默——女の寢息が彼の身へ傳播した。

××　××

街が歪んだ影を投げてた。古い煉瓦塀の續く海岸通の夜氣が凍つて白い。沖の方で汽笛が鳴つてる。

——醉かに。醉が醒めた。「惡夢だ」欄の上で長いこと彳んで彼よ近代的皮肉を微苦笑した。沈默の街を無數の街燈が冷たく輝いてる空が白みかゝつた。

二月斷章

御牧四郎

小山内先生が發聲映畫「黎明」を撮られたのが、大森の皆川氏のスタジオだつた(一九二八年)「黎明」を見逃した僕は、そんな意味もあつて、「大尉の娘」を觀た。そして今や倒々と、然り倒々と髭は流れたのである。

あんなにも空が蒼かつた。「受難華」のらくの日、三田の春陽軒の二階、久保田萬太郎先生が、水木京太さんが、柳永二郎さんが、花柳章太郎さんが、そして、水谷八重子さんが居た。飛入りに汐見洋さんも。

ウルトラな左傾趣味なぞ

青木實

本紙に載つた大内隆雄氏のものを興味深く讀んだ。しかしその中には多少氣に觸つたところがないでもなかつた。例へば女學生間に活動俳優、林長二郎、入江たか子等のブロマイドが次第に賣れなくなつて、レイニン、ローザ・ルクセンブルグ等々の肖像寫眞が、どしくく賣れて行く、といつたやうな事を書かれてゐたと、確か思ふ。

これは言ふまでもなく、現今女學生間の傾向として一例を擧げられたに違ひないのだらうが、大内氏の口吻にそれに對して無批判に肯定してゐられるかのやうなものを感じたことを僕は覺えてゐる。

現世のあらゆる部面に左傾的なるものが浸入して、一種の左傾流行をなしてゐることは誰もが否まないことだらう。だが、所謂マルキシズム・フアンの出現は未だ世の一現象にすぎないものである。それは鬪爭的勞働者農民のための害にこそなれ、決してためになるものとはなり得ない。にも關らず或ひはそれなるが故にか、マルキシズム・フアンは上、中階級に日々益々擴延し、釀蔓してゆきつゝある。机の上に、マルクス、レイニンの肖像を載せ、革命家氣取りでゐる學生諸君が、若しあるとしたなら、生活の上に矛盾がないかときゝたい。矛盾があるとしたら何故その矛盾を克服すべく苦まないか? 眞實に苦悩するものは決して大言壯語はなし得ない。眞劍に現實にぶつかつてゆくものには寫眞なぞを玩具にしてゐることは出來ない筈である(この點で「戰旗」一派は大いに誤つてゐる)

革命を生む鬪爭は苦惱、憂悶の中からでなくては生れるものではない。現世流行のジヤヅ的マルキシズム趣味は極力排擊しなければならない。以上は大内隆雄氏の文章とは關係はない。たゞそれにヒントを得て氣付いたことを書いてみた迄のことである。

◇　◇

大谷武男氏の雜誌「新天地」に發表される折々の評論、感想は僕の樂しみにして愛讀するものである。雜誌を持つてゐないので餘り判つきりしたことは言へないのだが、正宗白鳥氏の「文藝評論」に就いて書かれた推賞文なぞ、うまいものだと思つた。由來、他人の短所を發見し書き上げることは割合に容易なことだが鑑賞的に批評してゆく事や、その良しとするところは推賞するには、その良さを汚さないだけの、或ひは、より以上素晴らしく見せるところの豐富な言葉と、ひまざる技巧とが必要である。大谷氏はこれに相當するものを藏してゐられるらしい。

志賀、犬養、十一谷、佐藤、佐々木等の作家のものを漫讀されてゐられる大谷氏は、折々は懷中の不如意をも洩らされてゐるが、その對象と、氏の文章から察するに凡らく高尙な氣品の高い、その一面また素朴を好まれる紳士なのであらう。

大谷武男氏のものされる書籍に關する文章には、書物に對するおのづからなる愛情が沁み出てゐることが筆端に感ぜられる、恐はくはその藏書が書庫に充ち溢ちて、書物を愛好さるゝ文章が、今より後、數多く拜見出來るやう。——そう僕は、在天の神々に祈つてもよい。

あるひは、氏自身の好みとしては、愛讀の書物のみ數册を積まるゝ明窓淨机を心がけてゐられるかも知れないが——。

創作も、よくせられるらしく雜篇、小說一編、戲曲一編、拜見したと思ふ。戲曲の方は、めぐまれぬ小說家とその妹とを扱つたものと思ふが、人道主義だか、ヒロイズムだかが、作品の人物の性格を通してではなく、かなりむき出しに作中に表現されてゐたせいか。サツカリンの如きあまさを味合せられた。戲曲は不幸にしてそういつたやうなものだつたが、これは或ひは未來の完成を暗示するものかも知れない。

小說の方は、去年の「新天地」に載つたもの一篇を見た。技巧の冴へを思はすに足る、ムダのないよく纏まつた好短篇だつた。また作品の底には、氏の尊敬してゐられる志賀氏あたりの影響が、判つきり感じられた。

他人の勞作に對する評論なぞをするには、餘程の熟心と、根氣とその對象に對する愛着とがなければ出來るものではない。幸ひ大谷氏はその何れをも備へてゐられる上に、書物に對する人並以上の愛をもつてゐられるのがひどく心强い。

さて、こんな風に書いてゐると切りがないからこの邊でやめやう繰返して讀んでみるに、この一文が大谷武男氏を單なる一趣味家として扱つてしまつた傾きがあるのを僕は密かに後悔してゐる。

鑛業に關する總ての御相談に應じます
大連市兒玉町四番地　八丁鑛業所　電話六五四四番

白い齒になる　齒磨スモカ
『頭が惡いわネー
狐が好きてば　狐の色が
好きといふことなのヨ』
『頭が惡いなアー　だから
スモカで齒も磨くなヨ』
煙草販賣店化粧品店にあり
358

大連市三河町二番地　日下齒科醫院　電話三三六七番

頭痛は! ノーシン……一服で充分です

ミツワ石鹸
品質は絶對的優秀にして
價格は徹底的に廉價です
理由は?他なし……
産業の合理化——即ち、科學的の研究、工場組織の完成　原料の精選　特殊の配合と工程　大量生産等の妙味發揮の成果だからです。故に此良質で此廉價を保ち得るので有ります。
泡沫の持續性と石鹸の洗滌作用
大きな泡は消え易い。豊かに細やかに立つ此の石鹸の泡は持續性が長い。従がつて、浸潤して行つて、汚垢を包んでしまふ。乳化も十分に行はれますから、少量の石鹸で效果ある洗滌作用が行はれて、經濟德用と云ふ事になります。洗ひ落しました後に些しも石鹸分が殘らず、皮膚毛髮がしつとりとなります。
Mitsuwa Soap MADE IN JAPAN
本舗　東京　○丸見屋商店

滿洲名産　鶉粕漬(生鶉あり)
滋養豐富　鶉ノ卵
元祖　川崎屋洋行　大連浪速町電話六八〇二番
●内地へ御週送は荷造り費は申受けず

印刷　滿日社印刷所

大連工業株式會社
專賣特許　耐寒防水覆布
上等背廣三ッ揃服　三五・〇〇——三七・〇〇
是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい
學生服。外套　一四・二〇以下各種
ラシヤ服、紺、小倉服格安品豐富
洋服　家具　室内裝飾
大連市橋立町二丁目　電話 8238 8161 4162 4162

滿洲日報

比屋根安定著
埃及宗教文化史
菊判三四〇頁 口繪二十七圖 定價貳圓五拾錢 送料十四錢

埃及は世界最古の國、六千年前の輝く美はしき古代文化の發祥地であり、完成地である。ナイルの河畔に聳ゆるピラミッドとスフィンクスとは、永へに人生の謎を囁いてゐる。本書は、この埃及に研究を限り、最も緻密に、組織的に、綜合的に、其文化と宗教との交渉を叙述せる新著である。全卷を十篇四十三章三百餘節に分ち、古代埃及の人文地誌、文化及び宗教の歷史的變遷、神統論、祭儀制度、靈魂觀念、神話、經典、呪術、來世信仰、宗教美術等を網羅檢討せる綜合的文化史である。著者はさきに「日本宗教史」「世界宗教史」二千餘頁の大冊を完成公刊して、宗教史家として確固たる地位を占むる人、本書こそは、古代文化史中、最も興趣深く價値高き大ピラミッドと稱して憚らないものだ。

文部省學藝課長 石丸優三著
元帥フオッシュ
四六判 五二〇頁 定價壹圓八拾錢 送料十四錢

最近世界の出版界は、傳記といはず、小說といはず、記錄といはず、殆ど皆、歐洲大戰に材をとつたものが、嵐のごとく歡迎されてゐる。人類生活の歷史に、一大變化を與へた此の大戰に對する眞の批判、眞の清算の時期が到來したからだ。將軍フオッシュは、實にその當時における聯合軍の總帥であつた。彼を解剖することは、歐洲戰の眞相を知ることであり、彼を評傳することは、歐洲戰の全記錄を掴むことである。著者は多年、參考記錄の取捨整理につとめ、更に親しく戰跡をも訪れた人。しかも、大衆向きに、行文平易、總ルビを付したのは、專門的戰術家、政治家諸士のみでなく、戰爭物語文學愛讀者として、一般人士の座右に送りたい著者の意であらう。好個の讀物として大方に推薦する。

相馬御風著
貞心と千代と蓮月
四六判 三六〇頁 定價壹圓八拾錢 送料十二錢

宗教と藝術との渾一境を、飽くまで人間生活の最高表現として、專らその向上に精進して來た著者は、その範を多く、故人の行蹟文章に求めて、新たにその眞價を世に問ふものがあつた。「一茶と良寛と芭蕉」の如きは、既に世の喧傳する所である。今回更に、その姉妹篇として、女流の方面に研究を進め、最初まづ、貞心と千代と蓮月とが選ばれた。千代女は單に俳句を弄んだ一才女に過ぎなかつたか。貞心は單に世を儚んで悄庵に遁れた一弱者に過ぎなかつたか。蓮月は單に奇矯を衒つて、不幸な運命に自ら陶醉してゐた一變物に過ぎなかつたか。何れも婦人としては容易に耐へられぬ大なる試煉の前に雄々しく戰つた眞の勇者であつた。著者の透徹した筆致は讀む人をして眞に襟を正さしめる。

相馬御風著
一茶良寛芭蕉
定價壹圓八十錢 送料十二錢

春秋文庫
最新刊
一冊五拾錢 ◇三五判◇平均二百頁 ◇總クロース◇送料一冊八錢
- 岡邦雄著 自然科學史
- 杉田直樹著 醫學と現代生活 (壹圓)

◆既刊重版書◆
- 永井潜著 科學的生命觀
- 出井盛之著 經濟學說史
- 久保良英著 最近の心理學(全一冊)
- 阿部重孝著 教育
- 入澤宗壽著 教育史
- 住谷悅治著 社會主義經濟思想史
- 瀧本誠一著 日本經濟學史
- 深作安文著 倫理學概說
- 荻原井泉水著 俳句趣味論
- 上野秋峰著 漂白の人西行
- 五來欣造著 政治哲學
- 青野季吉著 社會思想と中產階級
- 瀧本誠一著 日本貨幣史
- 小酒井光次著 實驗遺傳學概說
- 板垣鷹穗著 伊太利亞美術史
- 澤田謙等著 産兒調節論

中里介山作
創作 夢殿(ゆめどの)
好評廿版
- 四六判三六〇頁
- 寫眞版十葉挿入
- 著者自裝
- 定價壹圓八十錢
- 送料十二錢

著者序文に曰く——「私が聖德太子の研究に着手したのは明治四十五年に始まるのである。その以後我々の力で求められるだけの書物は讀みもし遺蹟に至る迄一通りは巡禮をして歩いたつもりである。(中略)分け登り來つて、はぢめて、その偉大莊嚴なる人間的存在に驚嘆し讚嘆せざる處の感動が大海の如く我身を浸した。傳教も偉大であり、弘法も偉大であり、親鸞も日蓮も、その姿において偉大に世界人類のスノーラインを拔く處々處の高峰峻嶺ではあるが、聖德太子に至るとそれ等の肩を打ち越えて、そこに佛と菩薩との位が明かに實現的に現はされてゐるかの如く見ゆる。(中略)創作「夢殿」は詩であり戲曲であり小說であり學術工藝であり歷史であり宗教であり、人生及び靈界のすべてにわたる由々しき仕事である。」(後略)

目錄進呈
東京日本橋吳服橋 振替東京二四八六一 電話日本橋二一六七 二一六八・二一六九
春秋社

建築—設計—監督 構造—計算—鑑定
宗像建築事務所
工學士 宗像主一
大連市播磨町六七一 電話三四九五番

資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億八百五十萬圓
本店 横濱市
支店出張所 東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽、一時閉鎖中、西貢、新嘉坡、蘭貢、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、紐育、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、羅府、リオデジヤネイロ、フエノスアイレス
横濱正金銀行 大連支店
大連市大山通二番地
電話 代表番號 三一一六一番 旅館取扱所 四七六二一番 留直専用 六〇一一五番

東京外語教授 八杉貞利著
- 改訂 露西亞語學階梯 四六布裝 三〇〇頁 定價二・〇〇 送料一八
- 初等露語讀本 四六布裝 一七〇頁 定價一・八〇 送料一六
- 初等露西亞語文法 四六布裝 一四六頁 定價一・八〇 送料一六

デ・エン・トロウイチ著
- 日本人用 露語發音指針 四六布裝 一二四頁 定價一・八〇 送料一六
- 露西亞語書翰文 第一卷 普通用文 四六布裝 一四四頁 定價一・八〇 送料一六
- 露西亞語書翰文 第二卷 商業用文 四六布裝 二三六頁 定價二・六五 送料一八

東京日本橋南茅場町 振替東京二三八番
大倉書店

新譯
露和大辭典
東京外國語學校教授 鈴木於菟平
東京外國語學校教授 八杉貞利 共
松本圭亮 著
三六判函入洋布裝 壹千六百六十頁 總ナンペル組
定價七圓五拾錢 送料内地・二十七錢 送料領土・三十錢

ロシア語學習者、ソヴエット聯邦研究者の最良顧問!! 思想、外交、經濟上に或は又文學上にロシアを眞に理解することは、現下の日本の緊切問題でありてそれは又露語を學ぶその同意語ではあるまいか。本邦唯一の實用大辭書たる本書は、實に三氏が六星霜を閲せる成果にして、其語數の豐富、說明解訣の適切、挿入圖の夥多は言ふまでもなく、其他用紙の精選、印刷の巧緻等、實に露語研究學者に取つて絕好の羅針盤であると確信する。

內科 小兒科 花柳病科
光畑醫院
大連市紀伊町電車通角 電話七〇六六番

安田經營
海上 火災 保險
滿洲總代理店
國際運輸 保險部
大連市山縣通り 電三一五一
◇沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ◇

機關 校學語英進日
進日英語
三月號 既に發賣 四月號 三月五日發賣
佐川・長谷川・鈴木・内山等の諸先生の名記事揃ひ! 面白い一號は一號と脂が乘つて來る。 ためになる事無類! 三月號 再びシグナルに誨ふ 附錄 受驗界警醒の大獅子吼。之を讀まずして受驗に臨む者に禍あれ!
定價一部金十五錢 東京神田南神保町 發賣所 尚文堂 振替東京一九三四四 電話九段一七五四

第二十二回決算公告
(自昭和四年四月一日 至昭和四年十二月卅一日)
貸借對照表

資産(借方)	圓
拂込未濟資本金	[illegible]
債券價格較差金	[illegible]
貸付金	[illegible]
代理貸付金	[illegible]
株券及債券(内國債證券)	[illegible]
特種事業資金	[illegible]
預ヶ金	[illegible]
地所	[illegible]
山林	[illegible]
建物	[illegible]
機械器具	[illegible]
農産物	[illegible]
林産物	[illegible]
工場物品	[illegible]
地所建物讓渡代金	[illegible]
興業貸付	[illegible]
物品代	[illegible]
假拂金	[illegible]
東亞勸業株券未收金	[illegible]
受取手形	[illegible]
金銀	[illegible]
總計	[illegible]

負債(貸方)	圓
資本金	[illegible]
缺損補塡準備金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
債券發行高	[illegible]
定期預り金	[illegible]
借入金	[illegible]
地所建物讓受高	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂金	[illegible]
爲替整理	[illegible]
代理貸付保證	[illegible]
契約保證金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
退職給與金及其他	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
總計	[illegible]

右公告候也 昭和五年二月
東洋拓殖株式會社

東京電氣株式會社

一、資本金 二百萬圓(拂込濟)
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
電話 三四七〇番 三〇二番 四四八五番
一般銀行業務確實に御取扱可申候

餅は……餅屋へ
煖房 衛生 工事の御用命は
大連市監部通一〇九番地
高石商會
電話三五〇二番へ

內科專門
大連市浪速町四丁目(有賀寫眞館)
安富醫院
電話八五〇〇番

●づつう—ノーシン●

乳兒.幼兒.專門
幡井醫院
大連市信濃町電車通中程 電話四八五九番

最新刊
- 吉屋信子著 空の彼方へ 實價一圓六十八錢 送料十七錢
- 佐々木信綱著 九條武子 夫人書簡集 實價二圓五十七錢 送料十錢
- 大日本雄辯會編 永井柳太郎氏大演說集 實價一圓五十七錢 送料八錢
- 佐藤紅綠著 毬の行方 實價一圓五十七錢 送料十錢
- 佐々木邦著 次男坊 實價二圓十錢 送料十錢
- 三上於菟吉著 激流 實價一圓七十八錢 送料十二錢
- 三上於菟吉著 惡魔の戀 第二篇 實價二圓七錢 送料十四錢
- 九條武子夫人著 白孔雀 實價二圓十錢 送料八錢
- 前田河廣一郎著 ボストン 上卷 實價一圓五十七錢 送料八錢
- 中崎忠孝著 米國怖るゝに足らず 實價一圓五十七錢 送料八錢
- 鶴見祐輔著 最後の舞踏 實價一圓八十九錢 送料十錢
- 賀川豊彥著 死線を越えて 上卷 實價一圓五錢 送料八錢
- 吉川英治著 劍難女難 實價二圓六十二錢 送料十四錢
- 子母澤寬著 新選組始末記 實價二圓十錢 送料十錢
- 佐々木邦著 主權妻權 實價二圓三十二錢 送料十二錢
- 中村武羅夫著 女王 前後篇 實價二圓六十二錢 送料十四錢
- 吉屋信子著 三つの花 實價一圓八十九錢 送料八錢
- 室伏高信著 日本はどうなる 實價一圓六十八錢 送料十錢

大連市大山通
滿書堂書籍部

- 大谷光瑞著 國民の自覺 實價六十三錢 送料六錢
- 藤田嗣治著 巴里の横顏 實價一圓五十七錢 送料八錢
- 白柳秀湖著 親分子分 俠客編 實價一圓五十七錢 送料十錢
- 石丸藤太郎著 大西洋より太平洋へ 實價一圓三十六錢 送料十錢
- 大宅壯一著 文學的戰術論 實價一圓五十七錢 送料十錢
- 大崎彌夫著 世界を動かす十二傑 實價一圓五十七錢 送料八錢
- 竹越與三郎著 陶庵公 實價二圓六十二錢 送料十二錢
- 福永渙著 カンチーは叫ぶ
- 時事新報社政治部編 名士趣味談 實價一圓八十九錢 送料十二錢
- 實價一圓五十七錢 送料六錢
- フランス著 フランス學會の社會科學 實價三圓九十九錢 送料卅六錢
- 德富猪一郎著 歷史の興味 實價一圓五錢 送料十錢
- 遠正著 所得稅の話 實價一圓六十八錢 送料二十錢
- 年史刊行會著 昭和四年史 實價二圓九十四錢 送料二十錢
- 金星堂著 日本詩作方の研究 實價一圓七十八錢 送料十錢
- 原田實譯 友愛結婚 實價一圓八十九錢 送料十錢
- 森村作著 英語入り新辭典 實價二圓六十二錢 送料六錢
- 布施勝治著 支那革命と馮玉祥 實價二圓十錢 送料十四錢

大連市浪速町
大阪屋號書店

社說
支那の現實　不徹底に徹底

武力解決は勿論のこと、支那のいはゆる政治解決なるものは、頗る不徹底を極めたものである。一層のこと、洗ひ浚ひ綺麗さつぱりと掃除してはと思ふが、地域の巻大たる、民族性の然らしむるところとにかく支那に霹靂後の好天氣といつたやうなものの知ることの出來ぬのは、隣邦のため遺憾の至りである。尤も、二回、三回と騷動を重ねてゐるうちには弱肉強食新陳代謝、同じ蔣介石氏にしても必ずしも昔日の蔣介石にあらずといふことになり、軍閥の分解作用は次ぎから次ぎへと行はれ、舊軍閥も實質內容においては依然たる舊態を存續することは出來ず、それからそれへと凋落せずんば、彼らの內容を環境に適合せしむべく變化する。

◇

蔣介石氏にしても閻錫山氏にしても、同じ軍閥といふレベルに立脚はしてゐるものゝ蔣は南京政府といふものをバツクにしてゐる。その點、閻の不利とするところ、實質はとにかく、形式上だけは堂々と全體會議を開催して閻氏の討伐と出る。山西側としては今さら後へも引けず、乘るか反るかといふところであるが、中原に點在する灰色の雜軍は、例によつて日和見に去就し、買收費の多い方に傾かんとする形勢にあるから結局は金が最後の問題を解決するの鍵となるのである。閻と馮と汪と廣西派、それに四川などの田舍軍までが反蔣聯盟といふことになれば人氣を呼ぶこと、たしかに格段のことであらうが、さて然らば反蔣聯盟の硬度如何、それも結局は金で膠着さするより外なく、支那の新舊軍閥には最後の最後まで海外へ亡命するぐらゐの用意があり、吳佩孚氏ほどに素裸になるのは稀であるから、テキパキと徹底せぬこと夥しい。電報戰が關の山で、容易に實彈を發射せぬ。

◇

それほど不徹底なら一層のこと一切を抛擲して、年中行事の騷動を廢棄すべきであらうが、それもならず、依然として地盤爭奪、勢力抗爭に餘念なしとあつては、浮ばれぬは一般の民衆といふことになる。南京政府が、如何に立派なことを宣言したり命令したりしても、實質上には何らの効果もないことは氣の毒の限りである。多くの場合、對外的には、支那を全體として考察するから、時に或は內容の實際を顧みぬといふことになり、抽象的に支那といふものを考察する向もないではないが、さていふても毎日の報道の通りで如何に不統一、不統制の現實を暴露しつゝあるかは、何とも辯解の餘地ないことになつてゐる。この現實の支那を考察せずに、抽象的國家としての支那の觀念を以て臨まんか、その危險や實に恐るべきものがあるのである。勿論、われ〳〵も南京政府を中心とする國民黨の運動中には、相當、新味もあり、革命支那の建設向上に努力しつゝあり、また相當の効果の認むべきものを閑過せんとするものではない。が併し、その背後の實情に、革命支那の向上更生に逆行しつゝある勢力の存在を否認し得ず、又その逆勢力を抑壓せんとする新興勢力の微弱なるを肯定せぬ譯にも行かぬ。

張學良氏が和平通電
國內の疲弊はその極に達せり　民意に從ひ戰亂の再起を避けよ
中立態度を具體的に表明

【奉天特電二日發】張學良氏は一日附をもつて中央黨部國民政府および全國各黨部、軍民機關に對し和平通電を發した、その要旨は蔣介石氏と閻錫山氏とが誤解によつてまさに兵火を交えんとしてゐるが、今日國內の疲弊はその極に達し、歐軍に內亂を戒むべく蔣閻兩氏の意見の相違も融合するに難くない、この際兩氏は國民の意志に從ひ戰亂の再起を避けられたいといふのである、この通電に注意すべきことは蔣閻兩氏に對して何等是非を云爲しないことゝ單に平和解決希望を表明したに止まり調停などに一言も觸れてゐないことで當面の緊張せる時局に對しお座なり的な文字を發表したにすぎない、これによつて張氏の中立態度を具體的に表明したことは注目に價する

愈よ馮閻を武力討伐
一日第三次全體會議に於いて　中央の決意を正式に表明

【南京一日發電】第三次全體會議は豫定の通り本日午前十時より中央黨部大禮堂に於て開會式を擧行 蔣介石、胡漢民、譚延闓、吳稚暉、張靜江以下中央執行、監察兩委員以下四十餘名出席、胡漢民氏議長となり開會を宣したが、胡漢民氏は開會の辭中眞向から北方軍閥閻馮等に對する武力討伐は已むを得ずとの中央の決意を正式に表明する處あり、十一時半一旦閉會した

胡漢民氏の演說要旨

【南京一日發電】胡漢民氏の本日の全體會議に於ける演說要旨左の如し

我等が昨年五月の第二次全體會議に於て訓政の達成に努力する事を誓つてから既に九ケ月を經過したが、此間簇出せる軍閥は封建思想に立脚して統治の根本を認識する能はず軍隊を見るに個人の軍隊を以てし、濫りに中央に逆ひ國民政府の變革を企てゝゐる、我等中央執行委員の使命は素より全國軍隊の編遣と夫れに依る和平統一にあるが、事此處に至つては最早や武力を以つて凡有反動軍閥を討伐するは誠に已むを得ぬ處である

雜色軍中央に傾き　大勢閻派に不利
山西軍出足鈍きため

【上海一日發電】先般發表された閻錫山の反蔣通電中に名を連ねた何鍵、劉珍年、楊虎城、王金鈺等は續々として蔣介石に電報を寄せて中央擁護の態度を表明し、閻が無斷で名を連ねたものであると云つて居る、而して山西軍の出足鈍きため雜色軍は相率ゐて蔣介石派に走らんとする傾きあり、閻軍の足並み漸く亂れ立ち大勢は閻に不利に展開しつゝある如くで、中央は雜色軍の足固めをなした上で閻錫山討伐令を發し、發令と同時に總攻擊に入らんとする作戰なる事が明瞭となつて來た

政策を提げて　堂々と議會へ
鎌倉の別莊に落ついた　濱口首相の時局談

【鎌倉一日發電】政戰以來始めて鎌倉の別莊に入つた濱口首相は、左の如く時局談を試みた

特別議會の難關は衆議院よりも寧ろ貴族院であると云はれてゐるが政府としては之れに對して未だ何等對策を講じた事はない 無論

根本方針は 政策を提げて堂々と議會に臨むにあつて如何なる手段を執るかは夫れは一切今後の問題である、義務教育費一千萬圓增額案は多年我黨の唱へ來つた重要政策であるから特別議會に提出する決心である政友會はそんな事よりも寧ろ直接減稅に手をつけよと云つてゐるがそれは形式丈けを見て其の實質を見ない爲めに起つた誤謬である、政府が軍政調査會を設置した目的は軍政の根本的立て直しにあつて單に軍費の節減のみを目的とするものではない、政友會は總選擧に當り國防の經濟化を政策として掲げたが其の內容を見ると在營年限短縮、青年訓練擴張、常備兵員の減少、防空施設等包含され若し之れを

油斷のならぬ　リード氏の私案
別に最も注目すべき事項を含む　我全權政府に請訓

【ロンドン一日發電】米國側に就き聞くところに依れば日米間の懸案に關し廿七日以來行はれた松平、リード兩全權の會談に於てリード氏より提出せる私案中には既報の外左の如き最も注目すべき事項が含まれてゐると、即ち

アメリカが 八吋巡洋艦の隻數を減じても差支へなしとし其の代り六吋巡洋艦に於て九千噸級若干を建造することゝせば日本は八吋巡洋艦を現狀のまゝとして右を承認するや否やと云ふ相談を持掛け來つてゐるのであつて、右はアメリカ海軍部內に於て最近六吋砲の研究に重きを置き其の結果六吋搭載艦を以て戰術上有利とするに傾きつゝある事實に徴して明かである、而して米が八吋巡洋艦を何隻にまで引下げるか猶知するを得ないが恐らく英國との均衡上之を十五隻にまではするものと思はれる

見ることが出來る、日本は右重要案件に關し盛に

本國政府と 打合中で次回の松平、リード兩全權の會見は恐らく本國政府の訓令を待つて多分來週火曜日に行はれるものと

正副議長や　各委員長を自派の手に
◇―民政黨で擧げる顏觸れ

【東京二日發電】民政黨は絕對多數黨として特別議會にては正、副議長初め各委員長を自派の手に收める方針であるが、議長は藤澤幾之輔氏に內定してをり、副議長は廣瀨德藏、牧山耕藏、增田義一、櫻井兵五郎、小山松壽、中村啓次郎氏等の多數候補者あり、一部では齋藤內務次官を副議長に推しその後に中村啓次郎氏を据へたらとの意見も起つてゐる、また常任委員長はほゞ前回通りで豫算委員長は森田茂氏、決算委員長は淺川浩、懲罰は野田文一郎氏に落つくべく請願は清水留三郎落選につき若し全院委員長を革新の大竹貫一氏に讓るならば西村丹次郎氏を推すとの意嚮有力である、なほ內務、商工兩參與官の後釜は濱口首相が四日歸京後至急決定の筈であるが、目下のところ內務は一宮房治郎氏か廣瀨德藏氏、商工は櫻井兵五郎氏か平川松太郎氏といふ意向が強い

實行すれば 寧ろ軍備の擴張に終りはせぬか、産業合理化と失業減少化は相關連してゐる問題であるが政府は今後失業に對しては基本的及び應急的にこれが防止救濟に最善の努力を拂ふ積りである

泥試合を避けて　政策本位ですゝむ
特別議會に對する與黨首腦部の　意向とその觀測

【東京二日發電】政府並に與黨にては對議會策につき着々協議中であり、更に五日夜首相官邸に開かれる黨出身閣僚と與黨幹部の懇親會においても意見の交換を爲す豫定であるが、今議會に對する與黨首腦部の意向並に觀測は大體左の如くである

一、**政策問題** については義務教育費增額、金解禁善後策及び失業問題等が論議の中心となるらうが、教育費增額は公約を果すためこれが通過を期するは勿論で、更に金解禁善後策及び失業對策についても政府は具體的施設を示し着々遂行に任ずる事になつてゐるので何等前途に暗雲はない、また政友會は外交團の支那における小幡公使排斥問題を控へて來るかも知れぬがこれは重光代理公使をして着々事を處理せしめてゐるし目下日支關係は圓滑に行つてゐるので別段問題とはならぬ

一、**軍縮會議** の比率問題等につき野黨は解散議會同樣、質問し來るともこれを政爭の具に供するは不都合なれば政府は依然首相の答辯の趣旨にて進むこと

一、**選擧干涉** 問題については政友會のいふ如き干涉の事實はない、一、二警官の不行屆あつたとしても勝手にやつた事で政府の責任問題となる筋合でない

一、**綱紀肅正** 問題を提へ政友會は若槻氏の手紙問題、小橋問題、俵商相問題を以て肉迫し來るや知れぬがこれ等も今更問題となるべき筋合ひのものでない

即ち以上の如くで政友會は貴族院の同黨系と呼應して綱紀問題等を中心に策戰をめぐらすであらうが與黨としては最早泥試合などを避けて飽くまで政策本位の下に正々堂々輿論の批判に待つ方針である從つて政友會側が如何に躍起となつても不信任案提出すべき時日もなくその勇氣もないと豫想され、議會は與黨の絕對多數により重要政策案の通過に支障なく、貴衆兩院とも別段の波瀾なく無事終了するものと期待されてゐる

小會派の　發言問題　可否兩論

【東京二日發電】今議會に於ける小會派の發言問題について目下可否兩論あり前者は輿論政治に鑑みてたとひ二十五名の交涉團體數にみたなくとも相當數の委員を割當て發言の機會を與へたがよいといふにあり否とするものは二大政黨發達したる今日、憲政發達のため、この際小會派の御氣嫌取りを避けて兩政黨間のみに審議を進むべしと爲してゐる、しかし大體にては前者が有力で小會派も相當の委員數を割當てられる模樣である

革新黨の三氏　民政本部訪問

【東京一日發電】革新黨の關直彥、淸瀨一郎、大竹貫一の三氏は一日午後零時半民政黨本部を訪ひ原總務と會見し、今後も友黨として相提携し選擧革正の任に當る事及び交涉團體數の低下、小數會派の發言問題等につき種々意見の交換を試み一時半辭去した

廣島選擧違反　擴大の模樣　大疑獄も摘發か

【廣島一日發電】廣島縣第一區民政黨藤田派違反擴大の模樣あり、廣島檢事局片田檢事以下四檢事及び書記は一日朝來廣島署に到り大野村方面を中心に取り調べてゐるが、佐伯郡一帶に買收行爲發覺せる如く檢事局は總動員をなし活動中である、又片田檢事主任となり取調中の廣島財界政界を驚倒せしむべき某疑獄事件も證據固め終了せる如く愈々今回の活動を端緒に檢擧開始に決定した模樣で檢事局の活動は本舞臺に入るものと見られる

前回に比べて　ウンと多い
政府の假借せぬ摘發にて　選擧違反續々暴露

【東京一日發電】內務省は各府縣警察部に選擧犯罪の假借なき摘發を嚴命したので、選擧終了後に至つて犯罪の暴露するもの續出し一日迄に警保局に達した報告に依れば犯罪總件數一千十二件、關係人員二千四百六十一名に上り、件數に於ては既に前回總選擧當時の犯罪數を突破する事百四十四件に及び、關係人員に於ても僅に前回の數を突破する勢ひにある、然も被選擧人員の三分の二以上が買收、投票買込、饗應等に關するもので二百七十三件一千七百四十三名に及んで居る

臨時産業合理　局案を審議

【東京一日發電】政府は産業合理化運動の實行機關として臨時産業合理局を設置せんとするにつき、一日午後二時より首相官邸に臨時産業審議會第一第二特別委員會聯合會を開き、俵商相より案の內容を說明し二三委員より質問あり午後四時散會したが、政府は愈々該局案を作成し豫算約三十六萬圓を計上し閣議の決定を待つて五十八議會に提案する事となつた

ロシア監視に　鵜の目鷹の目
依然、東鐵をめぐり暗雲低迷

東鐵管理局の空氣は完全にソウエート化した、ルーデー局長の事務的手腕と押し一方の力は支那側に頓着なく亂麻を斷つやうに鋭いメスの切味を示してゐる、原狀恢復した各部課の統制と事業は着々進められつゝあるが

支那側 としては平然とこれを視つめてゐるわけには行かない、市政局と特別區警察管理處と結束して「管理局が一歩でも市政權を犯し行政警察の範圍に手を伸ばすならば」との嚴重な眼を光らしてゐるが、其の時は直に行政長官公署からの佈告をもつて總てに彈壓し抑制せねばならぬと鵜の目鷹の目で監視してゐる、ソウエート側が哈府協定で勢力を盛返へすならば支那側にも警備があると云つた風で、管理局各課の仕事が一つでも新らしいもので

市政に 關係し支那側に不利を與へるものは壓迫する方針をもつてゐる、今日まで既に行政長官を動かして管理局に警告を發したものは

一、東支講買組合の各地支部代辨所の開設を禁止する
二、一面坡に電燈廠を設けるは市政局の規則に違反するから工事を停止せよ
三、工人會の組織は長官公署又は地方行政官廳の許可を得たものであること
四、管理局の事業で行政取締上に關する新規企業は一切許可を要する
五、東鐵附屬事業のうち鐵道經營外に亘るものは官廳の認可を必要とする

等々…管理局側が鐵道以外に何か特別の施設をせんとする時は支那側はことごとくこれを許可しない

方針で 進む考へであるらしいから、今後幾多の問題が發生するであらう、露支の葛藤は表面平靜には歸したが、暗雲は依然として續けられて行く傾向にあることは注意すべき問題である（ハルビン特信）

軍縮全權の　歸還を希望
米上院議員の悲觀論

【ワシントン二十八日發電】米國上院議員マツケラー氏は本日上院の軍縮問題討議に際し左の如く悲觀論を述べた

余はフーヴアー大統領がアメリカ全權一行に對し本國歸還を訓令するやう希望する、若し米國が大海軍を必要とせぬのであるならば問題は我々自身だけで處理するがよからう、然る後會議を開かば眞の縮小が出來るかも知れぬ、日英米三國協定を作るが如きは徒らに佛、伊兩國を怒らせるばかりで米國は斯かる協定より何物をも得ず而して凡ゆるものを失ふであらう

萬局長赴日

洮昂鐵路局長萬國賓氏は本月下旬頃日本漫遊に赴く模樣である

三民政支署が　愈よ昇格
實現は來る六七月か

[illegible]に實行豫算に於て不幸見合せとなつた關東廳の本年度新事業中三民政支署の昇格及び肥料檢査取締機關設置並に營繕方面では大連地方法院の建築、以上の三案は五年度豫算に於て既に大藏省の査定を通過、いづれも來る四月の

年度初め から直に實施せらるゝこととなつた、而して民政支署の昇格は現在の金州、普蘭店、貔子窩の三支署が署に昇格、同時に金州を除く他の兩署には現在の理事官乃至警視支署長の上に事務官署長が任命されるので、結局官制改正と同時に事務官二名を增員さるゝこととなるのであるが、一方肥料取締には取敢ず技手一名を增員する筈である、なほ財務部長及び遞信局長の勅任事務官昇格、審議室事務官、檢察局監察官、勞働事務專任官、雇員稅務吏の昇格、産業指導獎勵費等は何れも今回までは認められなかつたので、警務局の新規事業等と共に今期臨時議會に提案

要求する こととなつたので、これ等も追つては五年度中實現を見るであらうが、民政支署の昇格は官制の改正を要するので結局實施期は六、七月頃になるであらうと

滿鐵消費組合　對策全滿大會
きのふ湯崗子で開催

【湯崗子特電二日發】在滿邦商の死活問題とされた滿鐵消費組合問題全滿大會は二日午前十時半から湯崗子對翠閣に於て開かれたが、出席者は大連及び各地代表者約四十名、伊藤氏（大石橋）より開會の挨拶あり、座長として小田氏（大連）副座長として入江氏（奉天）を推薦し、懇談會の形式に今後の實行團體として大連より滿洲實業聯盟會、遼陽より經濟同盟會の

組織に 關する提案あり、右は委員附託となり議事に入り
第一案　滿鐵消費組合を全滿小賣業者の仕入機關となす（遼陽案）
第二條　仕入機關として貿易會社設立（長春案）
第三條　消費組合に對し[illegible]の制限、現金賣、社員外の配給廢止市價主義等を要望する（大連案）
につき逐次提案者より說明あり、零時半先づ休憩した

藤田會頭の　辭任承認
東京商議總會

【東京二日發電】東京商工會議所では一日午後六時より議員總會を開いた結果、滿場一致承認した、藤田會頭辭任の件を後任會頭は暫く缺員とし杉山、大山兩副會頭が會頭事務を代行する事となつた

印度綿布關稅　引上に決定

【東京一日發電】印度綿布關稅引上げに關し一日紡績聯合會に左の入電があつた

印度政府は豫算歲入不足額四千二百萬留比の內一千二百五十萬留比を綿布關稅の增稅に依りて補塡する豫定で、英國品全部に對し一割五分（四分引上げ）其の他各國品は二割（九分引上げ）若しくば最低一ポンドにつき三アンナ半の重量稅を徵收することに決定し、近日議會の協贊を求むる筈で、尙ほ從來の慣例に依れば三月一日より實施の筈である

外務省より　抗議を提出
條約違反として

【東京一日發電】三月一日より實施に決定したと傳へらるゝ印度の綿布關稅引上げに關し、我綿業界に及ぼす影響は頗る重大なるものがあるので外務當局は直ちに抗議を提出する事に方針を決定した、其の根據は日印通商條約第一條に違反すると云ふのである

北平留學生人選

關東廳では例年通り本年も支那語乃至事情硏究の爲め公學堂教員中より三名を選定一ヶ年間の豫定で北平に派遣する由であるが目下學務課に於て人選中である

安與子

博く愛するこれを仁とか申す▲これは英京ロンドンのお話＝ロバート・ボーレーといふ當代稀なる君子人、最近物故したが死後發表された遺書に曰く▲「余の所有證券が最近大崩落の憂き目に遭ひ、今後も現在の價格を維持出來るか頗る心もとないので、數年來ロンドン市の公共慈善事業のためにとて遺言書に明記して置いた遺產全部を取止めるの餘儀なきに至つた、然しこれは自分の最も不本意に堪へない所であるから若し現在の遺產だけでも役に立つやうなら然るべく取計られよ」▲ボーレー氏がロンドン市の公共事業に遺した資產は三十七萬一千六百七十圓也。

帝國音樂學校　生徒募集
◎豫科・師範科無試驗◎本科・高等師範科・試驗四月十日
東京市外・世田ケ谷中原驛前（小田原急行電車）

東京高等音樂學院　生徒募集
◎豫科・本科・師範科・高等師範科
◎願書受付・自三月十一日至四月三日・試驗四月四日・五日
東京市外・國立大學町・電話國立　三〇番

早稻田大學學生募集
第一高等學院（第一學年）　二月十五日ヨリ三月廿六日迄願書受付〇三月廿八日廿九日試驗
第二高等學院（第一學年）　三月一日ヨリ同廿四日迄願書受付〇三月廿六日廿七日試驗
專門部　政治經濟科　法律科　商科（第一學年）　三月十一日ヨリ同廿九日迄願書受付〇三月卅一日四月一日試驗
高等師範部　國語漢文科　英語科（豫科）　三月十五日ヨリ四月四日迄願書受付　四月六日同七日試驗
早稻田專門學校　政治經濟科　法律科　商科（第一二年）　三月十日ヨリ四月十日迄願書受付〇中學卒業者及同等學力者ハ銓衡ノ上入學セシム
（注意）各科第二種生及專門學校第二學年生願書受付期間ハ別ニ定ム詳細ハ三錢郵券相添志望學科明記各事務所ヘ照會ノ事

電機學校　生徒募集（規則無料送附）
校內教授　電氣科　機械科　夜　高等工業科新設
校外教授　基礎講義　標準テレビ
申込　東京神田錦町

外傷及皮膚藥　デシチン
獨逸の學者により創製されたるヴイタミンA外用藥
創面の分泌を淨化し、抵抗力を增强し、肉芽と表皮とを新生する作用が極めて迅速なるを特長となす。
癒りにくいきづ、火傷、おでき　糜爛せる凍傷、痔疾等に
總代理店　田邊商店　東京・大阪

急告
弊社は昨今各地方へ、專賣特許「福六釜」（ひとりで御飯の焚ける釜）の地方特約店募集の爲め、夫々外交員を特派して居ります。而して各地共に素晴しき好成績にて有力なる特約店が應募せられて居ります。然るに此盛況を悪用して恰も弊社の外交員の如く裝ひ特約店勸誘に廻つてゐる者があるとの事にて誠に迷惑に存じます。就ては外交員が御伺ひした節には乍御手數必ず一應直接弊社へ御照會御願ひ申上げます若し御照會なくして御契約を爲さいまして間違が起りましても當會社は責任を持ちませんから豫め御承知置きを願ひます。右念の爲め急告申上げます
昭和五年二月二十日
大阪市東淀川區中津濱通五丁目六十二番地
電化工業株式會社
電話土佐堀　一二九二・一四五二・二七

專賣特許　自働　電氣瓦斯　福六釜
御飯が獨りで出來る釜
□六大特長□
一、御飯が焚けると「スヰツチ」がひとりで切れる
二、出來た御飯が一日冷えぬ
三、電熱、瓦斯料半分以下です
四、御飯が確える御飯がこげつく事がない
五、福六釜は「オネバ」を吹き出さぬから出來た御飯は滋養分に富み風味がよい
特約店　大連市浪速町八　石田洋行

選擧の革正は先づ小學校から
根本的に國民の政治教育を刷新　文部省で案を作成

【東京二日發電】[illegible]……る課目を加へ、中等學校に[illegible]に關する實際智識を與へ[illegible]實業補習、公民教育等の教[illegible]を刷新し國民一般の政治實[illegible]の養成を企圖する外、師範[illegible]改善して將來の教育者に對[illegible]識を注入せんとするもので[illegible]其の案は今月中旬の總會に[illegible]其の承認を得れば其の經費[illegible]議會に要求する豫定である

精鋭を網羅して今秋海軍大演習
大元帥陛下御統裁の下に　太平洋上四年振の壯觀

【東京電話二日發】[illegible]七日までを四期に分つて[illegible]太平洋一帶の沖合に於て[illegible]着々其の計畫を進めてゐ[illegible]殆ど全部を網羅して行[illegible]りに行はれる大規模の演[illegible]も重大な期間とされてゐ[illegible]御統裁あらせられる筈で[illegible]羽黑、足柄の一萬噸級[illegible]的となつてゐる

小橋前文相愈よ近く起訴
御裁可を仰ぎ正式に

【東京二日發電】小橋前文相[illegible]の手續は一日午前完了最後[illegible]手續きは愈々四五兩日中に[illegible]職の故を以て處斷すべき一切の司[illegible]の起訴手續きは愈々四五兩日中に[illegible]終るべく、勳一等の帶勳者たるが故に上奏御裁可を仰ぎ正式に起訴さるゝ事となつた、疑獄事件の眞相は越後鐵道認可に關し久須美東馬氏より佐竹元次官を通じて三萬圓を收受し、又山ノ手急行敷設許可に際し同社の株券二萬株を受けたものである

兩陛下の高松宮兩殿下御内宴御招待

【東京二日發電】天皇、皇后兩陛下には先頃御結婚の高松宮、同妃兩殿下を宮中御内儀に召され二日夕六時から御壽きの御内宴を開かせられた、此夜は秩父宮、同妃兩殿下を始め竹田、北白川、朝香、東久邇の四内親王殿下も御參列極めて御打解けて御歡談に一夕を御過し遊ばされた

お手づから白酒を
兩内親王殿下お揃ひの雛祭

【東京二日發電】御六つを迎へさせられた照宮成子内親王樣と御二つの孝宮和子内親王樣は御揃ひで目出度い桃の節句雛祭りを迎へさせられる、三日は宮中では御久々の事とてわけて御喜びの御催しと拜されるが、當日は照宮樣が御母陛下の御手際で親しく雛壇に白酒を供せられる等御嬉しき數々の行事に樂しませ給ふと承る

間島鮮人學生思想惡化

【吉林特電一日發】間島龍井村商埠局長兼市公安局長湯蔭波氏は目下吉林に滯在中であるが、湯局長の來吉用務は、客年來鮮内地に起れる騷擾事件の餘波を受けて過般來間島一圓に澎湃として起りたる各學校鮮人學生の排日遊行示威運動の經過及び之に對する日本警察側の取締等を具さに省政府當局に報告する爲めであるらしく、同氏は今次日本官憲の鮮人學生運動に對する高壓手段は僅かに一時的制止に過ぎずして彼等に不案蓋されつゝある民族思想は彌が上にも高調されるのみであると語つた由

本年採用する滿鐵の社員
滿洲關係專門校以上　二十七八名に上る

滿鐵新年度に於ける滿洲關係の專門學校以上卒業者の採用は旅順工大六名、工專十四名、哈爾賓日露協會一名、上海同文書院一名合計二十二名なるが、日露協會及同文書院兩校には滿鐵給費生もあるので實際上の採用者は二十七八名に上る模樣である、而して右採用者の體格檢査は三日日露協會を皮切りに五日工大、八日工專何れも午前九時から各學校で施行されるが木村人事課長は日露協會學校卒業採用者の體格檢査立會ひのため赴哈した、因に各學校の採用方希望者數は工大二十二名（採用六）工專二十二名（採用十四）日露協會三名（採用一）同文書院二名（採用一）となつてゐる

上京委員來電

製鋼所問題上京委員より一日市役所に左の如き電報到着した
本日山之内鐵道協會長、小泉遞相、小村拓務次官を訪問、懇願陳情した

氷上交通禁止
鴨綠江の解氷今年は早い

【安東特電一日發】最近非常な暖氣にて鴨綠江氷上交通も危險となつたので安東警察署では二日を以て氷上交通を禁止した本[illegible]は昨年より九日早く、一昨年に[illegible]比べると半月も早くなつてゐる

榮冠、太田選手に
豪雄スペンスを破り　遂に選手權を獲得す

【ロンドン一日發電】クインスクラブのカヴアードコート、テニス選手權大會決勝戰で我が太田芳郎選手は三對二で南阿の前デビスカップ選手スペンスを破り選手權を獲得した

二十周年記念瓦斯展覽會
來る五月七日に開催　南滿瓦斯會社にて

南滿瓦斯會社では、その前身なる大連瓦斯が設立されてより丁度今年が二十周年に相當するので來る五月七日を期し、之が記念展覽會を開催する筈で、目下各係員は之が具體案につき種々硏究中であるその目的とする所は瓦斯製造智識の普及及び燃料問題解決策に資することゝ等であつて、各種の器具を取揃へつゝあるが特にドイツより最新の器械を取寄せ一般の參考に供すべき等種々の趣向を凝らすと共に瓦斯の實用化に努力する模樣である

六大放送局が聯合で全國的に記念放送
軍事講演から最後は凱旋大行進曲　◇來月十日の催し◇

【東京電話二日發】來る三月十日の日露戰役二十五周年記念日の催し物は各方面で夫々種々な計畫が進められてゐるが、恰も吾日本の陸軍創設當時の鎭臺衛戍地であつた東京、大阪、名古屋、廣島、仙臺、熊本六市の放送局ではこの記念日當日に各放送局の聯合大放送を行ふ事と決定した、即ちまづ午後六時東京から轟中將、阪谷男の講演、次いで仙臺からは第二師團の步、砲、騎各科兵の非常召集演習名古屋からは飛行隊出動作業と夜間空中戰鬪、廣島、熊本からは機關銃、大砲、地雷火、煙幕、步兵突擊等種々の放送、順を追ひ、最後に東京からの戶山學校の軍樂隊の行進曲による近衞步、騎兵の凱旋大行進の放送で終了する、なほこの大聯合放送時間は大體三時間を要する豫定であるが、陸軍側でも非常に乘氣になつてゐる

選擧投票に不敬文字
熊本に於て

【熊本一日發電】熊本縣飽本郡内田村に於ける選擧投票中不敬文字を記入せるものあり熊本檢事局及び特高課で犯人嚴探中

試驗飛行
東京に……　二日改て決行

【東京二日發電】日本航空輸送會社の東京、京城間試驗飛行は二日行ふ豫定の處朝鮮海峽の天候險惡の爲め大阪より[illegible]り再決行に決した

一萬圓拐帶して逃亡
大連署へ取押を

大連署では二日愛知縣擧母警察署から梅村正治（三七）なるもの金一萬圓を拐帶し大連に向つたと取押へ方依賴の電報に接し直ちに水上署沙河口署並に大連驛に手配し警戒

大連千代田町に二人組强盜
支那藥店に押入る

一日午後八時三十分頃千代田町六番地賣藥商陳德芳方に二人組の支那人らしき强盜押入り拳銃を擬して家人を威しつけ、朝鮮人參一袋（價格千七百圓）及メリケン粉一俵を强奪何れへか逃走した、急報により大連署では各方面へ手配し目下犯人嚴探中である

讀者慰安映畫會

好評に付
三日・四日兩日間日延べに
遂に解かれたる北極永遠の謎
死の北極探險
時代劇 傳奇 刀葉林
現代劇 暗黑の街

演藝館

泰華樓が復活

市内監部通泰華樓は過般來内部の改築屋上[illegible]

露語生徒募集

滿鐵[illegible]齋藤良衞氏を支部長とする日露協會大連支部經營の露語學校は開設以來既に七年であるが目下新入學生の募集を行つてゐる、募集人員は本年度は五十名にて男女誰でも入學出來る由、尚同校々舍は埠頭ビル内滿鐵調査課露西亞係に申込まれたしと

久保田家不幸

大連醫院庭園の手入料理人の招聘等内容充實の爲め休業中の處愈々完成し從來の面目を一掃して一日より花々しく開業した

大連醫院人事係主任久保田金四郞氏岳父市治郞氏は一日朝發病大連醫院に入院、同日午後一時三十分卒中にて死去、葬儀は二日午後三時三十分途中行列を廢し東本願寺にて執行すると

小野木氏嚴父逝去

滿鐵監査役室勤務聖德街一ノ三六二小野木光治氏嚴父八五郞氏（五七）は兼て大連醫院に入院中のところ藥石効なく二日午前十時二十分死去葬儀は四日午後四時西本願寺に於て執行すると

御定食 五十錢
褒紋白雪（突出付）二十五錢
菊正 同 二十錢
小鉢物 十五錢
おでん 二十錢
天ぷら 四十錢
鍋物 五十錢
▼出前は早速お屆け致し升
浪速町三丁目一ノ瀨商會横
ふくべ 電話七四二九番

伯林夜話
酒と食事に宛然の樂園
香水霧の降る活動館　午後七時から享樂へ！享樂へ

日本ではカフエーといへば餘り上品な場所の樣に響かない。夫君がカフエーに行くことを細君は喜ばない。之れでは第一に眞の愉快はない。ベルリンのカフエーは少しく趣きが違ふ。カフエーは文字通りコーヒを飮む所であつて其れ以外の何物でもない。往來を眺め乍ら、或は新聞を讀み乍ら、若くは友達と語りながら、氣持ち良く靜かに時間を過ごす場所である。醉ぱらつて喧噪を極めたり、馬鹿な金を使つたり戯れたり、女給とする場所ではない。第一に女給といふ樣なものは全然居ない。給仕は凡て男である。ベルリンのカフエーやレストラン等で氣持ちのよい事は

チップ

が一定してゐる事である。即ち勘定の一割と極つて居り、そして勘定の際にチップも算入して請求するから世話がない

カフエーに附き物は音樂である。ドイツ人は殊に音樂を好む國民である丈けにベルリンのカフエーは必ずオーケストラ又はカペレ（小人數の樂隊）を持つて居る。僅か一杯のコーヒーを註文するのみで一時間でも二時間でも美しい安樂椅子に腰をおろし音樂を聞きつゝ靜かに樂しむ事が出來る。これは日本では一寸味はひ難い。カフエーは又面會の場所としても利用せられる。ドイツでは大概の私用の要談はカフエーで事を足す風になつて居る。故に家庭を訪問して長談議し迷惑を掛ける樣な事は起らない。カフエーは往來から内部を見透かし得る樣に出來て居る。從つて又カフエーの中からも

町を眺

める事が出來る。夏になると座席を往來迄延長して人通りの直ぐ傍でコーヒーを飮むカフエーは凡て廣間主義で、何處に坐つて居ても部屋全體を見渡すことが出來る。日本の樣に小室に仕切つて其處でこつそり樂しまうといふ主義とは全く反對である。ベルリンではクランツエル、ファーテル、ケーニッヒなど有名なカフエーは元より他のカフエーでも百人、二百人を容れる廣間を持つてゐるのが多い。而かも一階のみでなく二階、三階或は四階と大規模なのが少くない。又各階に來るお客の種類が自づから別れてゐるのも一興である。例へば一階に來る客は主に外國人、二階は普通の大衆、三階は文士、智識階級といつた如きである。日本ではカフエーとかレストランとかバーとか色々異つた名が付いて居乍ら其の内容に殆ど

區別が

ない場合が多い、然しベルリンでは文字通りに内容もハツキリ區別が付いてゐる。カフエーは主としてコーヒーやお茶を飮む所であつて酒やビールを飮む所ではない。カフエーに似たものでコンヂトライといふのがあるが此所はお菓子を食べるのが主でコーヒは從である。コンヂトライは總じて小さく又音樂がない。ビールを飮む所はビール・スツーベであつて簡單にビールを一杯引掛ける事が出來る。その代り酒やコーヒはない。勿論食べる物もない食事をするのはレストランに限られてゐる（尤も一部に例外はあるが）日本流に考へて何處でも食事が出來ると思つてレストラン以外の處へ飛び込むと飛んだ失敗をする。ベ[illegible]のレストランは大體二つの階級に區別される。其の一はワイン・レストランで食事にワインの附く上等な

料理屋

である。其の二はビール・レストランで食事にビールの附く食堂である。前者は上品で値段も高い。但し高いと言つても決して料理が二倍も三倍もする譯ではない。否、贅澤な高いワインさへ飮まなければ一流所で食事をしても決して日本の料理屋の如く高くは附かない。之れはベルリンでは一流料理店と雖も大衆が目當てになつて居り、小數な特權階級が常得意ではないからである。且つ仲居とか、藝者とか言ふ金のかゝる代物が居ない。大衆が目當てゞあるだけに其の設備は大規模で開放的である。而もそれで[illegible]ワインを飮むのは御馳走の時で普通の食事はビールで濟ます。ドイツのビールは頗る美味で女でも老人でも飮む。而も一杯二、三十ペニヒに過ぎぬから食事にビールが附き物となつてゐるのも敢て不思議ではない。丁度日本の水乃至お茶位に相當するのである。ビール・レストランは大概店先きに其の日其の日の獻立表を掲示する。これは一尺四角位の紙に料理品目と値段とを印刷したものでお客は先づ此のメニューを眺めて自分の氣に入つた獻立があれば中へ這入るしなければ他の店へ行く。此の點甚だ便利である。ビール・レストランでは大概定食を用意してゐる。スープと肉一皿又は二皿、それにコムポートが附いて三マルク（一圓五十錢）位であるから

廉價で

ある。ビール・レストランの代表的なのにアジンゲルといふのがある。此のレストランはベルリン市内に三十數ケ所の店を經營して居り、店の構えから獻立、値段に至る迄總て標準化してゐる。各テーブルにはナイフ、フオーク、ナプキン其他を入れるスタンドが常備してあつて給仕の手數を省いてゐる。又材料の大量仕入れ、大量販賣が可能である所から値段が非常に安くて常に滿員である。此の店には普通の椅子席の外に立食席の設備もある。店内に調理濟の料理の賣り場があるから[illegible]らお客は其處で料理を購ひ、自ら立食席へ運んで行つて食べるのである。此の場合は規定の一割のチツプが要らぬのと極めて

迅速に

食事が出來る點から大いに大衆に歡迎される。此の店の事を日本の一膳めし屋乃至關東煮に相當するとてケナす人があるが其の設備が遙かに上品であるのと大規模である點に於て到底一所に比較する事は出來ぬ。尙このアジンゲルは食堂の外にコンヂトライ（菓子及びコーヒ店）をベルリン市内に二十ケ所近く經營してゐる。アウトマートといふのは自動機械食堂でベルリン市内方々にある。郵便切手、ハガキ、電車切符、停車場入場券、チヨコレートマッチなどの自動販賣機械は敢て新しくないが、自動機械食堂は比較的近頃の事である。アウトマートには一切ウエターが居ない。種々異つた簡單な料理を盛つた皿が

ガラス

函の中に這入つて居て、銅貨十ペニヒ、二十ペニヒ或は三十ペニヒを穴に投入すれば機械が廻轉して料理の皿が出て來る。お客は自分の好むものを四種でも五種でも好きなだけ勝手に食べられる。同時にビール、ワイン、レモンなどの飮み物も自動機械から勝手に飮める。店内には又小錢交換の自動機械が設備してあり、一マルク銀貨を投入すれば十ペニヒ銅貨が十枚、又二マルク銀貨ならば一マルク銀貨と十ペニヒ銀貨十枚がチヤンと出て來る。ベルリンのオペラ、芝居、活動、寄席は總て座席に番號が附いて居て

座席券

の前賣りをする。一週間も前から買つて置かぬと安くて好い座席は得られない。少々厄介である。然し氣持ちのよい事にキノ（活動寫眞館）や寄席などでも外套預り所があり、外套を預けてゆつくり落付いて見物の出來る點である。之れは煖房設備が完備してゐるお蔭で、此の點はカフエーでもレストランでも凡て同樣である。ベルリンの芝居やキノは照明法や換氣法が理想的に出來てゐる。又天井から香水（?）の樣なものを霧の如く噴出落下させて惡臭を防ぐ方法を取つてゐる所などもあるドイツ人の日常生活は規律が立つて居る。晝間は總ての人間が働き夜は一齊に休む。商店も髮床屋も郵便局も午後

七時限

り閉める。從つて日本の如く晝間から興行物を見に行く呑氣者は居ない。故にオペラでも芝居でもキノでも夜だけしかやらない。キノは大概夜二回入れ替りをやる。午後七時から及び午後九時十五分からで、即ち一回約二時間である。但し土曜日及び日曜日に限り午後にも一、二回興行するのもある（カフエー夜景「上圖はカフエー・フアーターラント」）

やよひ　はなの　さかり　まつり　……　（意匠文字）
素の新しい
新鮮な一品小鉢料理
暖くなつて參りましたもう鍋物も飽々いたします愈々皆樣のいろは……は春の生き魚と新鮮な野菜の一品料理を腕利きの料理人に依つて始めました是非是非御試食を願ひとう存じます
博多名物 かしわの水炊
御酒突出し、御飯付き
五人樣以上に限り呑放題喰放題
御一人前 一圓八十錢
いろは本店

堅牢無比、在庫豐富
Keep Smiling with Kellys
ケーリータイヤー
ケーリータイヤー自動車用代理店
大連市三河町三
斯丹禮洋行 電話八九〇三番

月おくれ雜誌 各種繪書 格安書籍 總目錄進呈 無代
東京淺草小島町二三 玉泉堂書店 振替東京三〇一〇一番

看護婦生徒募集
締切 三月十日
詳細は左記に問合せらるべし
大連醫院附屬看護婦養生所 電話三一三一番ノ一五

園兒募集
申込期日 三月一日より卅一日迄
滿三歳より七歳迄五十名限り 規則進呈
西廣場幼稚園 電話六七〇〇番

春夏物
蜂メリヤス ミツバチ靴下
蜂メリヤス見本陳列會
期日 三月四日五日
會場 大連輸入組合
大阪東區横堀五 中川商事部

清酒 澤亀
世界各國酒類・食料品
なくてならぬ
まのあたり大宮人の昔を偲ぶ趣味の雛人形をきらびやかに美しく陳列いたし
東京風御雛菓子 白酒 草餅 櫻餅 お菓子器
東京風菓子謹製
宅の店 大連大山通 電話代表五一九九
日本各地名產[illegible]

父八五郞儀
大連醫院入院中[illegible]午前十時二十分[illegible]死去致候間此段謹告仕候追而葬儀は[illegible]時西本願寺に於て[illegible]
昭和五年三月[illegible]日
大連市[illegible]一丁目[illegible]
男 小野木光治
親戚總代 兒玉靜
友人總代 山本辰五郞

萬年筆 ウオータマン
アメリカントランプ
直輸入
Waterman's Ideal Fountain Pen
大連市大山通 滿書堂文具店

小兒科專門
金子醫院
醫學博士 金子[illegible]
大連市西通[illegible]
頭痛にノーシン

滿日地方版

奉天

胸を痛める 小さい受驗者
いよく四、五の兩日 中學、高女で入學試驗

奉天中學校並に高等女學校の第一學年入學試驗は三月四、五兩日に迫り、奉中は五十名、高女は四十名篩ひ落されるので小さな胸を痛めてゐるが、兩校とも考査方法は昨年と變りなく小學校在學中の成績、身體檢査、口頭試問等を考査して入學者を決定する筈で、奉中は公平なる考査を期するため必要に應じて尋常小學校程度による平易な筆答試問を行ふことがあるかも知れぬので志願者は兩日とも出席されたいと、また高女校は全然小學校在學中の成績と身體檢査並に口頭試問によつて考査を行ひ入學者を決定し筆答試問はせぬ由である、なほ兩校とも午前九時から始まるので八時半までには出頭されたいと

折角の花嫁御 列車から飛降り
弟の爲に連れゆく途中

直隷省生れ農李殿奎(二七)は本年卅七になる弟が黒龍江の奥地で働いてゐるし妻もないので不憫に思ひ郷里の不動産全部を現大洋の五百元で賣り飛ばし、その金の中三百卅元で弟の妻として李王氏(二)を買ひ込み妻張氏(二)長女相兒(二)長男秋林(二)二男相秋(二)從兄李殿樸(二)從弟李殿文(二)の六名一家を全部纏め郷里を

引揚げ 黒龍江の弟の許へ赴く途中、廿八日二十一時九時卅五分ごろ下り長春行十五列車にて奉天北陵踏切を北に距る五百米突の地點に差掛つた際、李王氏は喜ぶと思ひのほか同列車より飛び下りた、それと知つた李殿奎は大に狼狽して文官屯もそのまゝ乘り過ぎ虎石臺に到着して始めて急報したので、奉天署からは太田警部補が醫師を伴ひ午後十一時頃モーターカーで

現場に 急行し取調べをなすと共に一日午前一時、貨物列車で來れる李殿奎とその處置につき話合せた處李は

この女は私の全財産の大部分を投げて買ひ入れた可愛い子です弟も定めし待つてゐる事と思ひますがこの始末となつて何とも申譯が立たぬがもう致方ありません、私の方で介抱し全治した其の上で又弟の處へ出かけます

と涙ながらに申立てたので係官も

同情し 李に引渡した、李王氏は目下支那側醫院において治療中であるが生命危篤である

の結果、生命は取止める模樣であるが、自殺の原因は崔の愚威に當るといふ崔永仁に對し一天地につき奉票の二百元で貸し付けてゐたが幾度となく催促しても永仁は一向支拂ふ樣子がないので元氣し遂にこの始末に及んだものであると

排水溝を移す

當地附屬地南方の發展に伴ひ排水溝施設のため現在の競馬場に支障を來したので滿鐵當局では之を東側に移轉さすべく目下申請中で、許可あり次第解氷を待つて地ならしをなし四月から開始の見込みであると

◇

て小西邊門行電車内に一鮮人が乘車してゐたのを車掌が咎つた事から大喧嘩となり、更に支那巡警及び乘客入り亂れて大立廻りとなつたが、係官の鎭撫で解決したこの際自動車運轉手某及び電車の車掌は負傷したと

◇

野球シーズンを眼前に控え今年は大活躍を試みるため各種準備を整へつゝある奉天滿倶は、今年は更に十餘名の新選手を迎へ新グラウンドの完成までには堅固な新陣容を整へるべく大意氣込みである

◇

太田關東長官歸任し挨拶をなすため林總領事は畑軍司令官上京前三月上旬ごろ赴旅する由

◇

支那側當局は商埠地七緯路に遼寧大學を創設すべく計畫し目下學良氏に申請中であるが、經費は現大洋の十萬元、學長には劉哲氏が就任することになつてゐると

◇

市内隅田町玉城食室止宿宮澤某は廿八日夜十間房朝鮮料理店一心館に至り遊興せんとしたが來客中で斷られ亂暴を始め窓硝子二枚を破壞

人事

▲中村遼陽旅團長 廿八日過奉遼陽へ

▲村田歩兵三十三聯隊長 一日朝演習のため遼陽へ

▲德田關東軍兵器部長 一日長春より過奉遼陽へ

▲山室救世軍司令官 一日來奉

開原

車軸の古疵で 貨車脫線

一日午前七時ごろ開原驛構内にて貨車の入替作業中貨車一輛が車軸の古疵のため折損したため後續の貨車一輛が脫線したが幸ひに入替線であつた爲、本線の運轉並に貨物の積卸には支障を生ぜなかつた

人事

▲下津春五郎氏(奉天鐵道事務所庶務長) 用務のため廿八日廿一號列車にて來開、同日十八列車にて歸奉

▲佐竹地方委員議長 六日大連にて開催の全滿地方委員聯合會特別委員會列席のため五日二十時二十六分發列車にて赴連の筈

▲關野芳造氏 湯崗子の消組對策協議會開原代表として出席のため一日第十二號特急列車にて赴湯

町の便り 大石橋

不敵の兇賊三名 警察署前に現る
一日夕刻日新堂菓子店を襲ひ 拳銃を發射し息子を傷く

一日午後六時五十分頃市内目拔きの中央大街警察本署前の菓子商日新堂事三谷新七方に三人の支那人入り來たり最初交通銀行の紙幣を出して菓子を買はうと番子の劉久(二)に迫り劉久が支那紙幣では賣れぬと答ゆるやそれではと日本の五十錢銀貨を菓子罐の上に投げ出すと同時に、一名の支那人は拳銃を取り出して劉久に突き附け金を出せと脅迫したが傍に居つた小僧の正明(二)は二階に驅上つたので二名の賊は其跡を追はんとする時夕食の仕度をしてゐた主婦とよ(二)が何事ならんと出て來たのを二名の賊は直に金を出せと迫つた際を見て劉久は裏の工場に居る父や職人に知らすべく驅出したので賊は直に發射し一名は北に二名は鱗龍山方面に向つて逃走した急報に接し植田警察署長、林警務主任、大津司法主任等は二隊に別れて追跡したが遂に逮捕に到らず、一方劉久の負傷は幸ひ腰の下部から臀部を貫通しては居るが本人は至つて元氣で醫師も生命別に條無しと云つて居る賊は本物の馬賊ではないらしく阿部刑事は同店使用支那人三名を引致し目下嚴重取調中である

耐寒行軍の收穫
第三大隊で有益な實驗

大石橋守備隊第三大隊は過般耐寒行軍に際し第二日夕食より第三日晝食に至る三食の給養を徹底的に地方物資に據る事に決し高粱飯、粟飯、支那パン等を支給したるにも拘らず第三日の行軍は七里の行程を

鞍山

戰死者の遺族に 青年團から記念品を
青年團役員會で決定

鞍山實業青年團役員會は既報の如く二十八日午後八時より實業會堂にて開催されたが、出席者は植田團長、友田、野尻兩副團長、各幹事にて敬老會決算報告の件及び陸軍記念日祝典につき協議した、敬老會の總出金四百九十四圓に對し總支出三百四十九圓三十九錢にして殘金百四十四圓六十一錢であるが、これは明年度敬老會費として青年團會計に預り置くことに決した、なほ決算報告は明細に印刷して各戸に配布する筈である、陸軍記念日當日團員は參觀者の誘導に努め、戰死者遺族三氏に對し青年團として記念品を贈呈することに決定した

招待される戰死者遺族

鞍山陸軍記念日の祝賀會に招待される戰死者遺族は左の三氏であると

一、中學校教諭北島宗年氏
一、地方事務所社會主事夫人鮫島富士子氏
一、鞍山驛員清水義寛氏

陸軍記念日の祝宴
實業協會堂で

鞍山の三月十日陸軍記念日祝賀會の豫行演習は七日午後三時三十分より驛前廣場に擧行せらるるが、十日の祝典は十一時三十分より廣場に於て擧行せられ、祝宴は正午より實業協會堂において開宴されるが參列希望者は會費金五十錢を持つて各區長、製鐵所庶務係、地方事務所社會係等に申込まれたしと締切は五日限り

聯合演習南軍一 主力來鞍

鞍山中心の諸兵聯合演習は既報の如く一日より四日まで擧行されるが、南軍主力の奉天歩兵第三十三聯隊は一日來鞍小學校に一泊し、騎兵聯隊は中學校に宿營した、統監部は一日午前十一時來鞍近江屋ホテルに本部を設け、四日朝は鞍山において最後の激戰を行ふと

礦車顚覆を圖る

大孤山運礦電車線路に二十八日の午後二時ごろ石塊を積み重ね礦車の顚覆を圖つたものがあつたが幸ひに大事に至らず濟んだ、線路巡察守備兵の急報に接し守備隊及鞍山署山本司法主任現場に急行容疑者二名を引致目下嚴重取調べ中である

四平街

二人組强盜 格闘の末捕はる

二十六日午後八時頃四平街鐵道東貯炭場附近の華人宅に、强盜闖入せりとの報に接した警察署では直に非常召集を行ひ警戒の折柄同九時三十分朝鮮銀行附近を警戒中の狩野阿部兩巡査の前を挙動の怪しな二名連の支人が通過せるを誰何せしに突如拳銃を眞向に振りと

瓦房店

就學注意 新入學兒童へ

瓦房店小學校では二月廿七日午前十時より事務校醫によつて本年四月の新入學兒童六十名の身體檢査を擧行したが保護者に伴れられて來た子供達はもう立派な生徒氣分で喜びの色が顏に溢れてゐた、尙ほ竹腰校長は同日左の新入學生の心得に就いて印刷物を保護者に配布した

新入學兒童心得

一、身體檢査

▲身體方面 身體檢査に合格せるものは入學に差支へありません

▲トラホーム の者は地方事務所から醫院へ無料治療の通知をして置きますから入學式までに全治させて下さい

一、入學式 四月二日午前十時

一、準備

▲教科書は修身五錢讀本八錢補充讀本十三錢で何れも入學式當日學校にて販賣します

▲學用品 雜記帳、クレヨン其他一切は學校で選定した標準表によつて購入の上お渡し致しますから家庭で購入しない樣にして下さい

教專生徒の實習

本年四月巣立する滿洲教育專門學校今村實習生は瓦房店小學校に於て二月廿四日より竹腰校長外職員一同の指導の下に授業見學實地授業に勉學中なるが成績頗る良好なりと

驟して逃避した活躍の揚句嚴重搜査に逮捕され本署に連行嚴重取調べの結果前記犯罪事實を自白した兩名の原籍は熱河省建平縣黒山咀子屯生れ鄒鳳玉(二)遼寧省遼陽縣保二保子屯楊鳳皷(三)と稱し常習强盜で諸所を荒してゐた者である

七時間中で踏破し士氣頗る旺なるものあり此の實驗に徵し將來作戰給與上大に資する處ありしとの事である尙耐寒行軍の試驗に鑑み歐洲戰時各種防寒被服を濫用し射撃を行ひたる場合に果して幾何の命中を期し得るや實驗の爲め兵卒に各種の防寒被服を着用せしめ射彈撒布の狀況射撃速度及び實戰的射撃の狀況等に就き目下連日實驗射撃の施行中であると

チフテリア發生
尋常三學級は 五日まで休業

大石橋尋常小學校第三年生伊藤廣雄は數日來病氣入院中の處チフテリアなる事判明したるため消毒並に傳染防止のため二日より五日迄同三學級は休業する事となつた

消組全滿大會 出席者決定

二日湯崗子に於ける消費組合問題に關する全滿大會に當地を代表して伊藤讓次郎、石川憲二、山口鐵之助の三氏出席する事に決定せるが伊藤氏は目下病氣引き籠中であるから或は缺席するやも知れぬと

安東

支那街の電燈 入札は濟ましたが
◇……前途は猶ほ疑問

安東支那街の電燈會社設立說は昨年來屢々計畫の噂が傳へられて市政委員會では之が實現に努めつゝありと言はれて居たが、去る二十三日午前十時から市政籌備處に於て指名入札に附し電燈會社名は「市政電燈電廠」と命名され發電所其他工事の內容に就いては一切を極祕に附して居るが入札の結果は左の通り

九七、〇〇〇米弗	協昌洋行
一一〇、〇〇〇米弗	秋林洋行
一二一、〇〇〇米弗	安利洋行
一二九、〇〇〇米弗	北平洋行
一四二、〇〇〇米弗	斯可達

で目下委員會で入札結果に依り請負業者を詮衡中なりと傳へられて居る、該資本金は米國資本を以てする事になつてゐると傳へられて居るが其の出所に就いては一切極祕に附して居り只日本及び露國の資本並に請負等を絕對に拒避する事に堅く內定して居る出である、要して支那街に電燈事業の實現開始、得るや亦其の實現の結果現在滿電より送電料金以下を以て供給し得るやに就いては支那街一般は頗る危惧の念を抱いて居り嘗ヶ月前に入札をなし更に今回入札を繰返した等の點から見て頗る前途を悲觀されて居る

人事

▲加藤政入氏(實業協會會長) 湯崗子會議出席のため一日午後七時五十三分發出發

▲遼陽輸組早瀬理事 一日來鞍午後七時五十三分湯崗子會議出席のため州發

▲大惠新治郎、酒瀬川傳太郎、相谷彥三郎氏は湯崗子會議出席のため二日午前九時二十七分發列車にて赴湯

安東社員會に禁酒禁煙運動を提唱し來つた爲め安東驛では松下貨物助役が委員となつて極力勸誘に努めて居る

鴨綠江 近く解氷
交通も停止

二月下旬に入つて氣候はメツキリ暖かくなつてまるで三月中旬頃の氣候、飛燕の如く鴨綠江氷上に妙技を見せた幾多のスケーターも今は其の影も見せず二尺三尺と張り切つた堅氷も近頃の暖氣で上皮は溶け了ひ、橇や一般の交通も危險となつて來たので安東署では近々交通の停止をする筈に、此の模樣なれば三月十日迄には解氷を見るかも知れないと

安中柔道進級者

安東中學校は去月第一回卒業生を社會に送り出したが、同校柔道部には仲々の猛者が居り今後益々同部に斯界の猛者が輩出するものと期待されてゐるが同校柔道部の昭和四年度最終の進級者は左記の通りである

▲初段 薮田興一、梅澤正治、高野善一郎

▲一級 雨宮遼(二)、能美美保男、田中三郎

▲二級 岡本外子生、佐野健、加藤寅男、崔學石、大槻剛健、自鯨喚

▲三級 太田滿洲男、尾崎四郎、沖津正次、石垣正夫、淺野輝彥、濱田正貴、以下略

松代曹長榮轉 廣島憲兵隊に

安東憲兵分隊班長として永年勤務して居た松代善松曹長は今回特務曹長に昇進して廣島憲兵隊附に榮轉する事となつた後任は未定松代氏は三月四五日頃赴任の筈であると

賠償金請求 王子製紙工場が 滿鐵を對手取る

王子製紙新義州工場より戶畑鑄物會社若松工場に注文した乾燥用ローラーが昨年十一月大連より滿鐵線に依つて安東迄輸送されたが、安東驛に於て外裝一尺平方破損せるを發見、取調べたるに幾分轉倒個所もあり到底使用不可能なので製紙會社は滿鐵に對し損害賠償金一萬一千百二十一圓を請求したが滿鐵としては一個の荷物で一萬一千圓以上の損害賠償を請求された事は同社創始以來始めてであると謂はれて居る

奇特な除隊兵 今は保線工夫

宜川郡新府面清江洞豫備歩兵一等卒田島富次氏(二)は新義州守備隊を除隊後東林保線區の工夫となつたが以來寸暇を利用して度々新義州守備隊を訪れ國境警備の兵士の勞を慰め昨年六月後藤部隊の除隊に際しては自から率先して見送りをなし同十月新義州守備隊が行軍を行つて東林に赴いた際には湯茶の供給休憩所の設備等に盡力し但の團給より金十圓を割き多數林檎を購入して提供し、亦二月二十一日再び新義州守備隊が行軍の際同地を通過するや朝日煙草六十一個を購ひて提供する等の行爲があり、同地方では田島氏を非常に感激して居り新義州憲兵分隊でも同氏表彰方を上申したと

禁酒禁煙運動

滿鐵社員會安東聯合會では禁煙禁酒運動を提唱し…

摺臼で毆殺す 鮮人同士の喧嘩

義州郡廣坪面清城洞五三二金議淑(二)同洞五六一金義用(二)の兩名は二十六日午前一時頃同面朴低三方で同洞五〇九金昌奎(五)と喧嘩をはじめ兩名は摺臼を以て金昌奎の頭部を毆り付け數ヶ所の瘀傷を負はせそれが爲め被害者は同日午後十時死亡した加害者兩名は義州署に逮捕され目下取調中である

國境雜信

熙川郡山面所耕餘朴京革二男の妻池甦女(一七)は夫を嫌厭した餘り去る十六日夕食の際一匙の苛性曹達を混入し夫に食せしめ治療十日間を要する傷害を與へたが二十五日熙川署で逮捕せんとせしが逸早く逃走したので目下搜査中

◇

新義州憲兵分隊附上等兵伊藤韜夫氏は二十八日附を以て伍長に昇進平壤分隊附を命ぜられ管下厚昌分遣隊附軍曹仲田廣一氏は同日附を以て鮑路憲兵隊に轉任となつた仲田軍曹の後任としては熊本憲兵隊附山田軍曹福留森城氏が來任の筈

戀と地獄 (58)
三上於莵吉作 鶴田吾郎畫

激湍(六)

「僕は懦弱ではありません――僕はペンばかり握らうとは思つてゐません」

「ふん」

と、岸川は冷然として嘯ぶいて

「それでは命じられたらそのペンの代りに何で執らうといふのだね?」

「えゝ、主義が命ずればペンなんかは一生でも捨ててしまひます――そして……――」

「と、君は口では言ふ――またそのペンではね、しかし……」

岸川は頭を揮つた。

その調子には何等の輕蔑もまじつてはならなかつたけれども、謙三は腹の底から憤慨を感じた。

――彼は壁に揭げてあるチチアンのヴェニスの青年の畫像が、美しい花瓶が、この部屋の新らしい裝飾や道具がすべて呪はしくなつた。文學が「地上の春」が、憎むべきものに思はれて來た。

――何よりもあの懸しい綾子が――自分の心をこんな愛情や慾望で塗りこくつた――腐らせてしまつた綾子が呪はしく憎らしかつた!

「僕は主義が――いいえ、たとへばあなたが文學を捨ててしまへと言へば捨てます、家も、幸福も、何でも捨ててしまひます――」

「君の戀人をもかね?」

と、岸川は、相變らず冷たい口調で、その瞬目には言ふに言へずに人を魅付ける微笑を湛へて言つた

謙三は答へた。

「勿論ですとも!、そんなものがあるにしても――」

彼は自分の聲がいつになく上釣つて、何となく顫へてゐるやうにさへ感じた。

しかし、それは「戀を捨る」と誓ふのが恐ろしいからではなかつた。――そのために平和な肉親を、未來の物質的幸福を捨て殉じやうとしてゐる「主義」に逐はしくない自分であると、先輩から斷定されたための憤りからであつた。

――彼の胸の奧底では、岸川の…

とも出來るんだ。遠慮なく言へば僕も君が好きさ――だが……だからなほのこと、君の性質に適應した生活をつゞけさせたいと思ふのだよ」

「僕に適應してゐる生活はたつた一つしかない筈です――たつた一つしか!」

と、謙三は叫ぶやうに言つた。

のゝやうにも思はれたが、さう思へば思ふほど、なほのこと自分が呪はしく腹立だしく感じられた。

「ふん」

岸川は相手の昂奮には無頓着に頭を押へるやうにして窓の外を眺めた。遠い夕映えがほんのりと都會の空を染めて、なんとなく憂鬱い光がたゞよつてゐた。

「お望みなら、どんな誓ひでも立てます――どうか、そのためにわざくおたづね下すつた用向を話して下さい」

謙三は熱心に言つた。しかし、眼はなほ遙かな夕映えに眺め入つてゐた。

彼は靜かに眼を轉じて謙三を見た。

「僕も君が信ずべき青年であることは斤君から聽いてゐたよ――」

と、彼は言つた。

「全く君は信じも出來、愛するこ

滿日文藝

滿日川柳 「きびがら吟社」

「迷」 醉花選

- 百貨店女の迷ふ柄ばかり 夢良緒
- 病根の知れぬへ醫者が迷つてる 雅堂
- 眞實に迷ふて因果な私なり 錦江
- 呉服部と玩具で親子迷ひ合ひ 駒次
- 玩具屋へ來て子供の手が迷ひ 月南
- 厳ざらへ迷ふた柄を漸く決め 石陽
- あれこれとマネキンの宿た柄に 喜一
- きめ かはづ

- 迷子の名半交番殖へる用 五南
- 迷子は問はれる度に泣き直し 百穴
- 迷子を警官頭撫でゝ聞き 青龍刀
- 迷子へメカホン歩く運動會 石陽
- 迷子をもて餘してる交番所 溪聲
- 迷子を舞臺の上に連れて來る 同
- 迷惑な人でも世間の義理があり 句浪人
- 迷信でせうと附添慰める 夢良緒
- 迷惑を他所に長屋の痴話喧嘩 溪聲
- 宵暗みに迷ふ小鳥は落つかず 錦江
- 招待狀迷惑といふ字に生きる 青甫
- 迷信の一歩進めば暗い淵 若蛙
- 質屋の廣告に又迷はされ 司石
- 混線の耳へ相手も迷つてる 若葉冠
- 迷ひ入る小鳥へ猫の一本氣 青龍刀

五客

- 曇天に迷はぬものは傘ばかり 若蛙
- 迷ふてる店先き番頭如才なし 月甫
- 迷ふてる間どうやらする苦面 新生
- 迷想にふけつて足場からころげ 佐々市
- 迷つてる山羊泣き聲で友を呼び 若葉冠
- 出前持迷つたらしい汁の冷え 若葉冠

人

- 捨てた犬迷はず歸つて飼はれる 長介

地

- 迷信と思へどやはり神詣らで 司石

天

- 迷惑な話彼とは顏違ひ 輔

三月川柳課題

- ◎「春雜吟」三月五日〆切
- ◎「巡査」同上
- ◎「カフエー」同上

▽一題五句限り▽大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日社文藝係

新刊紹介

▲現代(三月號)「鬪爭か競爭か」五來素川「ムツソリニの轉機」杉村陽太郎「己に克つた體驗」「現代名士自敍傳の一節」「日常生活の合理化」は諸家小說「樂園の犧牲」(三上於莵吉)戲曲「秀吉と家康」(松居松翁)等定價五十錢、東京本郷駒込坂下大日本雄辯會講談社發行

▲生物學(岩波講座第一回配本)全體を「鳥類」鷹司信輔「植物の生殖」田原正人「概說植物地理」矢部吉禎「ユウゼニツクス」小泉丹「藥用植物」刈米達夫の五篇に別ち別項に小泉丹氏の「亞米利加博物館中亞探檢隊の對支交渉事情」及び內田升三氏の「岸上博士と小澤博士」「學界消息」「編輯雜記」がある、裝幀は例によつてあつさりとして感が良く各篇を別冊し岩波らしく氣が利いてゐる讀者亦其方面の權威者を網羅し所謂岩波の本である(豫約東京神田一ツ橋通り岩波書店發行)

▲雄辯(三月號) 職業指導中特に農閑利用法を揭載してゐる(定價五十錢東京本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

▲婦人倶樂部(三月號)「夫婦間の愛情增進實例集」と云ふ記事(定價五十錢東京本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

▲永井柳太郎氏大演說集 永井柳太郎氏の講演、演說を蒐集したるもの青年諸子必讀の新刊(定價一圓五十錢東京…